



使用済み自動車の銅含有部品 取り外しマニュアル

Dismantling Manual for
Parts/Components containing Copper (Cu) of End of Life Vehicle

発行にあたって

日産自動車では、使用済み自動車(以下 ELV:End of Life Vehicle)のリサイクル率を向上させるために、マテリアルリサイクルを推進しております。

ELVを鉄鋼の原料として利用できる状態にする全部再資源化を推進するには、その際に阻害要因となる銅を、できるだけELVから取り外す必要があります。そのために本書は、銅を含む部品(ハーネス、モーター類)を効率的に取り外していただくために、ハーネスレイアウト(配置図)と取り外す際のポイントをまとめ、発行することといたしました。

2005年11月
日産自動車株式会社
リサイクル推進室

目次

I. はじめに	3	
I-1 本マニュアルの内容について		
1) 記載の範囲		
2) 記載の内容		
I-2 作業上の注意		
1) 保護具の着用		
2) 作業手順		
II. 車種情報の活用にあたって	4	
II-1 銅重量値について		
II-2 ハーネスレイアウト及びモーター位置、作業上のポイントについて		
II-3 グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報について		
III. 車種情報		
車種	型式	
エルグランド	E50	A-1
ステージャ	WC34	B-1
セドリック・グロリア	Y32	C-1
セドリック・グロリア	Y33	D-1
セフィーロ	A31	E-1
セフィーロ	A32	F-1
セフィーロワゴン	WA32	G-1
セレナ	C23	H-1
プレサージュ	U30	I-1
ラルゴ	W30	J-1
ルネッサ	N30	K-1
レパード	JY32	L-1
レパード	JY33	M-1
□ーレル	C33	N-1
□ーレル	C34	O-1
□ーレル	C35	P-1

E50

WC34

Y32

Y33

A31

A32

WA32

C32

U30

W30

N30

JY32

JY33

C33

C34

C35

I. はじめに

I-1 本マニュアルの内容について

1) 記載の範囲

本書は、全部再資源化の際に、銅含有部品の取り外しを効率的に実施していただくための参考情報(主なハーネス・モーターの銅重量、ハーネスレイアウト、モーター位置、グレード別パワーシート有無情報及びモーター位置)を提供します。

2) 記事の内容

1990年から1998年に販売した大型車、ミニバンのうち16車種についての情報を提供します。

提供する情報

- ・ 情報を提供する車両の外観
- ・ 主なハーネス、モーターの銅重量(参考値)
- ・ ハーネスレイアウト、モーター位置
- ・ セダンタイプの車両のグレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

I-2 作業上の注意

1) 保護具の着用

安全な作業を行うにあたって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を装着してください。

2) 作業手順

エアバッグ類の作動処理及び取り外し回収、適正処理(液材の抜き取り等)を先に行うことを推奨としますが、液材の流出に注意し、作業を行ってください。液材が床に漏れた場合は、速やかに拭き取ってください。

また適正処理については、2004年9月に発行しました「使用済み自動車のリサイクルマニュアル」を参考にして、実施してください。

パワーシート装着車は、バッテリーを取り外す前に、シートレール締結ボルトを外す等のシーートの解体準備を行うことを推奨します。

Ⅱ. 車種情報の活用にあたって

Ⅱ-1 銅重量値について

- 重量情報として、以下の表に示すハーネス、モーターの情報を掲載します。
- グレード、オプション設定により、ハーネスの重量及びモーター個数が異なるために、重量値に幅を持たせました。
- 事前取り外し部品や、ハーネスの回収率により、Aプレス中の銅含有率は変動します。
- 対象となるハーネスはハーネスレイアウトを参考にしてください。

部品群	部品名称
ハーネス	メインハーネス
	エンジンルームハーネス
	フロアハーネス
	ルーフハーネス
	トランクルームハーネス
	ドアハーネス(運転席)
	ドアハーネス(助手席)
	ドアハーネス(後)
	バックドアハーネス
モーター	ワイパーモーター(前)
	P/Wモーター(前)
	P/Wモーター(後)
	ブローファンモーター(前)
	電動ファンモーター
	パワーシートモーター(運転席)
	パワーシートモーター(助手席)

注 P/W:パワーウインドウ

Ⅱ-2 ハーネスレイアウト及びモーター位置、作業上のポイントについて

- ハーネスレイアウトは車両によってことなります。
- E50、WC34、Y33、A32、WA32、U30、W30、N30、JY32、JY33、C34、C35についてはカラーで示します。また、コネクタを■、アースを○で示します。
- Y32、A31、C23、C33についてはモノクロで示します。また、コネクタを□、アースを■で示します。
- モーター位置をハーネスレイアウト上に示します。
- ハーネス回収作業をする上でのポイントを記載しましたので、参考にしてください。

Ⅱ-3 グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報について

- WC34、Y32、Y33、A31、A32、WA32、JY32、JY33、C33、C34、C35についてグレード別フロントシートのパワーシート設定についてを示します。またC33以外については、モーターの位置を写真で示します。

Ⅲ. 車種情報

E50

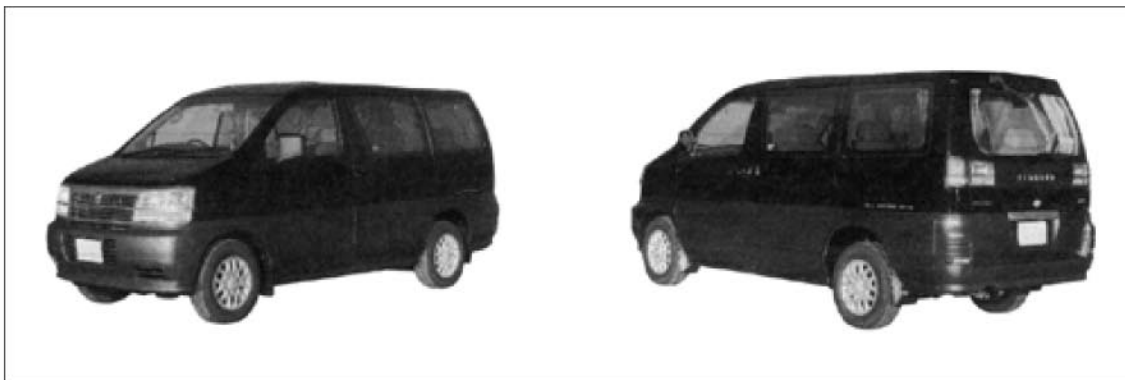
車種 | エルグランド

型式 | E50

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	A-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	A-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	A-3
3-1. エンジンルーム	A-3
3-2. ダッシュまわり	A-4
3-3. ルーフまわり	A-5
3-4. ボディーまわり	A-6
3-5. ドア	A-7

1. 情報を提供する車両の外観

エルグランド外観



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

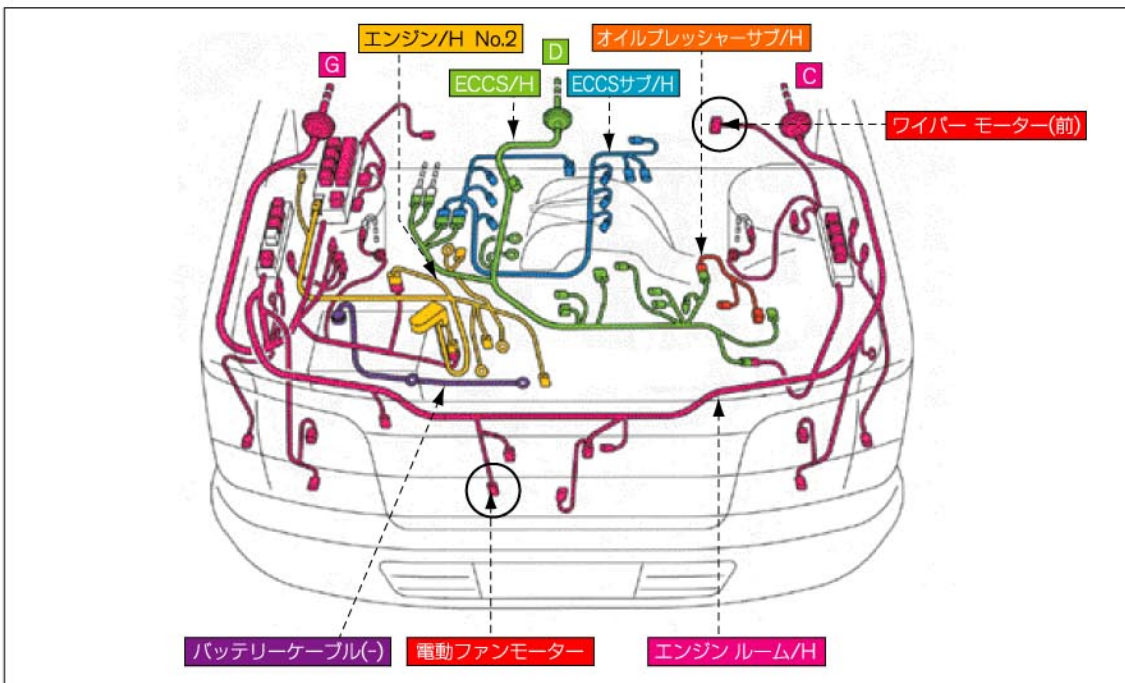
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	6,188~6,875
	エンジンルームハーネス	3,285~3,650
	フロアハーネス	1,784~1,983
	ルーフハーネス	329~365
	ドアハーネス(運転席)	225~250
	ドアハーネス(助手席)	171~190
	ドアハーネス(後)	59~65
	バックドアハーネス	259~288
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130

注 P/W:パワーウインドウ

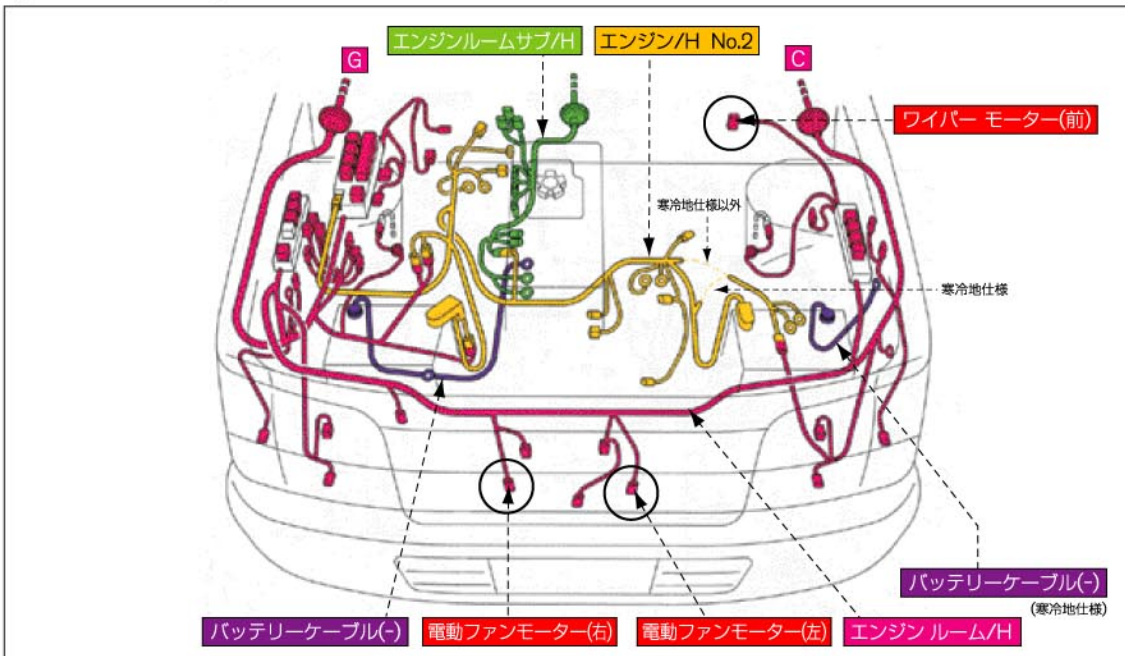
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 VG33E



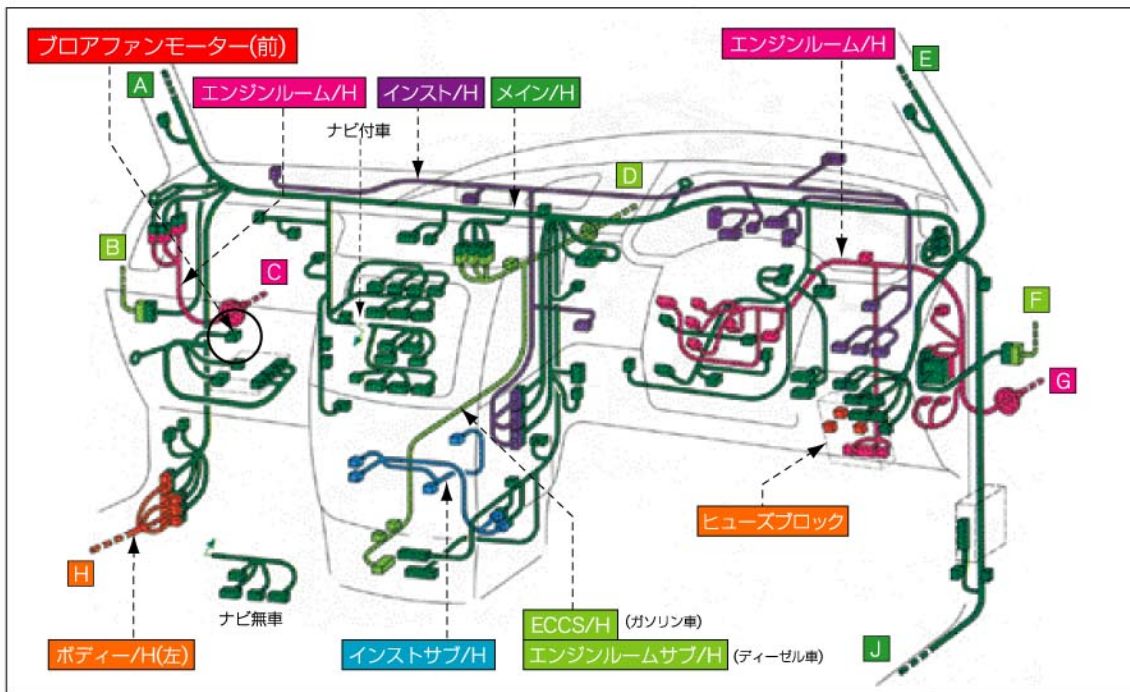
2)エンジン型式 QD32ETi



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

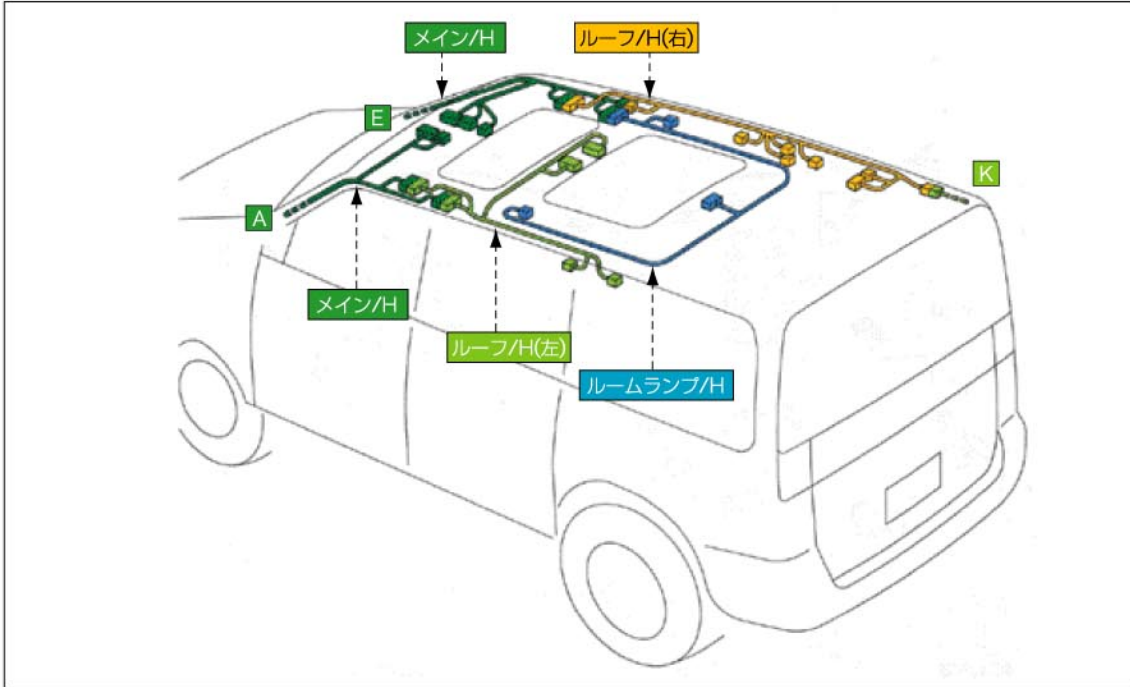
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下げて、作業スペースを確保して作業を行ってください。

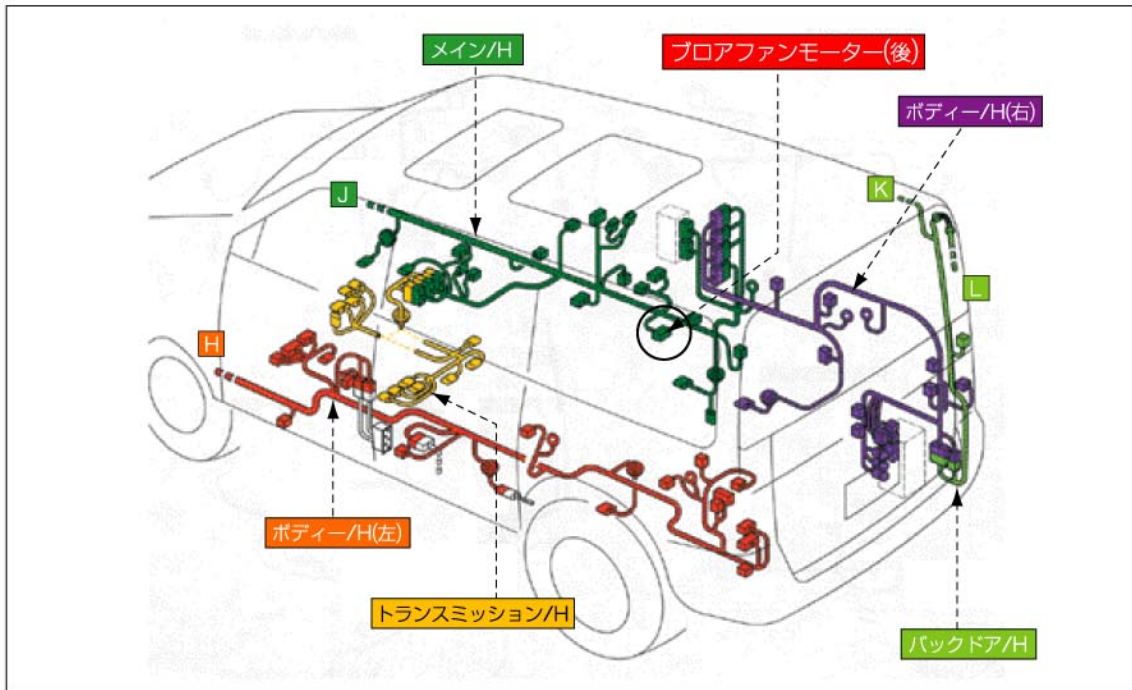
3-3. ルーフまわり



解体作業上のポイント

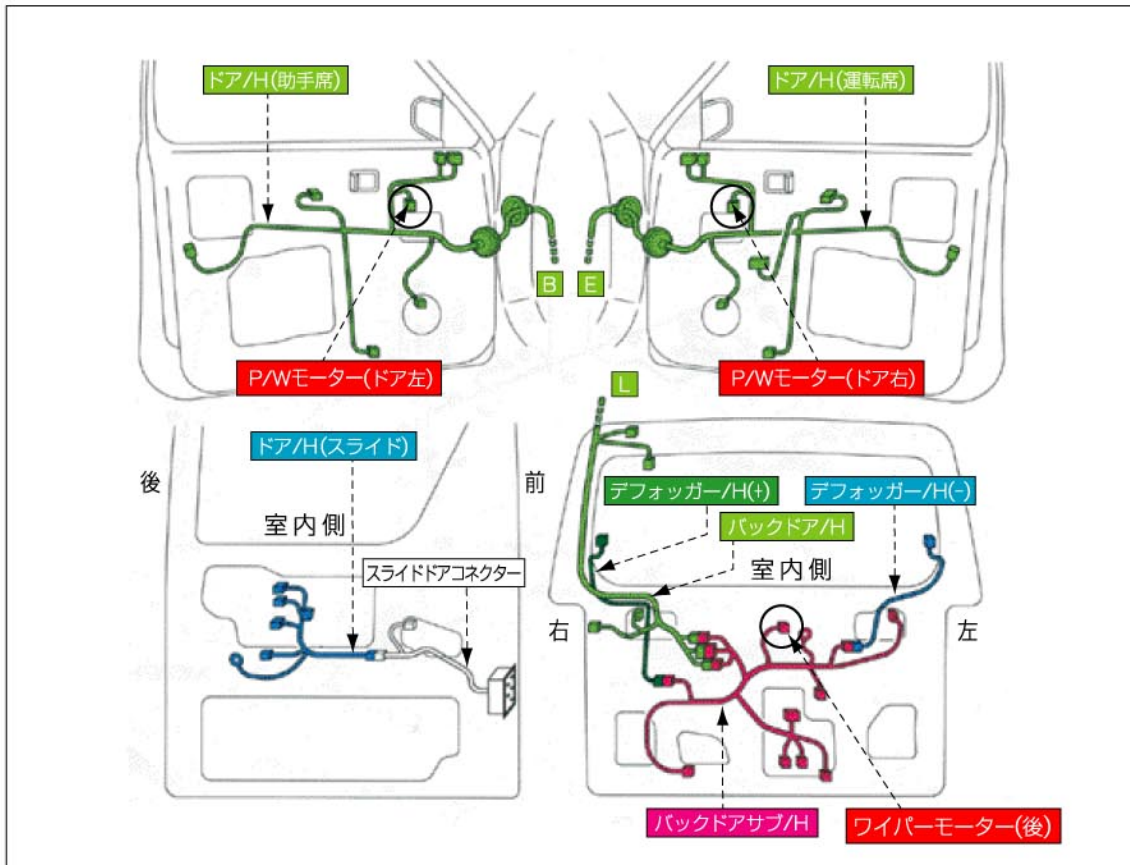
- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ボディーまわり



解体作業上のポイント

○運転席下のフロアパネル貫通部はグロメット付近でハーネスを切断して回収してください。



解体作業上のポイント

【ドアハーネス】

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

【バックドアハーネス】

- バックドアを開き、ボディ側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

車種 | ステージア

型式 | WC34

WC34

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	B-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	B-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	B-3
3-1. エンジンルーム	B-3,B-4
3-2. ダッシュまわり	B-5
3-3. ボディーまわり	B-6
3-4. ドア	B-7
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	B-8

1. 情報を提供する車両の外観

ステージア外観



[G・X系]



[RS FOUR系]



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

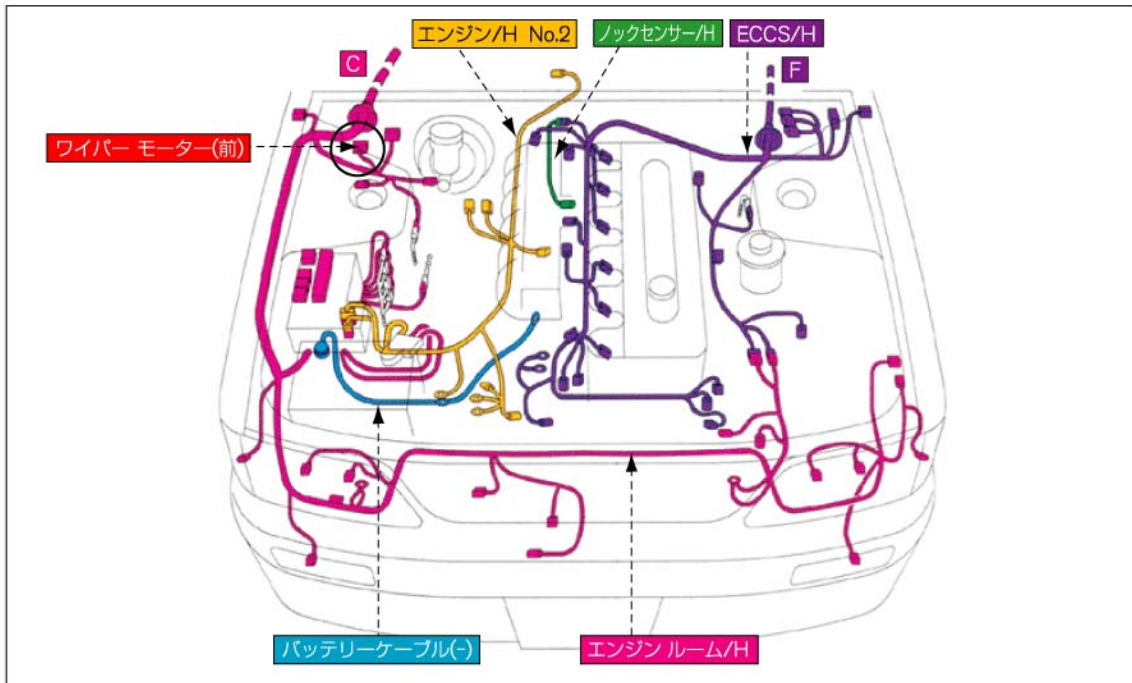
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,011~2,234
	エンジンルームハーネス	2,016~2,240
	フロアハーネス	1,272~1,414
	ルーフハーネス	90~100
	ドアハーネス(運転席)	198~220
	ドアハーネス(助手席)	144~160
	ドアハーネス(後)	252~280
	バックドアハーネス	246~273
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W: パワーウインドウ

3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

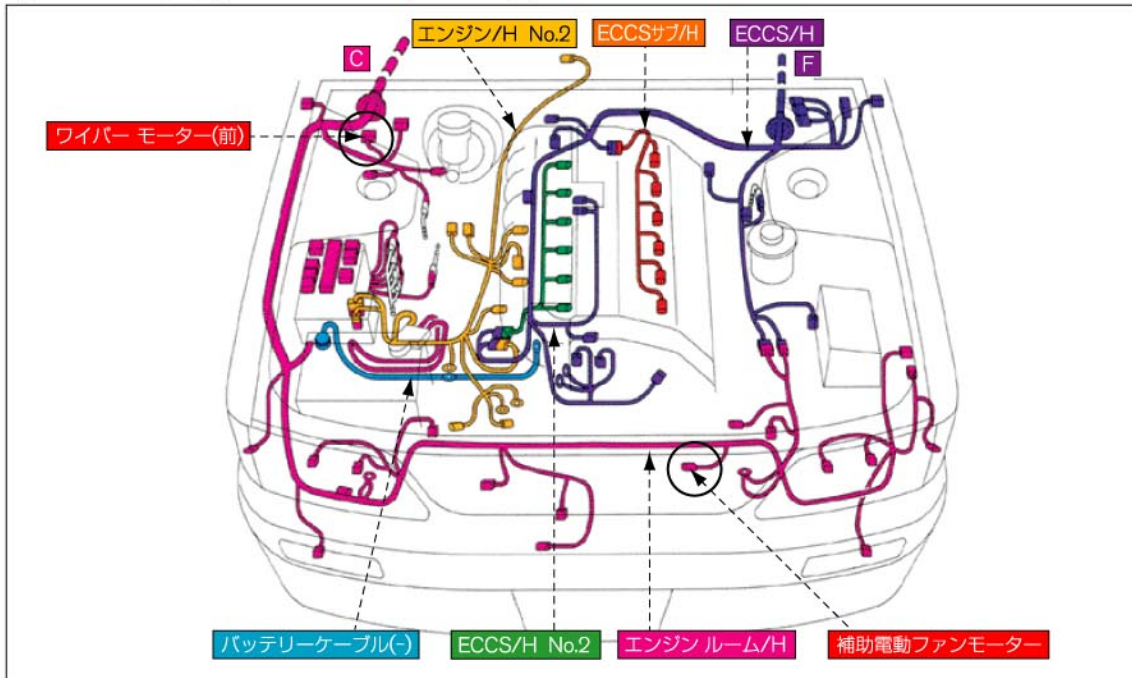
3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 RB20E

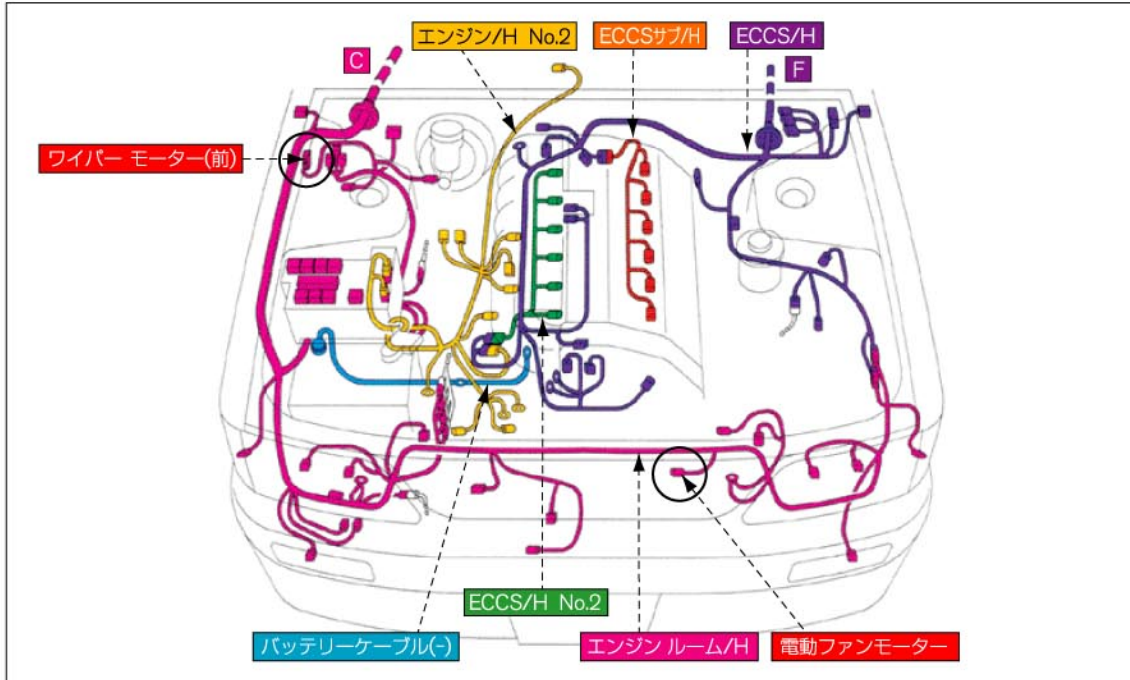


WC34

2)エンジン型式 RB25DE(2WD車)



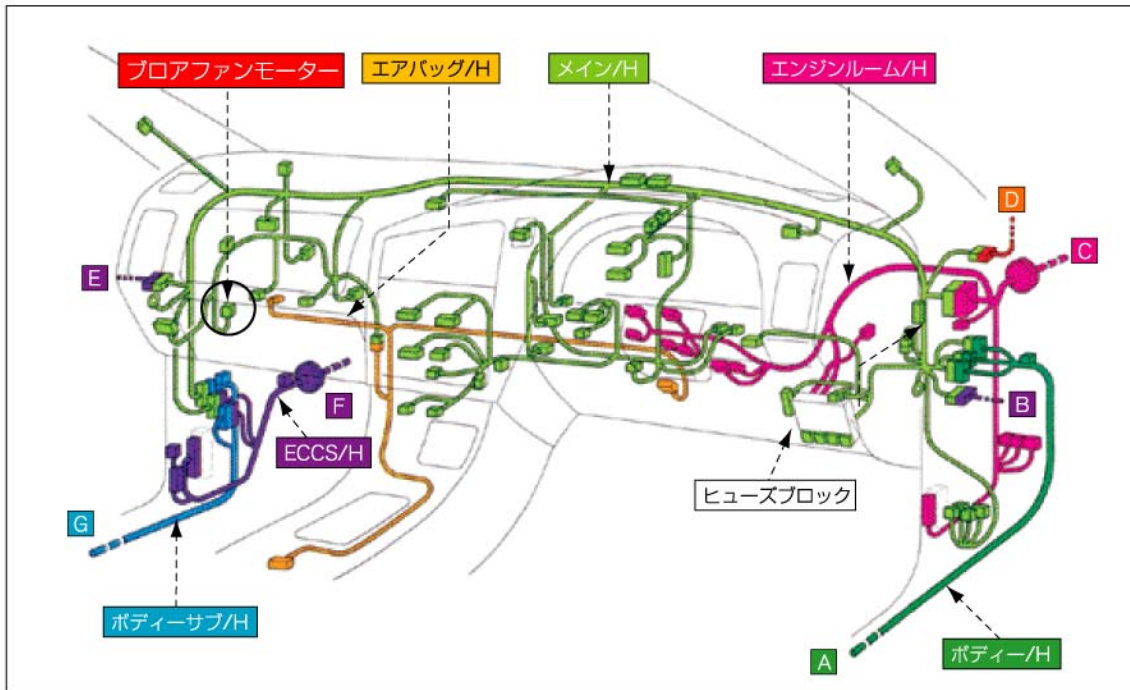
3)エンジン型式 RB25E、DET(4WD車)



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアッパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

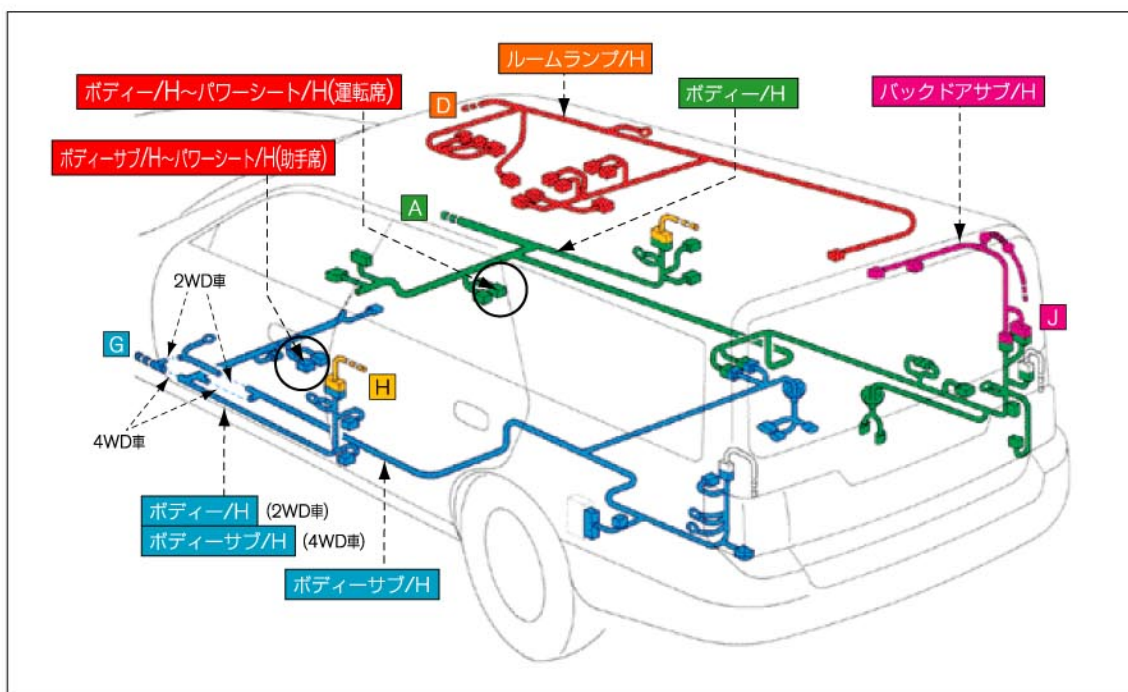
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

○インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下げて、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



解体作業上のポイント

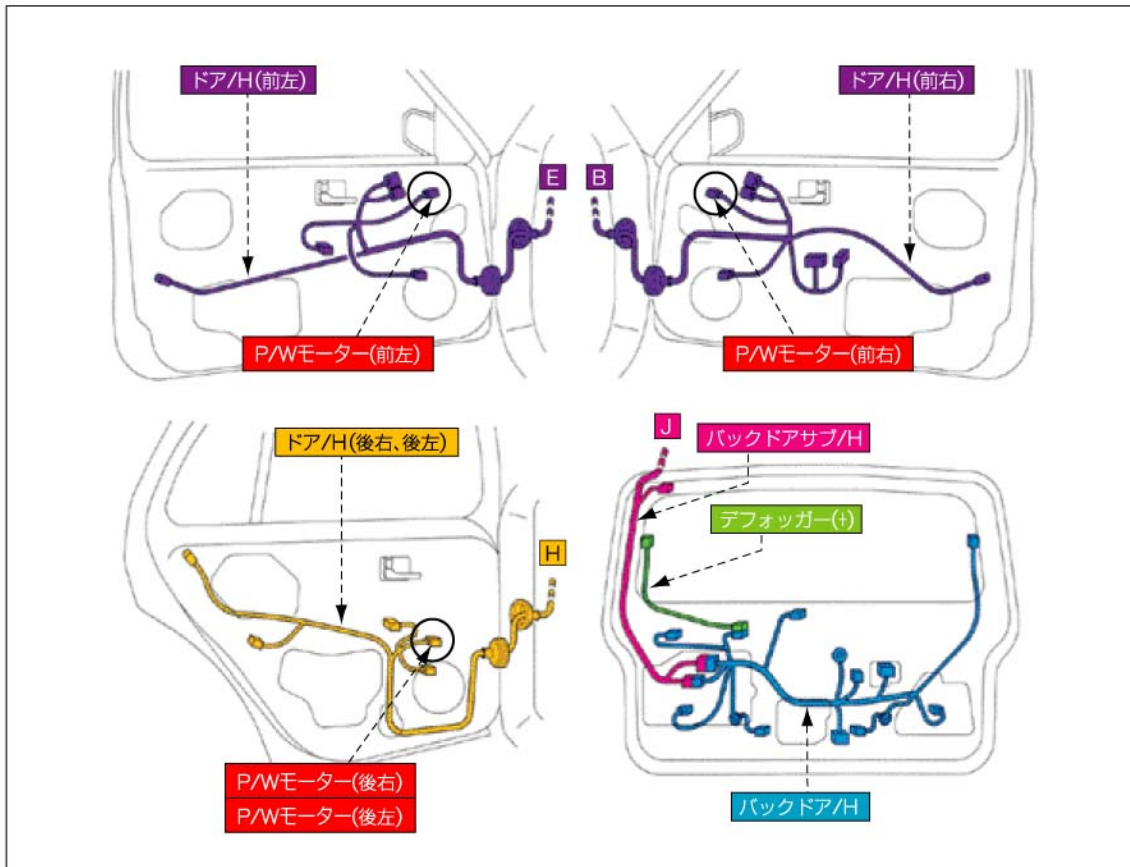
【フロアハーネス】

- シート下のハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

【ドアハーネス】

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

【バックドアハーネス】

- バックドアを開き、ボディー側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

駆動方式		WD				4WD		
		RB20E	RB25DE			RB25DET		
エンジン型式		RB20E	RB25DE			RB25DET		
グレード		20G	25G	25X	25G FOUR	25X FOUR	RS FOUR	RS FOUR V
フロント	運転席	—	—	△	—	△	—	△
	助手席	—	—	△	—	△	—	△

●:標準 △:メーカーオプション —:設定無し

運転席について各モーターの位置を図1～図2に示します。

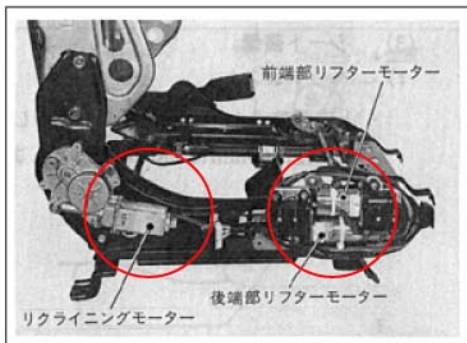


図1 リフターモーター、リクライニングモーター

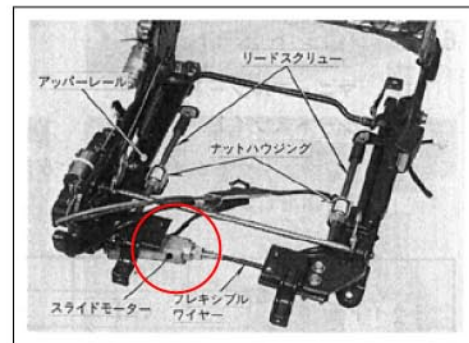


図2 スライドモーター

車種 | セドリック・グロリア

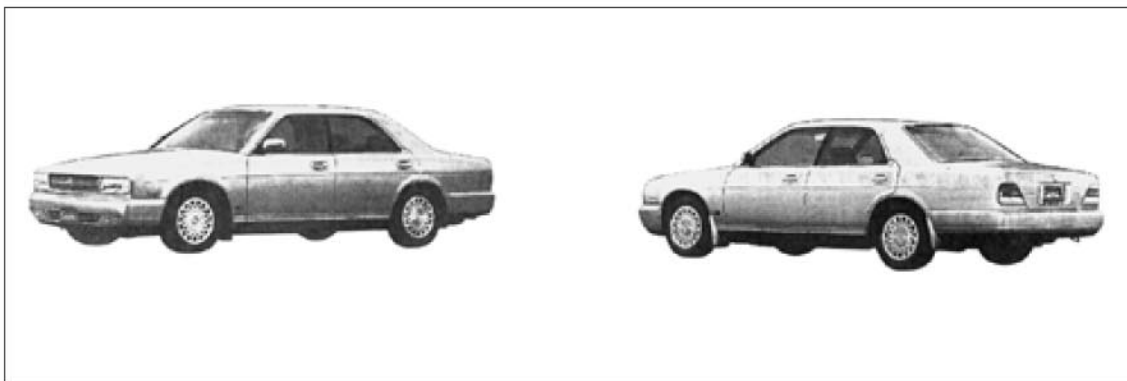
型式 | Y32

Y32

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	C-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	C-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	C-3
3-1. エンジンルーム	C-3,C-4
3-2. ダッシュまわり	C-5
3-3. ボディーまわり	C-6
3-4. ドア	C-7
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	C-8

1. 情報を提供する車両の外観

セドリック外観(ブロアム系)



セドリック外観(グランツーリスモ系)



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

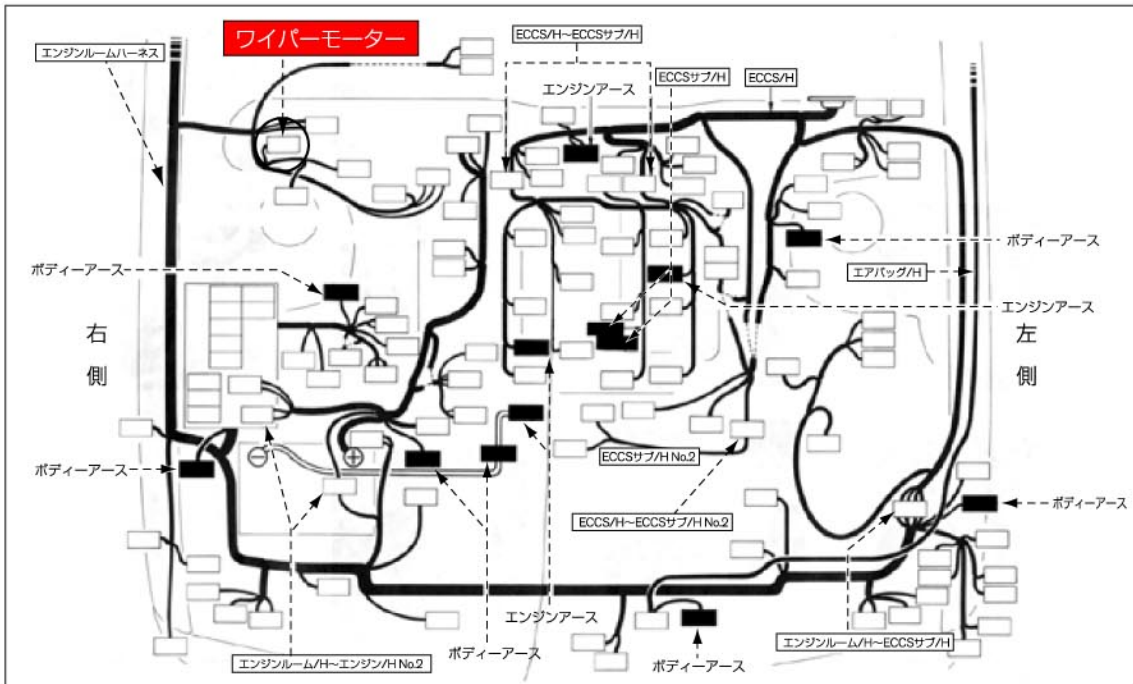
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,764~3,071
	エンジンルームハーネス	1,800~2,000
	フロアハーネス	2,475~2,750
	ルーフハーネス	104~115
	トランクハーネス	135~150
	ドアハーネス(運転席)	225~250
	ドアハーネス(助手席)	176~195
	ドアハーネス(後)	261~290
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

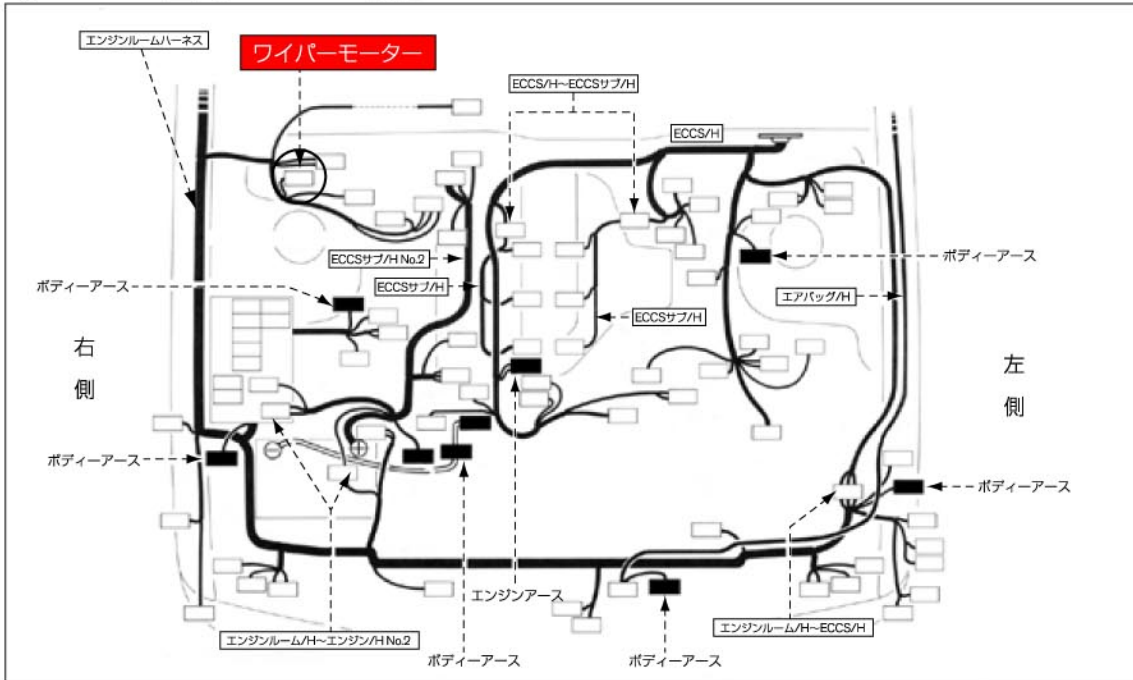
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 VG30DE及びDET

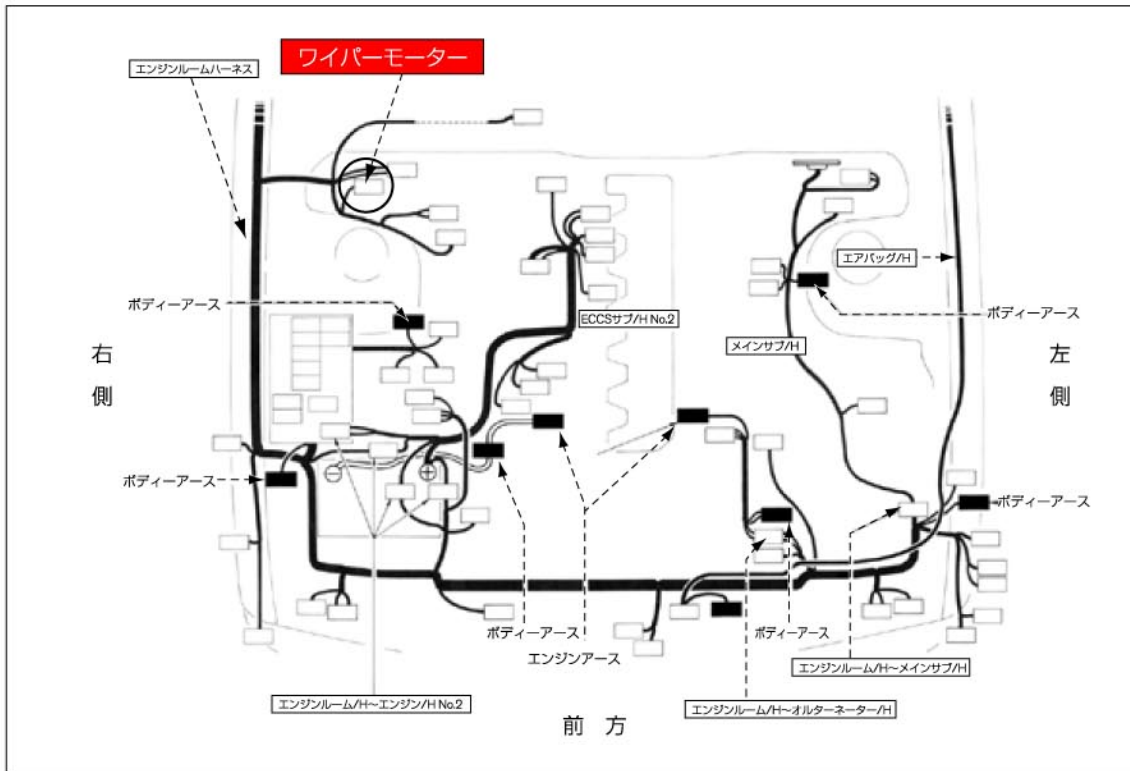


2)エンジン型式 VG20E及び30E



Y32

3)エンジン型式 RD28

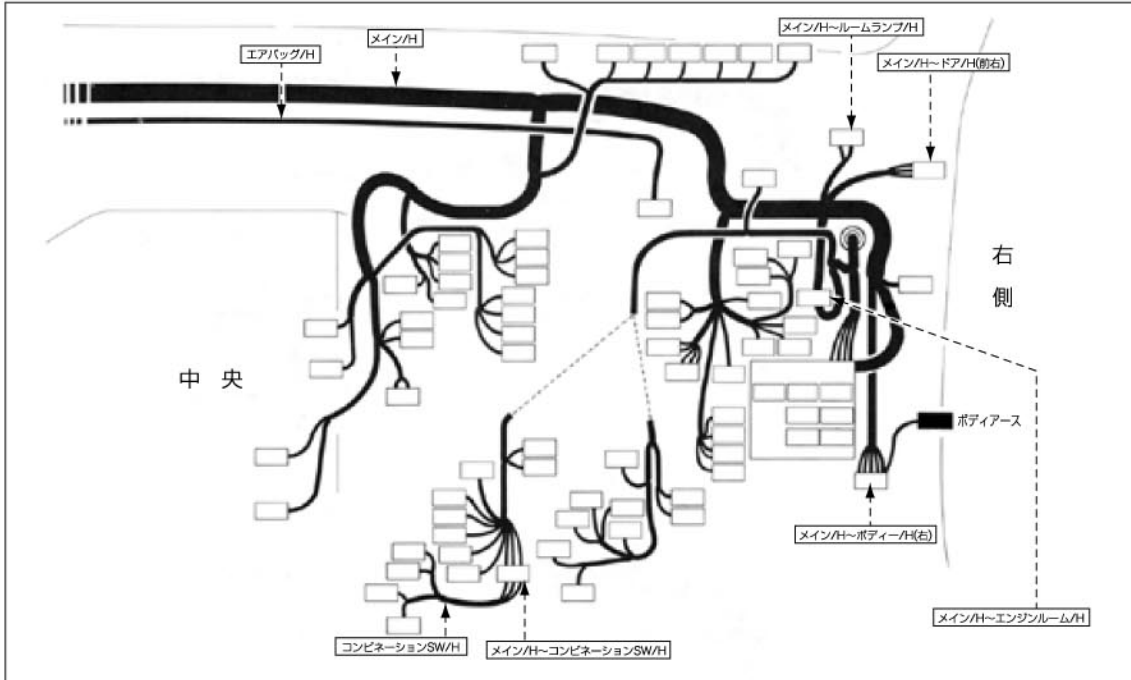


解体作業上のポイント

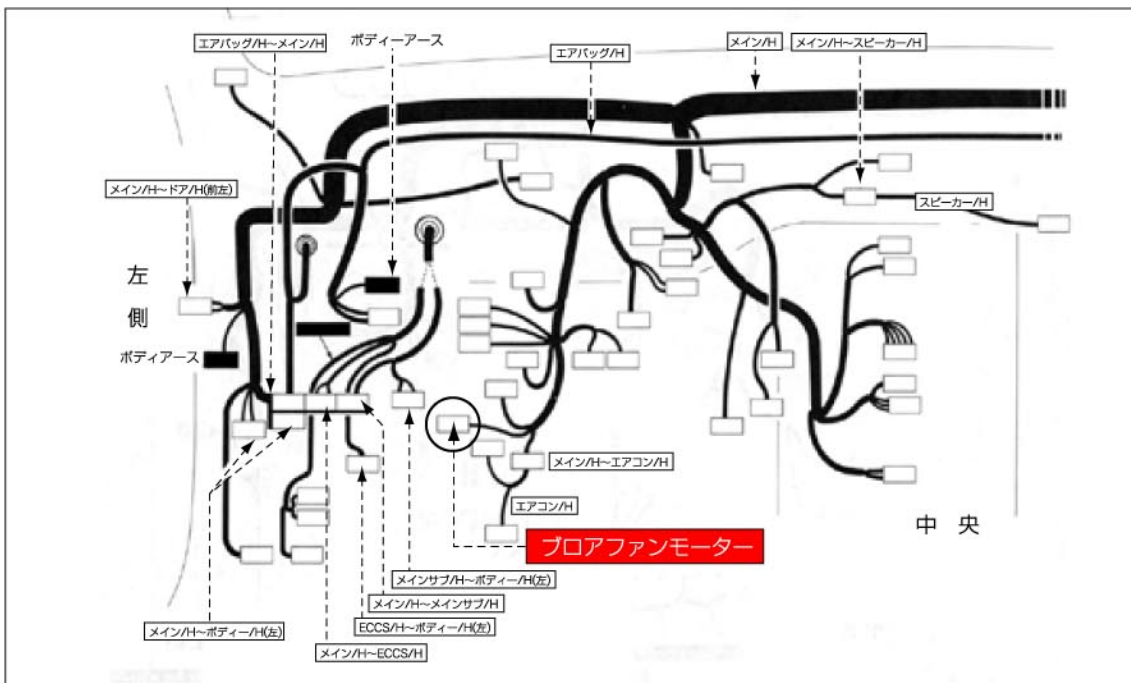
- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

3-2. ダッシュまわり

1) 右側



2) 左側

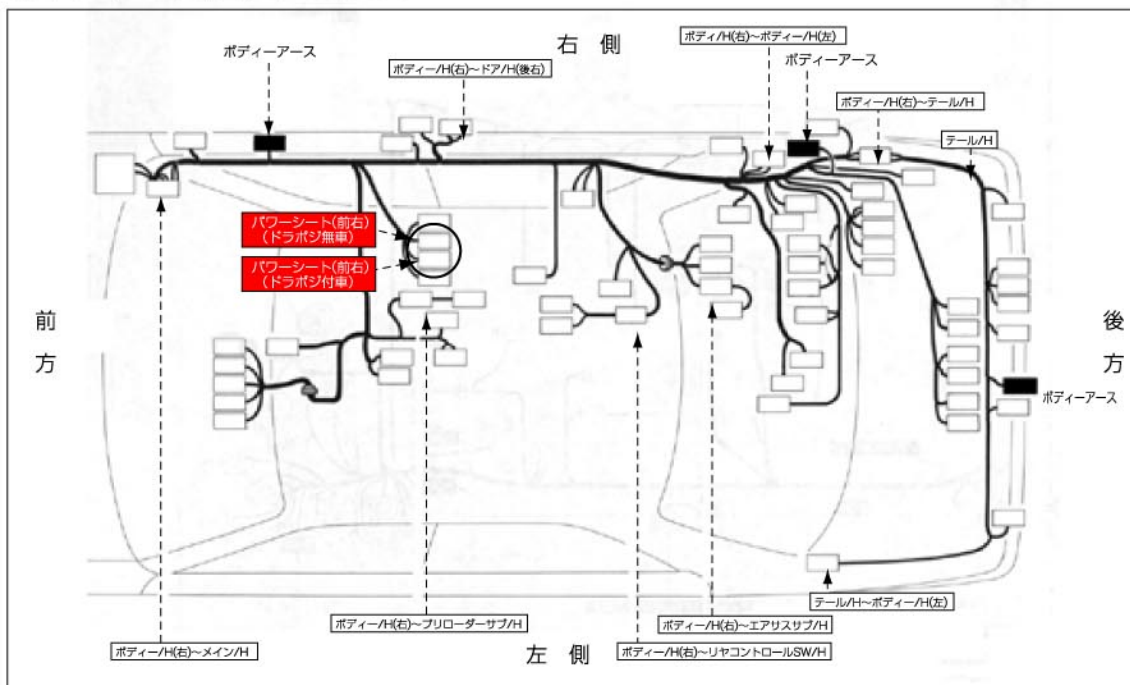


解体作業上のポイント

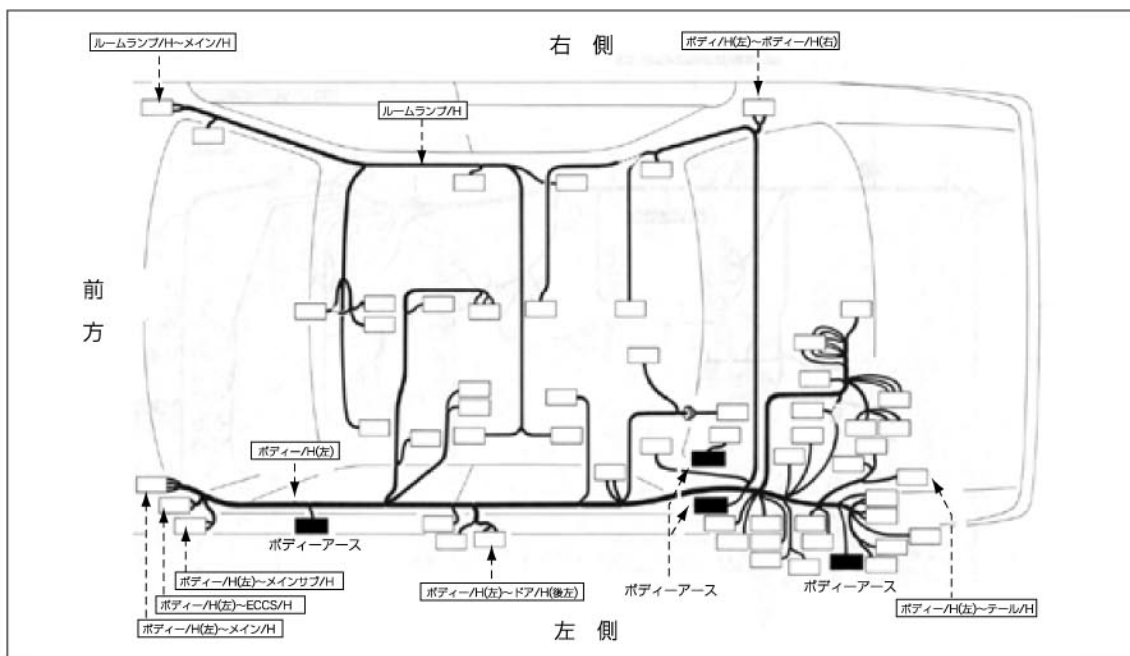
○インストールパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり

1) ボディー/H(右)・テール/H



2) ボディー/H(左)・ルームランプ/H



解体作業上のポイント

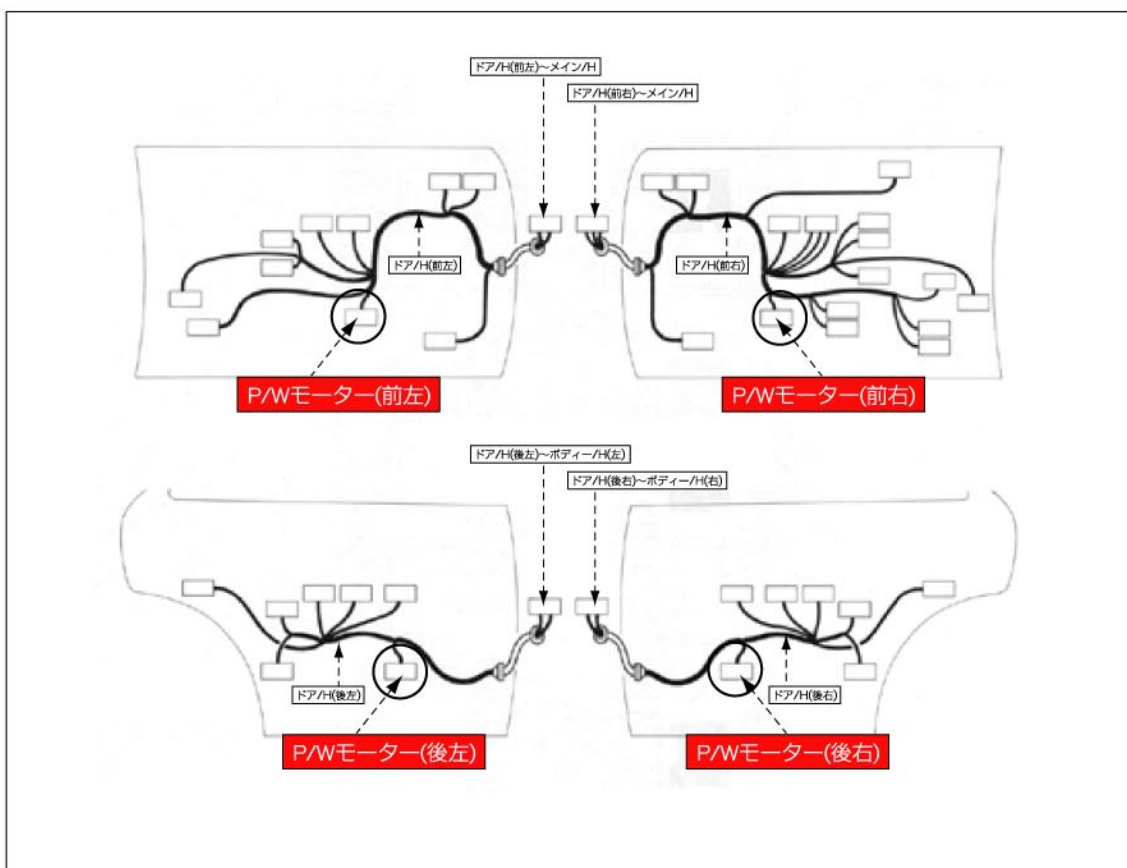
[フロアハーネス]

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

[ルーフハーネス]

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		VG20E	VG30E		VG30DE	VG30DET		RD28								
グレード		クラシック	クラシックSV	クラシック	クラシックSV	グランツリースモ	プロアム	グランツリースモSV	プロアム	アルティマ	プロアム	プロアムG	プロアムVIP	クラシック	クラシックSV	プロアム
フロントシート	運転席	パワーシート (リクライニング、 スライド、 前後独立リフター、 ランバーサポート)	-	●	-	●	-	●	●	●	●	●	●	-	●	●
	助手席	パワーシート (リクライニング、 スライド)	-	-	-	-	△	-	△	-	△	△	●	-	-	△

運転席について各モーターの位置を図1～図4に示します。



図1 スライドモーター

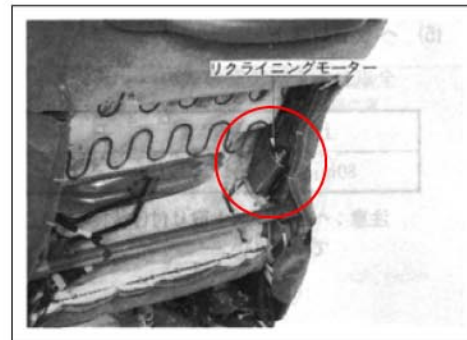


図2 リクライニングモーター

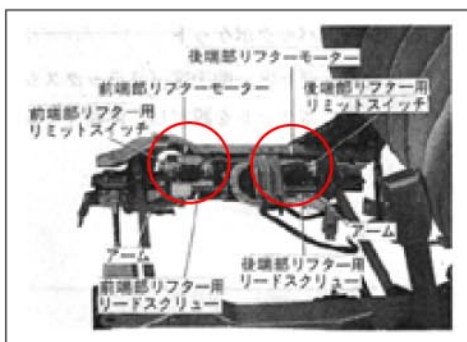


図3 リフターモーター

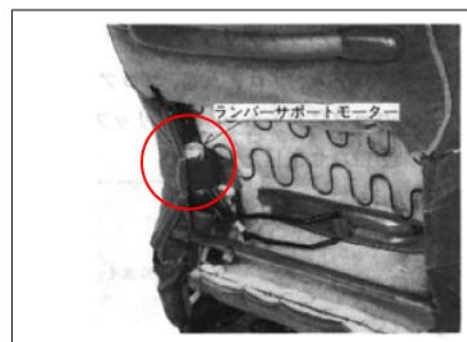


図4 ランバーサポートモーター

車種 | セドリック・グロリア

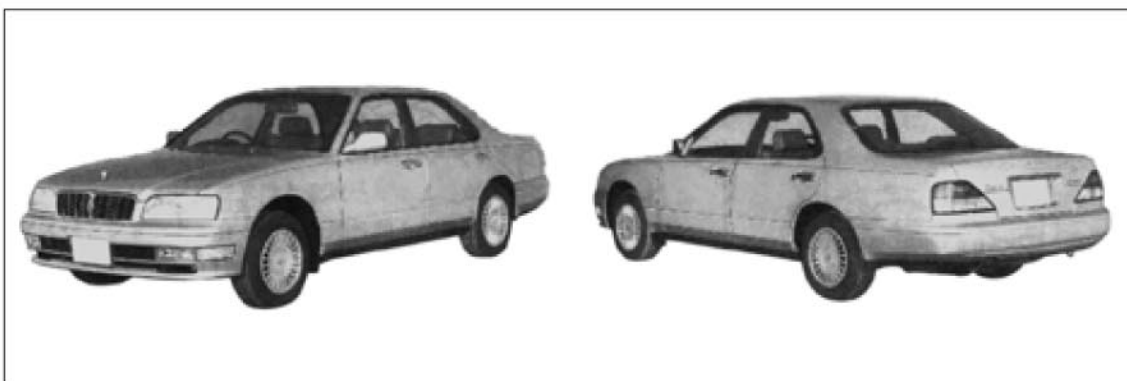
型式 | Y33

Y33

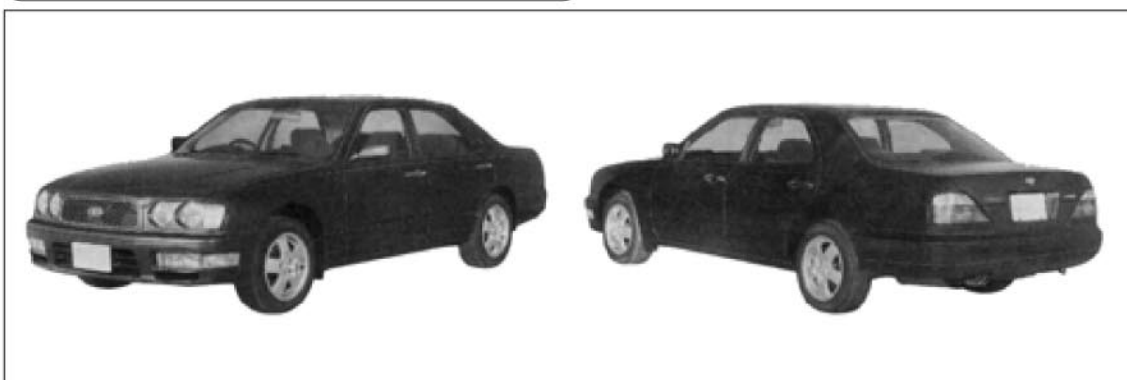
内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	D-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	D-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	D-3
3-1. エンジンルーム	D-3,D-4
3-2. ダッシュまわり	D-5
3-3. ボディーまわり	D-6
3-4. ドア	D-7
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	D-8

1. 情報を提供する車両の外観

セドリック外観(ブロアム系)



セドリック外観(グランツーリスモ系)



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

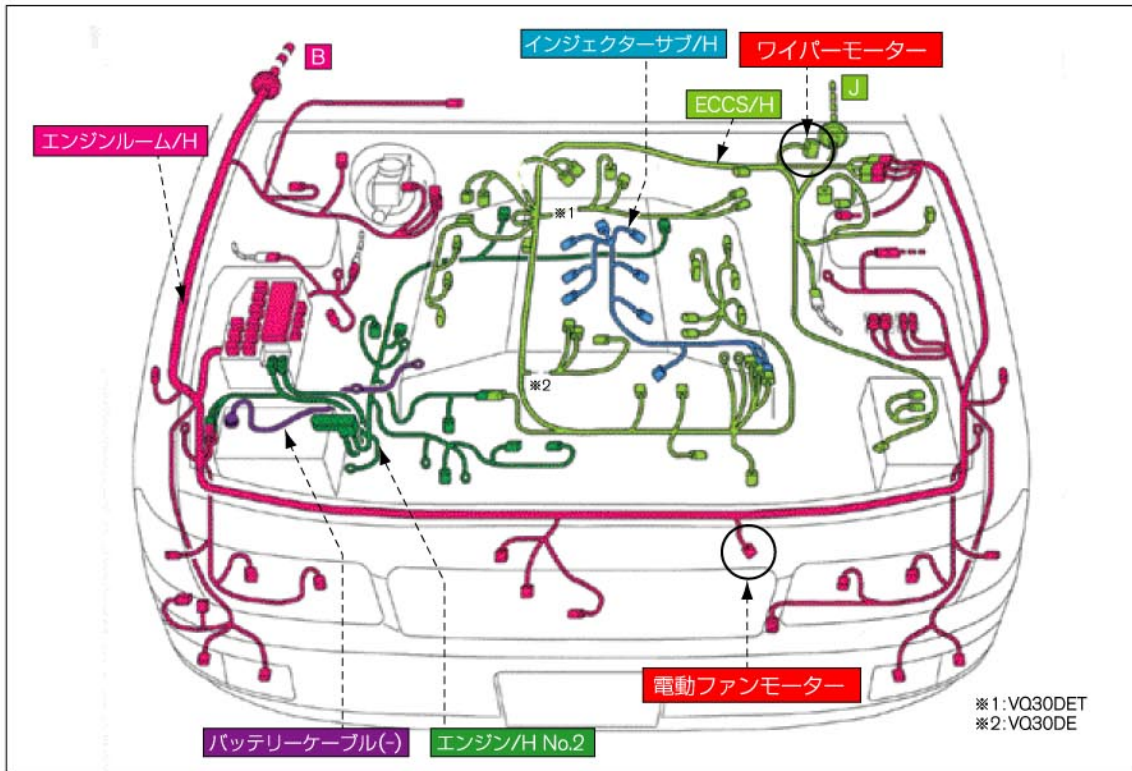
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,790~3,100
	エンジンルームハーネス	2,475~2,750
	フロアハーネス	3,195~3,550
	ルーフハーネス	135~150
	トランクハーネス	164~183
	ドアハーネス(運転席)	234~260
	ドアハーネス(助手席)	180~200
	ドアハーネス(後)	270~300
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

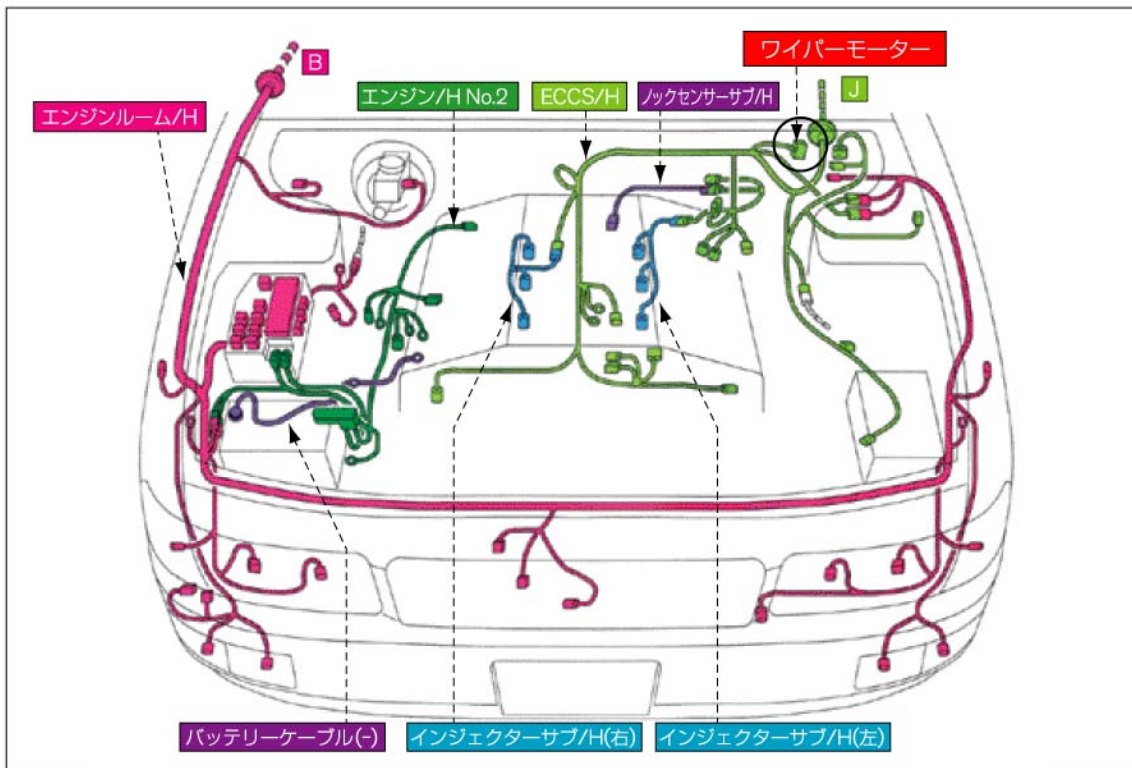
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 VQ30DE及びVQ30DET

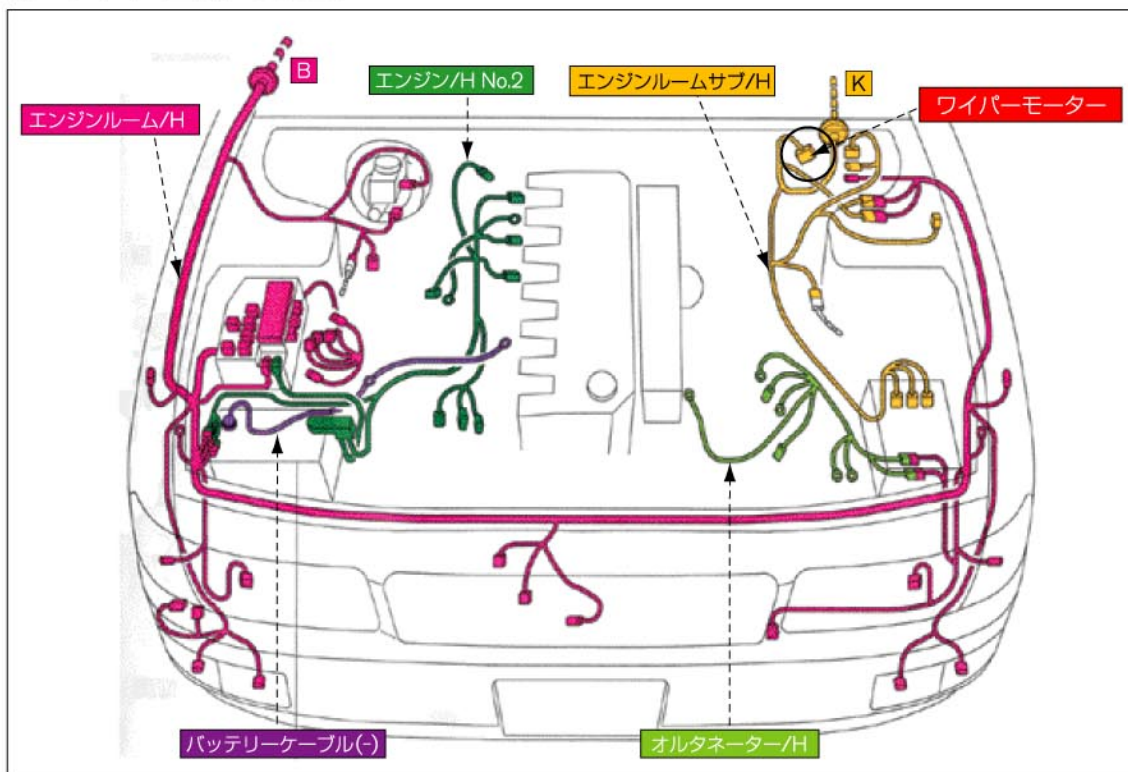


2)エンジン型式 VQ30E



Y33

3)エンジン型式 RD28

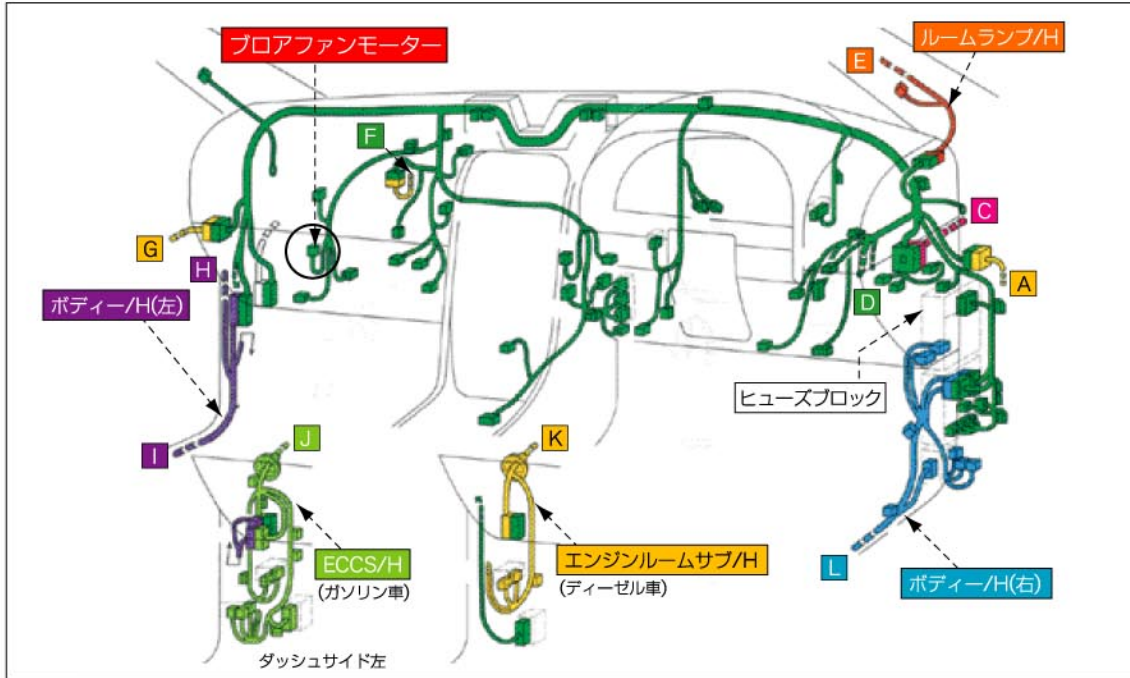


解体作業上のポイント

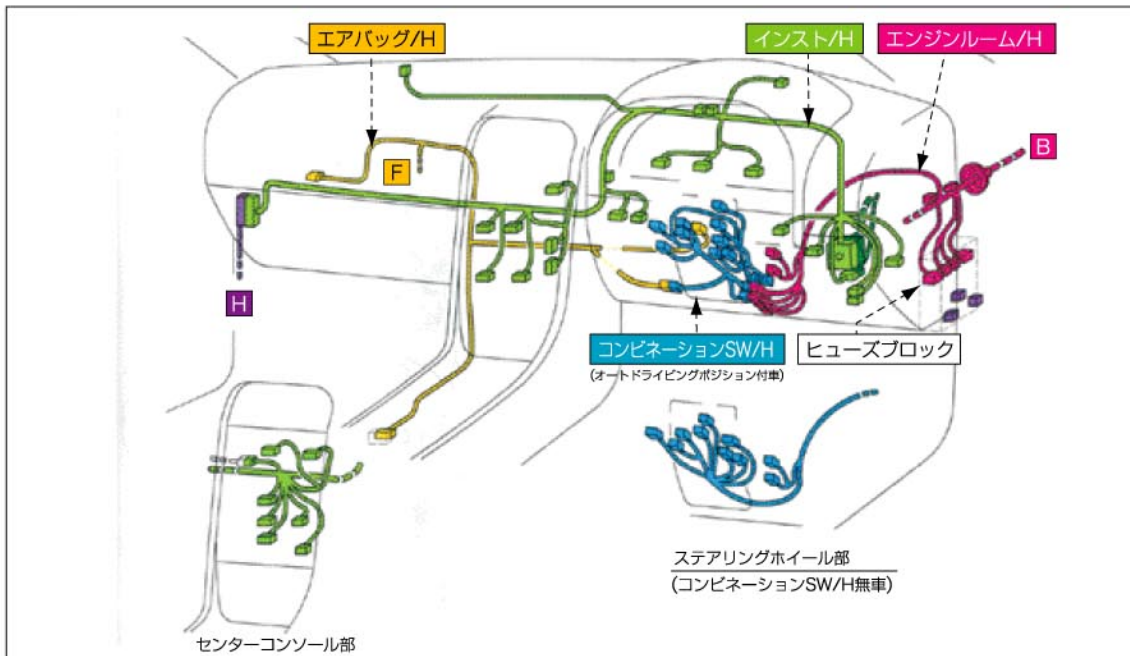
- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

3-2. ダッシュまわり

1)メイン ハーネス



2)インスト、エアバッグ ハーネス

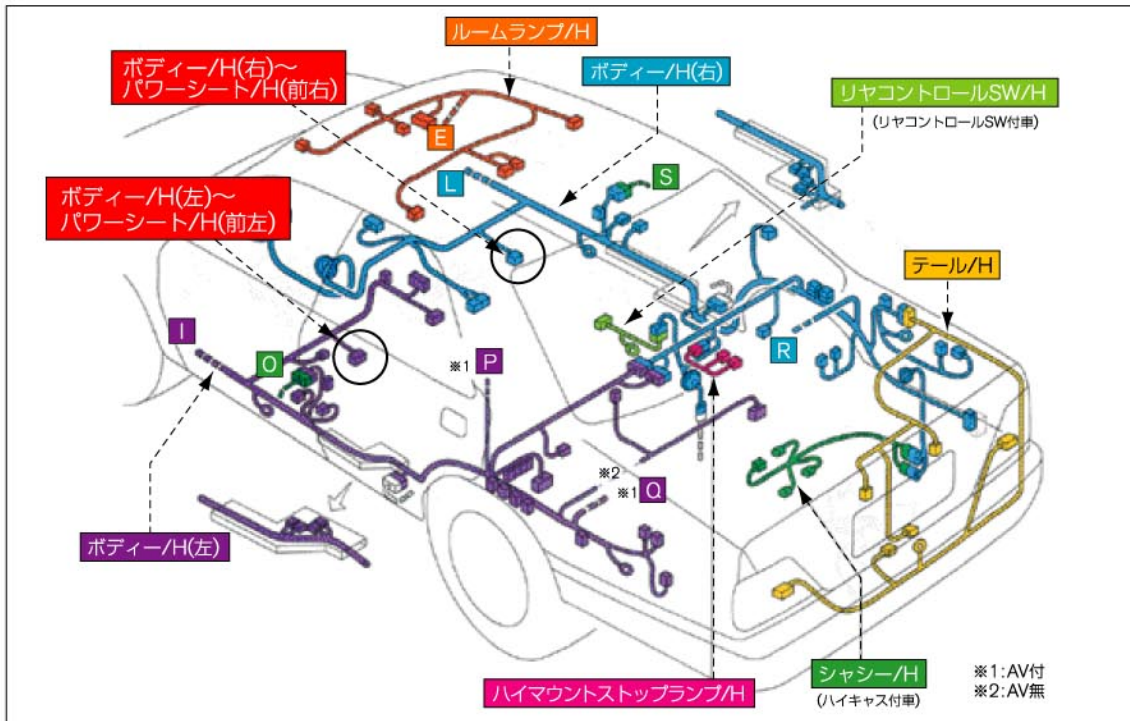


解体作業上のポイント

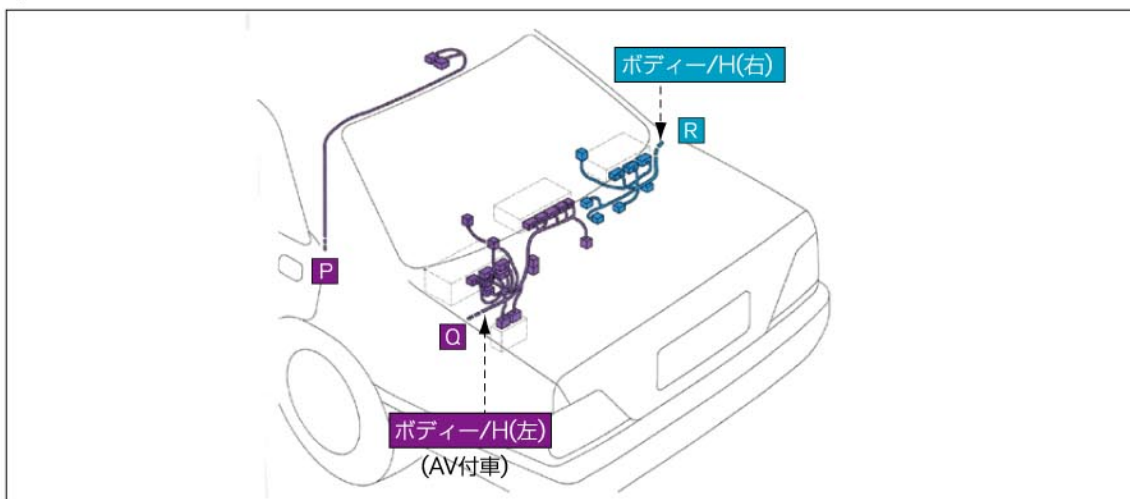
- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。
- インスト裏側にハーネスが締結されているため、インストパネル解体後にハーネス回収を忘れないようにしてください。

3-3. ボディーまわり

1) ボディー、ルームランプ、ハーネス



2) トランクルーム前方部



解体作業上のポイント

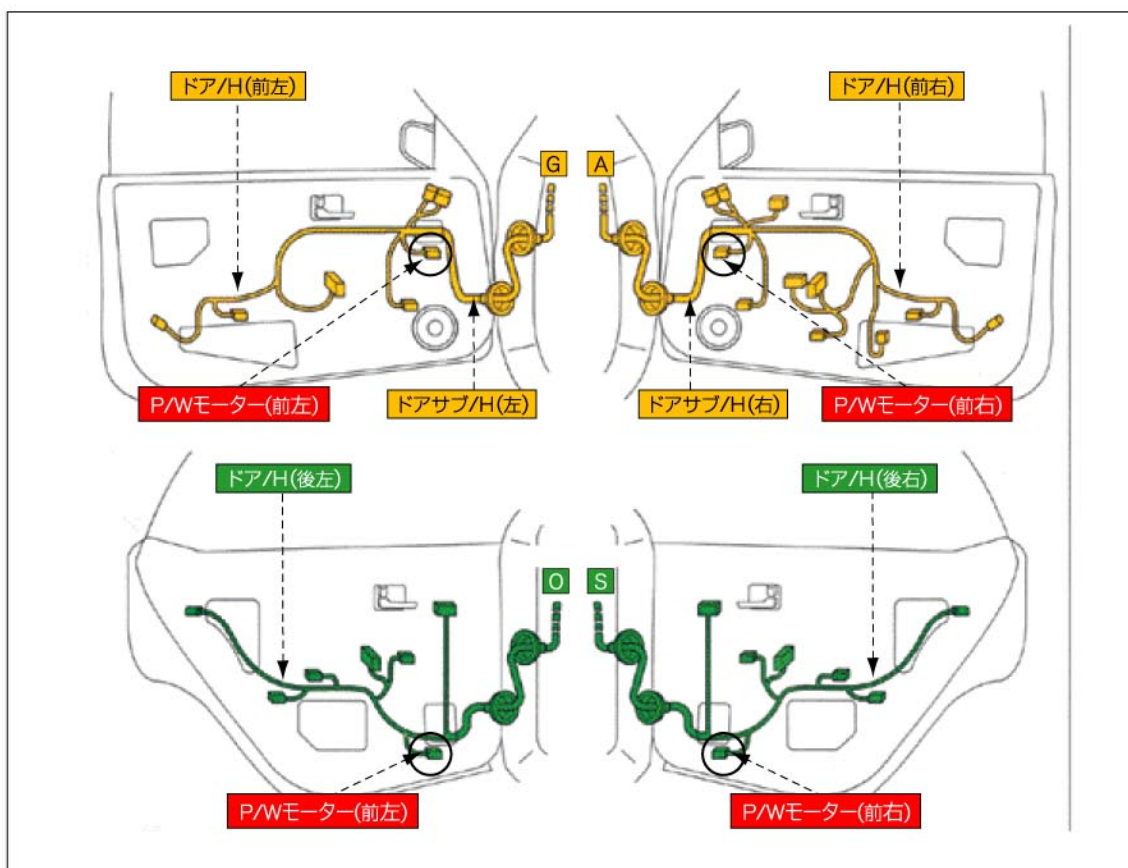
【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



Y33

解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		VG30E				VQ30DE		VQ30DET				RD28	
グレード		プロアムJ	プロアム	グランツリースモ	グランツリースモS	プロアム	グランツリースモSV	プロアム	プロアムV	プロアムVIP	アルティマ	プロアムJ	プロアム
フロントシート	運転席	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	助手席	—	—	△	—	—	●	—	●	●	●	—	●

●:標準 △:メーカーオプション —:設定無し

運転席について各モーターの位置を図1～図3に示します。



図1 リフターモーター、スライドモーター

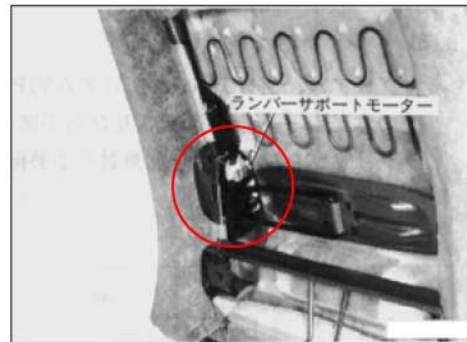


図2 ランバーサポートモーター

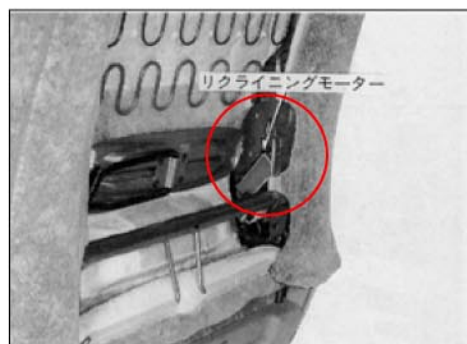


図3 リクライニングモーター

車種 セフィーロ

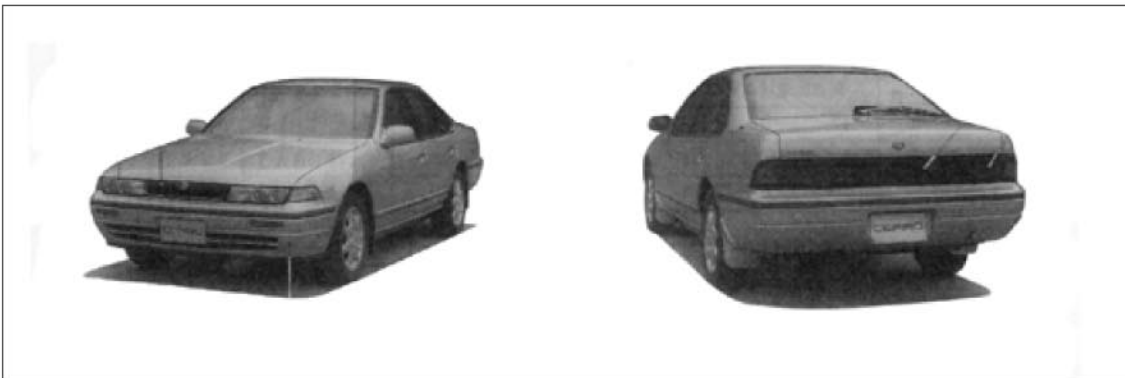
型式 A31

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	E-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	E-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	E-3
3-1. エンジンルーム	E-3
3-2. ダッシュまわり	E-4
3-3. ボディーまわり	E-5
3-4. ドア	E-6
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	E-7

A31

情報を提供する車両の外観

セフィーロ外観



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

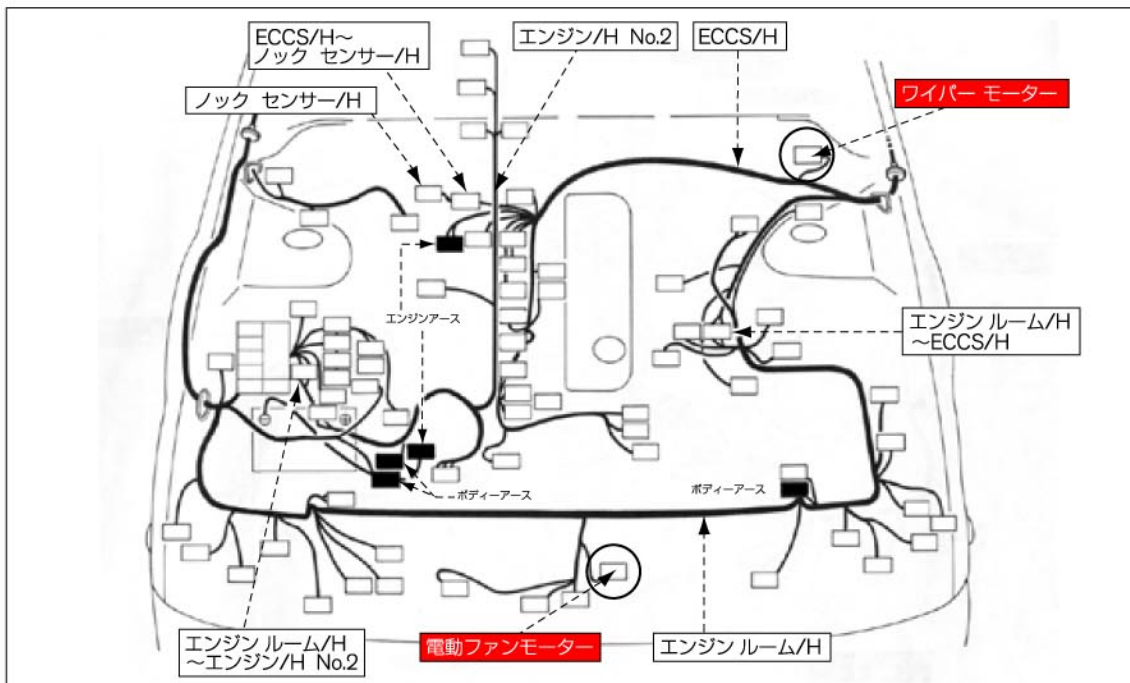
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	1,415~1,572
	エンジンルームハーネス	1,440~1,600
	フロアハーネス	943~1,048
	ルーフハーネス	61~68
	トランクハーネス	142~158
	ドアハーネス(運転席)	158~175
	ドアハーネス(助手席)	158~175
	ドアハーネス(後)	180~200
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

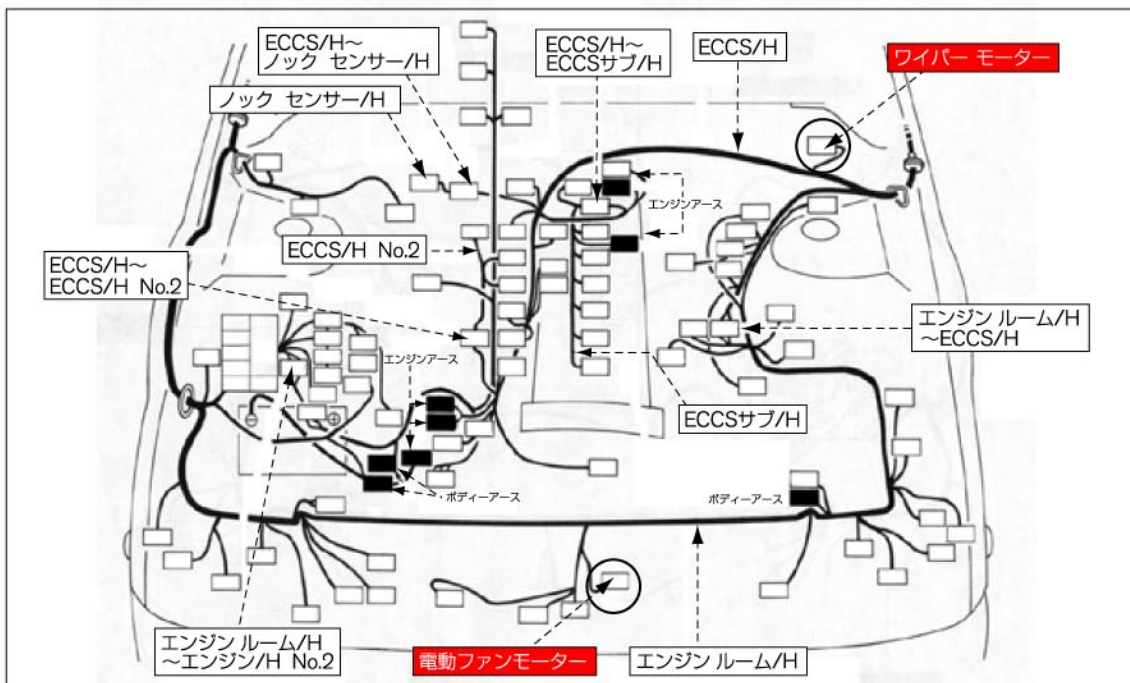
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 RB20E



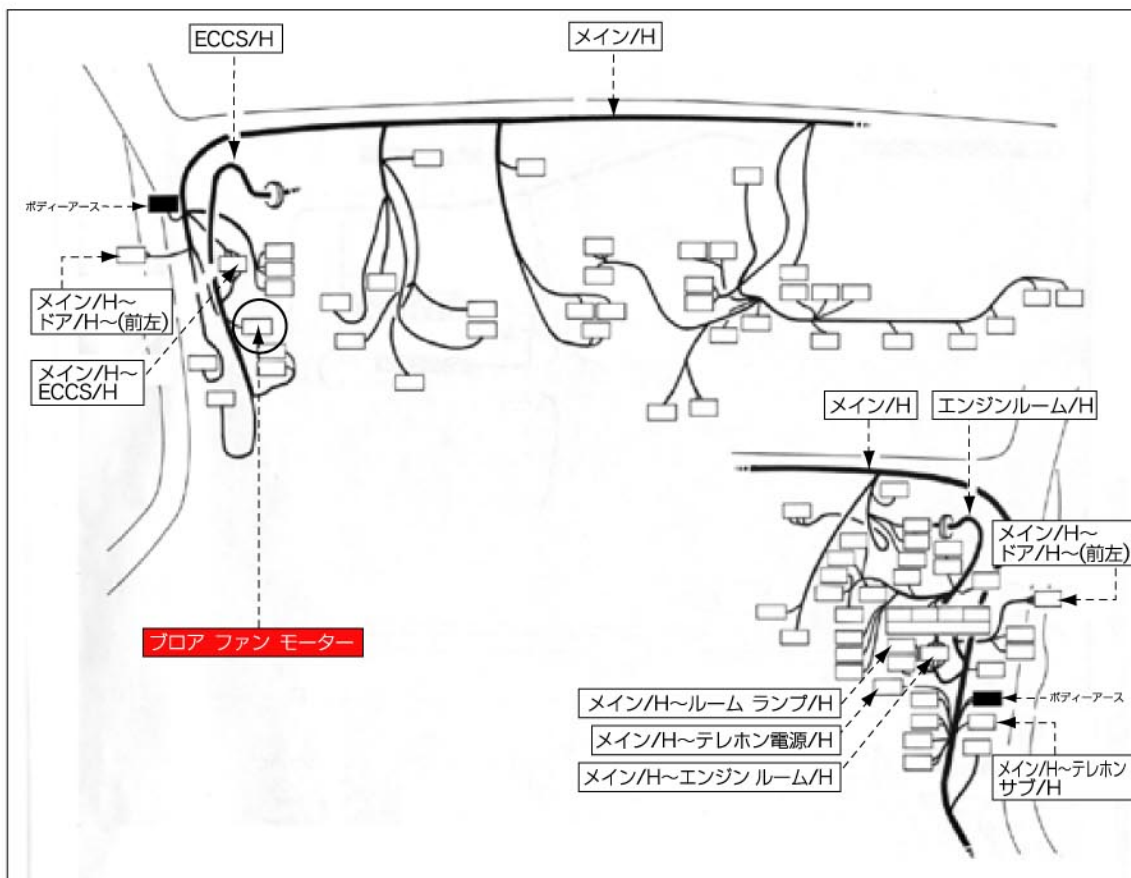
2)エンジン型式 RB20DE、RB20DET



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

3-2. ダッシュまわり

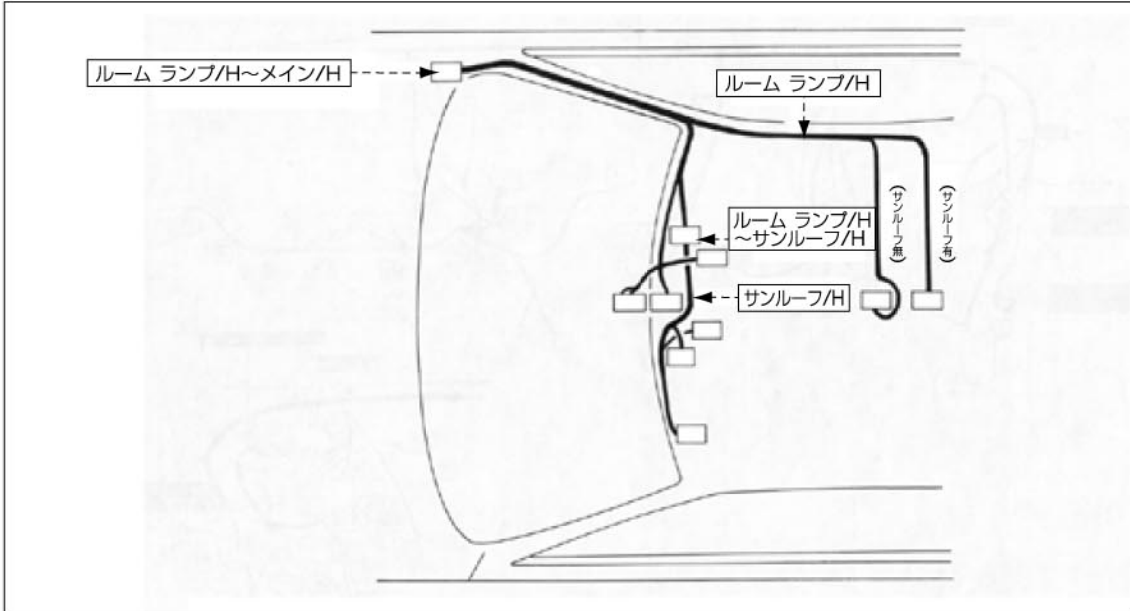


解体作業上のポイント

○インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

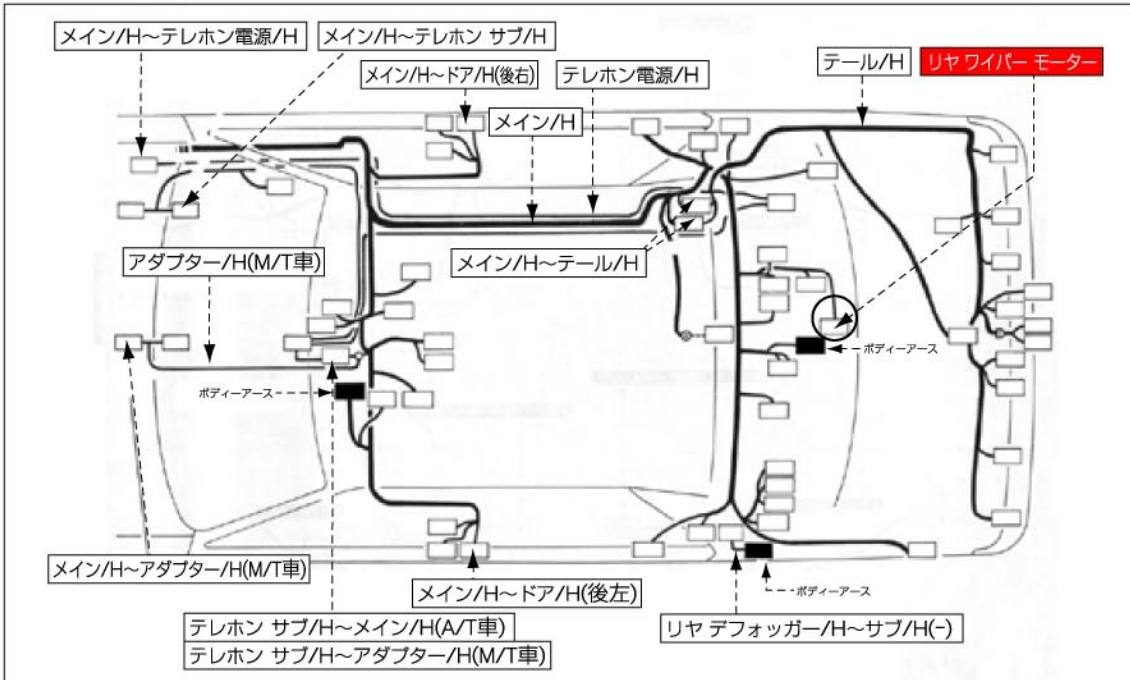
3-3. ボディーまわり

1) ルーフ



A31

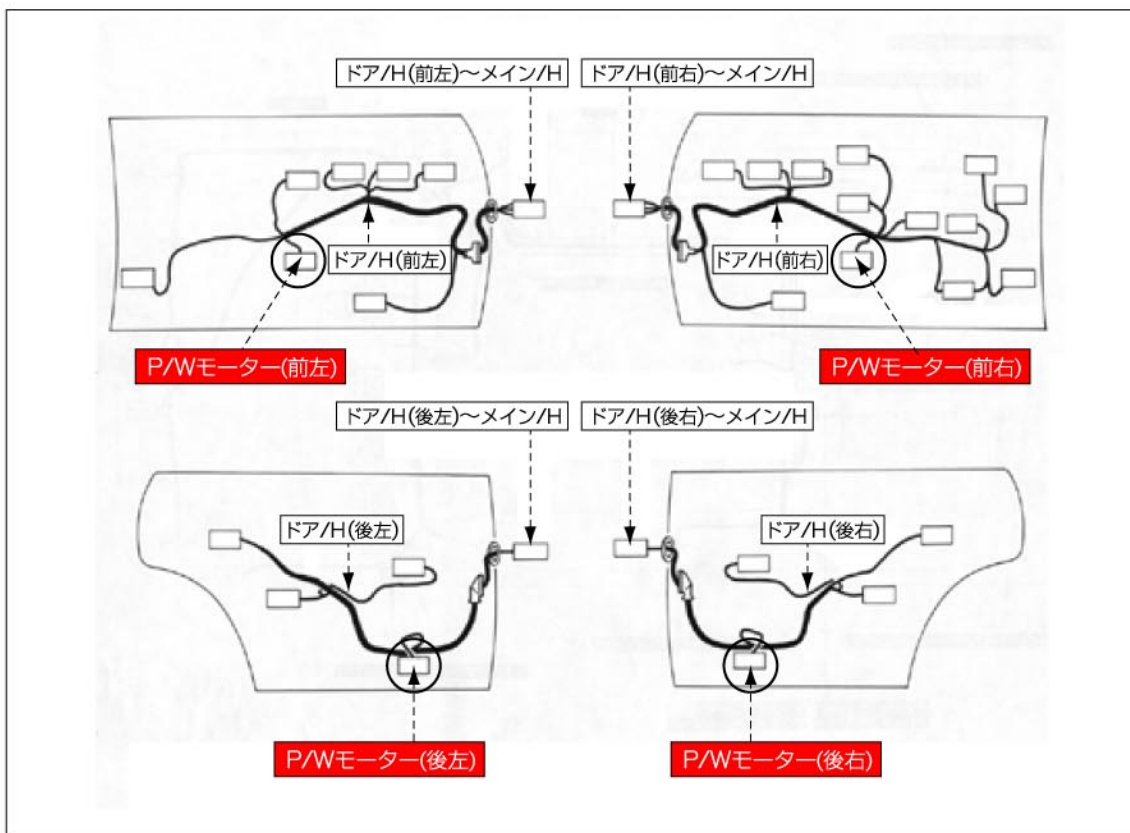
2) ボディー



解体作業上のポイント

- 【フロアハーネス】**
 - ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
 - ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。
- 【ルーフハーネス】**
 - フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
 - パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		RB20E		RB20DE		RB20DET	
グレード		タウン ライドN	タウン ライド	ツー リング N	ツー リング G	クルー ジ ン G	ア テ ー サ ク ル ー ジ ン G
フ ロ ン ト シ ー ト	運転席	パワーシート (シート、スライド、 シートリクライニング、 前後独立式リフター)		—	●	—	●

●:標準 -:設定無し

運転席について各モーターの位置を図1～図3に示します。

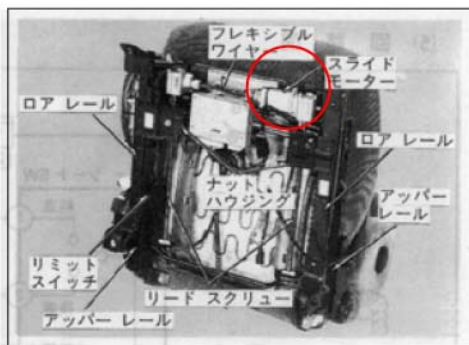


図1 スライドモーター

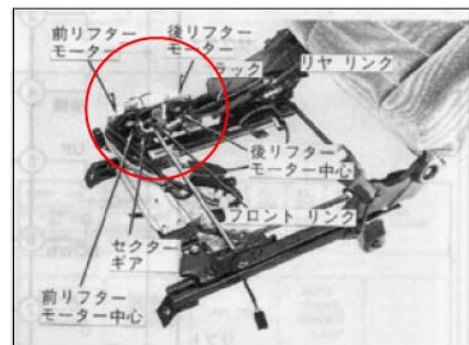


図2 リフターモーター

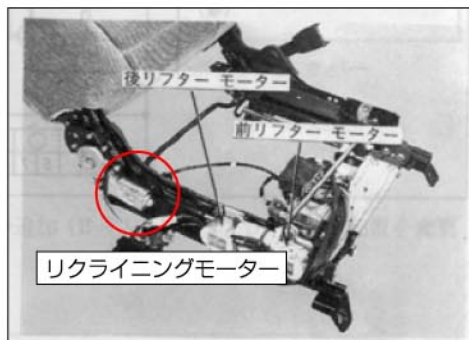


図3 リクライニングモーター

A31

車種 セフィーロ

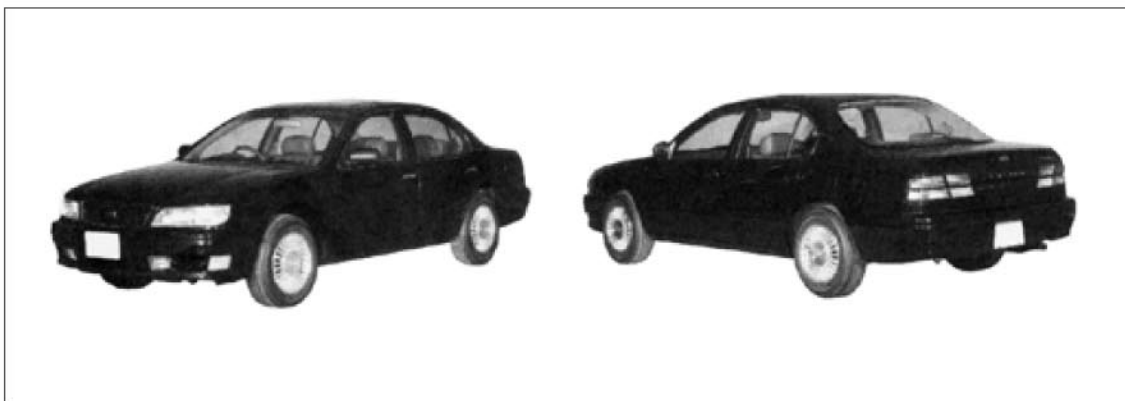
型式 A32

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	F-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	F-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	F-3
3-1. エンジンルーム	F-3
3-2. ダッシュまわり	F-4
3-3. ボディーまわり	F-5
3-4. ドア	F-6
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	F-7

A32

1. 情報を提供する車両の外観

セフィーロ外観



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

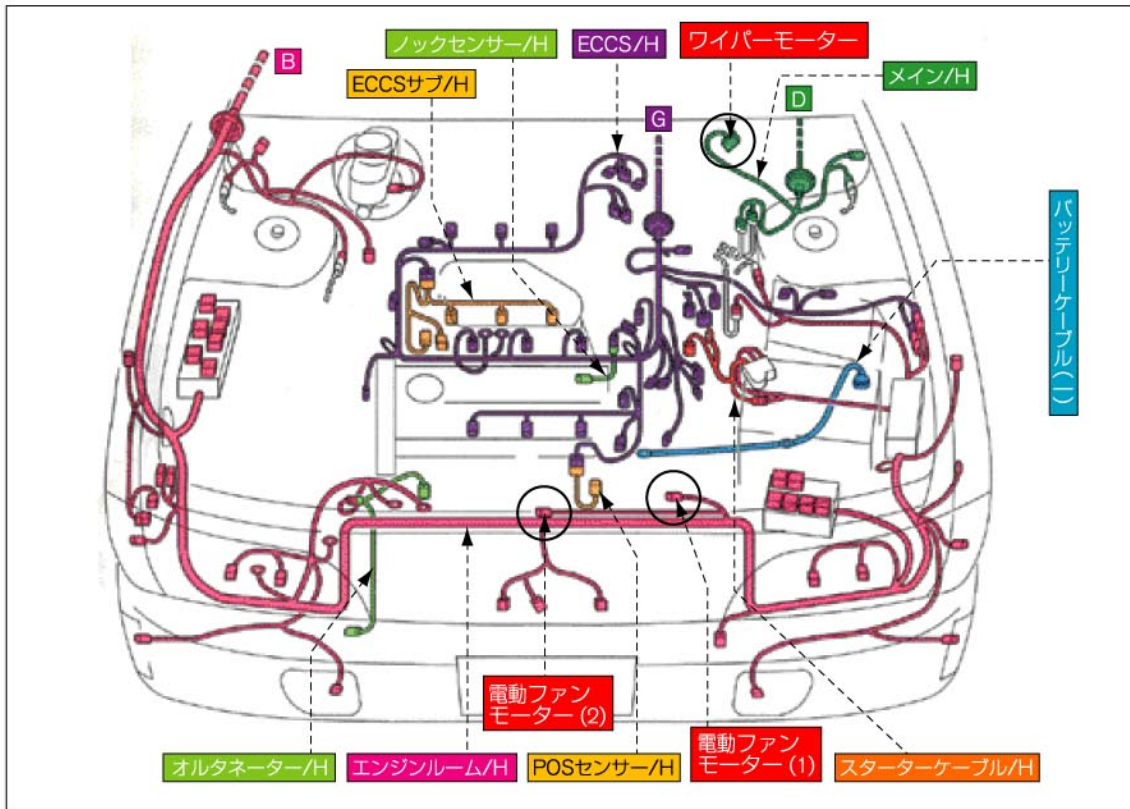
ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	1,890~2,100
	エンジンルームハーネス	2,565~2,850
	フロアハーネス	1,170~1,300
	ルーフハーネス	97~108
	トランクルームハーネス	103~115
	ドアハーネス(運転席)	191~213
	ドアハーネス(助手席)	191~213
	ドアハーネス(後)	216~240
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

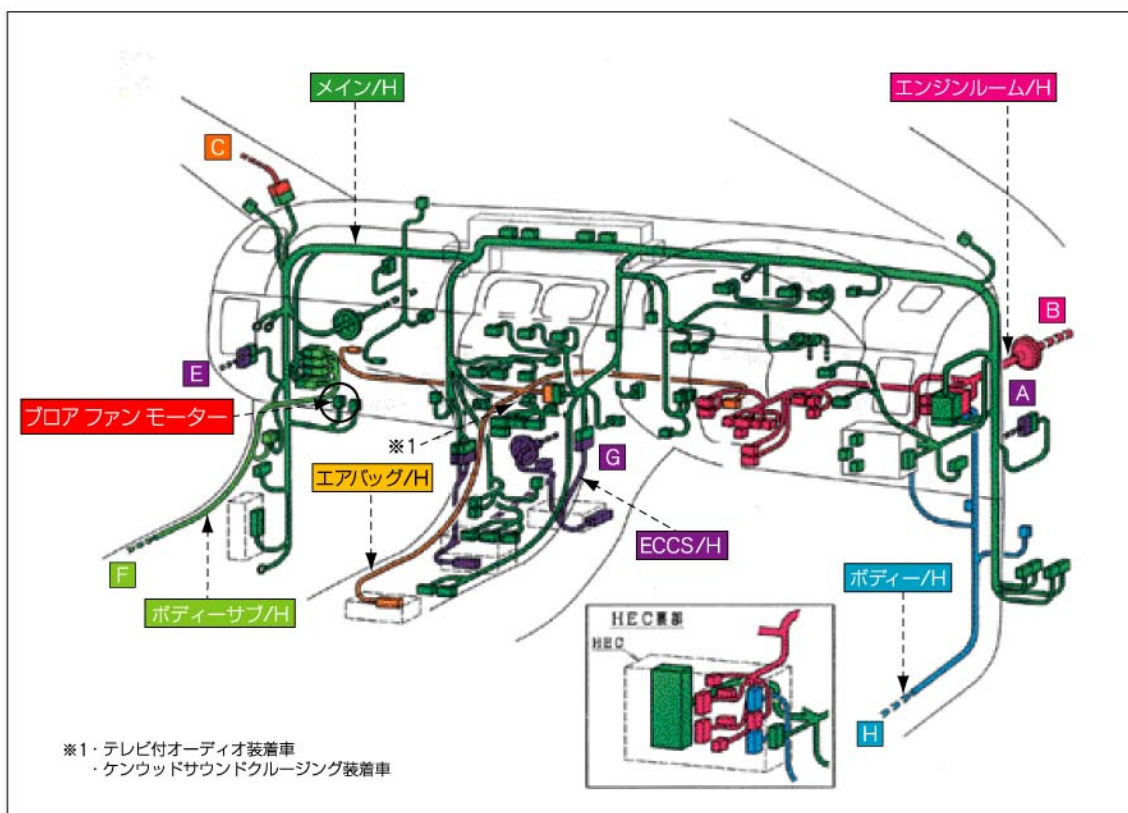


A32

解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

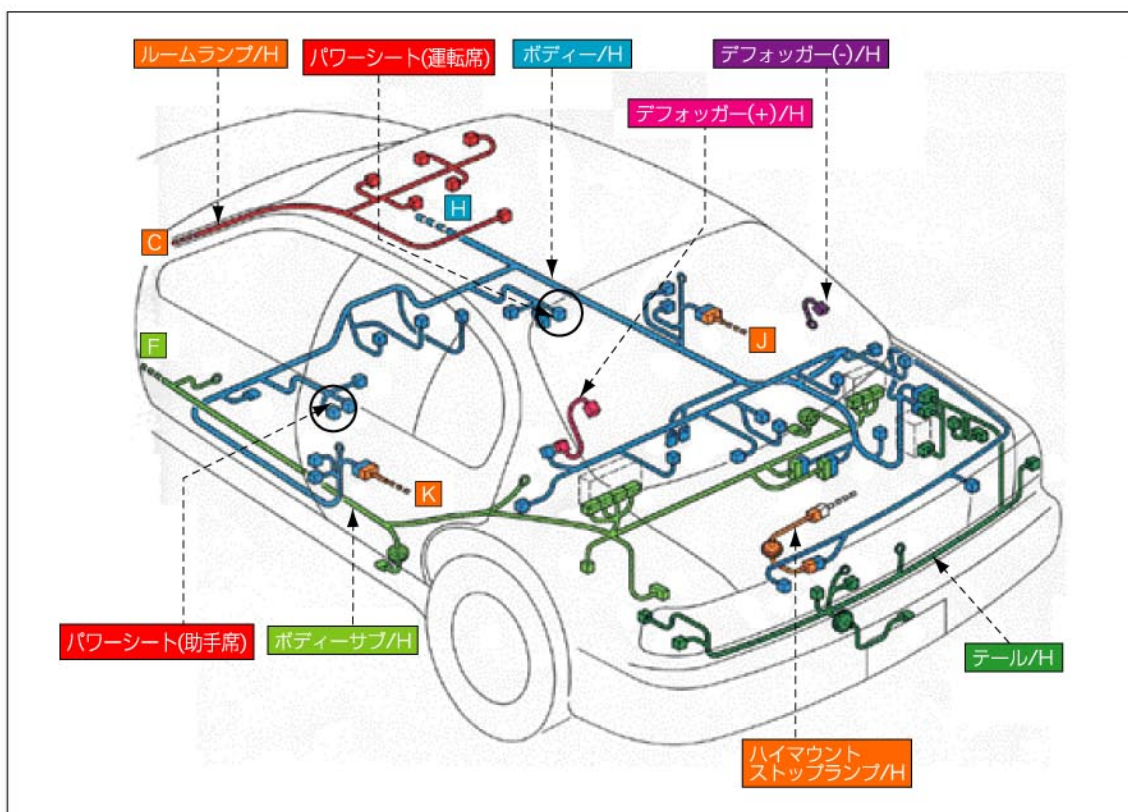
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



A32

解体作業上のポイント

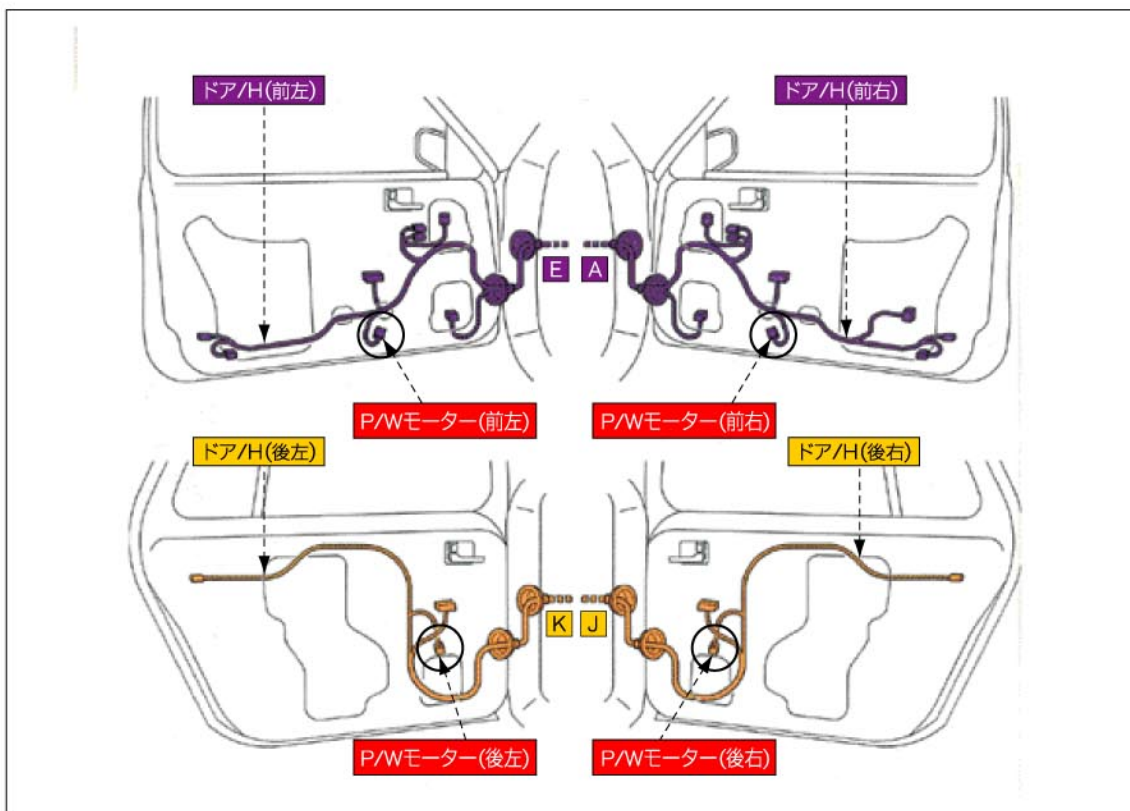
[フロアハーネス]

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

[ルーフハーネス]

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		VQ20DE			R25DE			RB25DET		
グレード		20 イニシア	20 エクシモ	20 S ツリーリング	25 イニシア	25 エクシモG	25 S ツリーリング	30 エクシモG	30 S ツリーリング	
フロント	運転席	パワーシート (スライド、リクライニング、 前後独立式リフター)	-	注1 △	-	●	●	注2 △	●	●
	助手席	パワーシート (スライド、リクライニング)	-	-	-	-	●	注2 △	●	注2 △

●:標準 △:メーカーオプション -:設定無し

注1:パワーシート選択時はシート表皮材がエレガントモケットになり、ヘッドレストが上下前後調整式になります。
注2:本革シート(前席ヒーターシート機構付)とセットでパッケージオプションとなります。

運転席について各モーターの位置を図1～図3に示します。

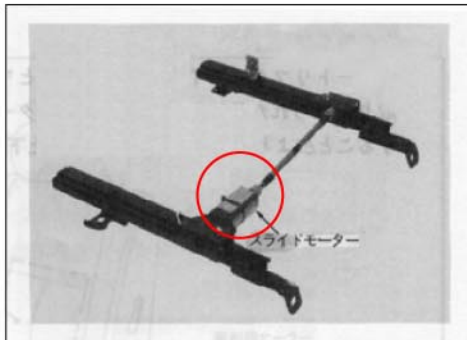


図1 スライドモーター

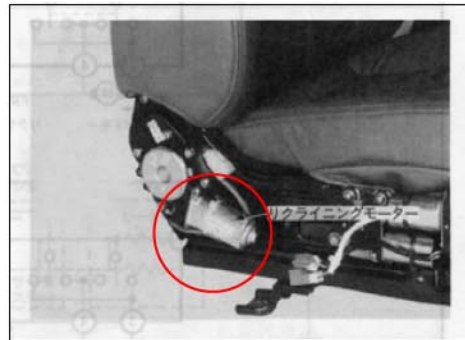


図2 リクライニングモーター

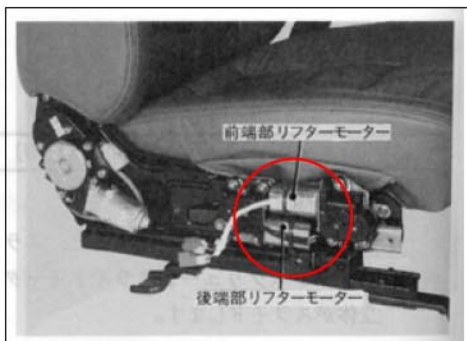


図3 リフターモーター

車種 | セフィーロワゴン

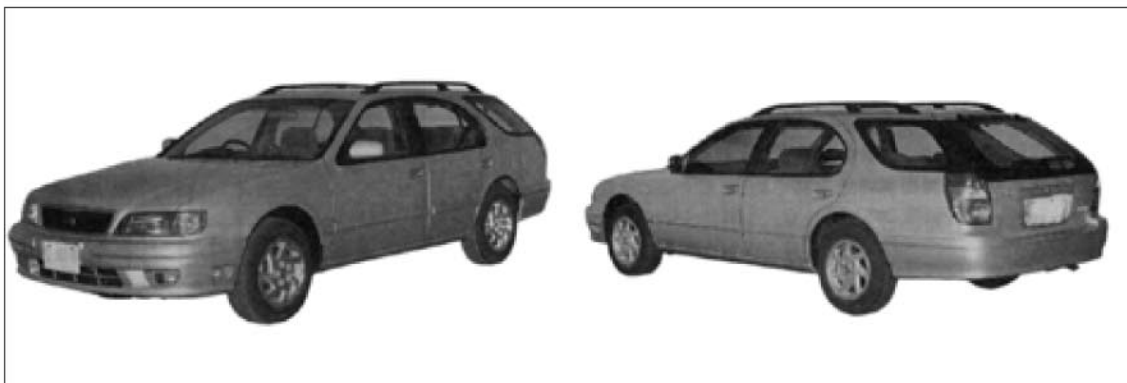
型式 | WA32

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	G-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	G-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	G-3
3-1. エンジンルーム	G-3
3-2. ダッシュまわり	G-4
3-3. ボディーまわり	G-5
3-4. ドア	G-6
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	G-7

WA32

1. 情報を提供する車両の外観

セフィーロワゴン外観



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

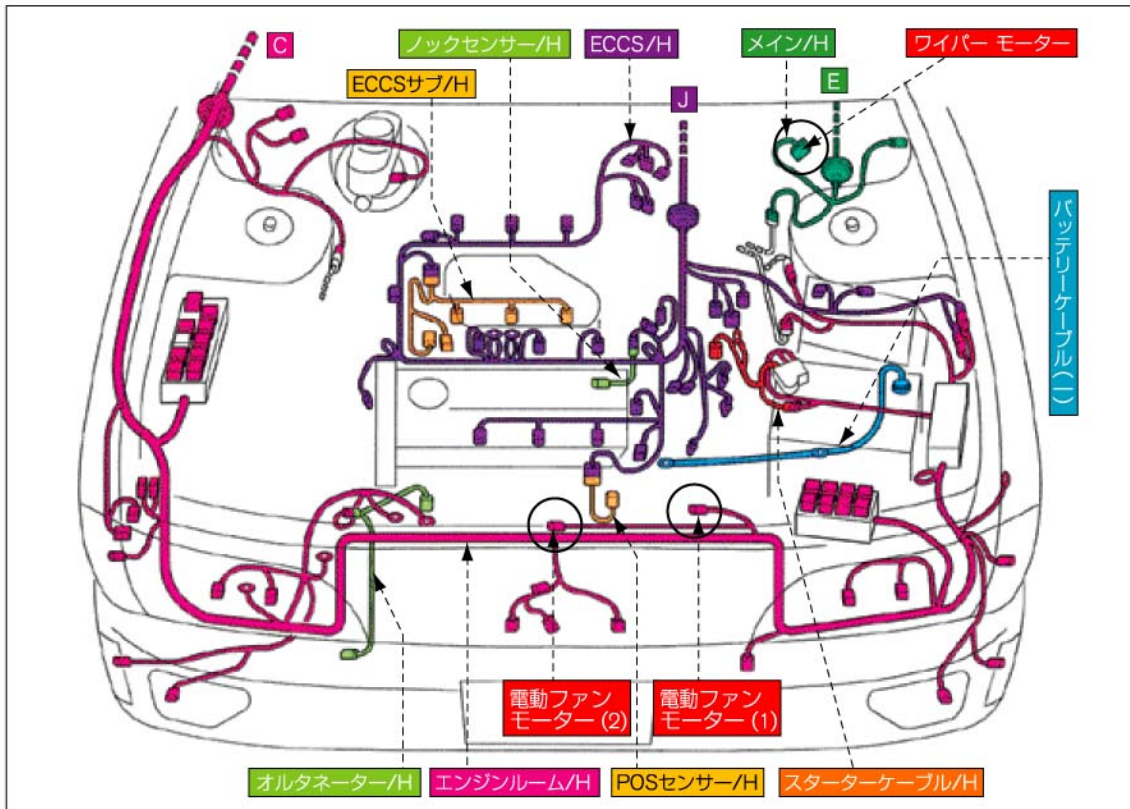
ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,520~2,800
	エンジンルームハーネス	2,565~2,850
	フロアハーネス	1,417~1,575
	ルーフハーネス	97~108
	ドアハーネス(運転席)	191~213
	ドアハーネス(助手席)	191~213
	ドアハーネス(後)	216~240
	バックドアハーネス	419~466
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W: パワーウインドウ

3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

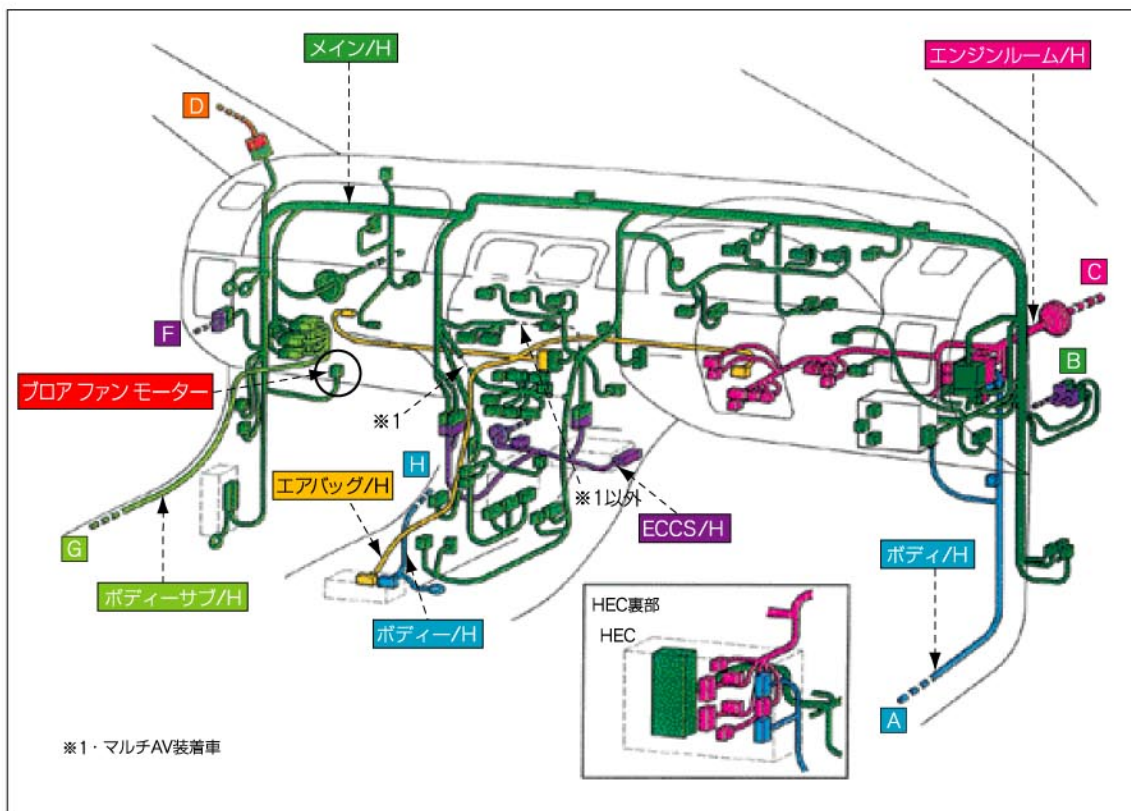
3-1. エンジンルーム



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

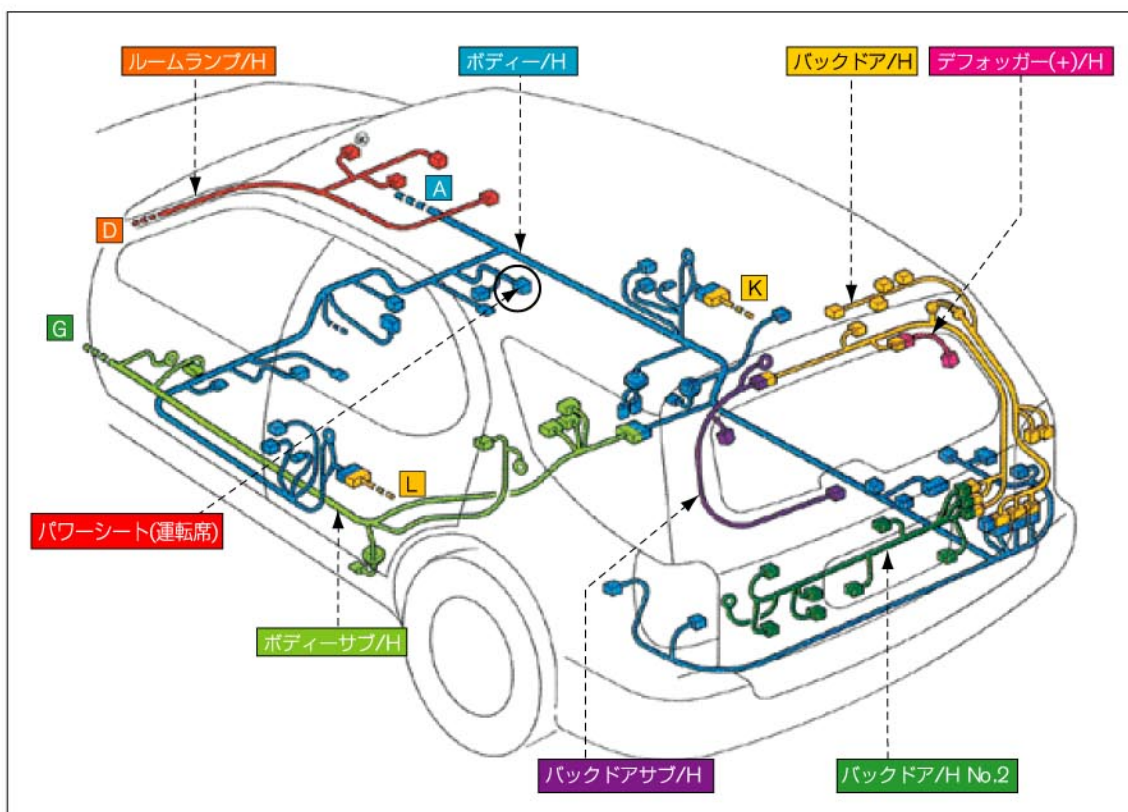
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

○インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



WA32

解体作業上のポイント

【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

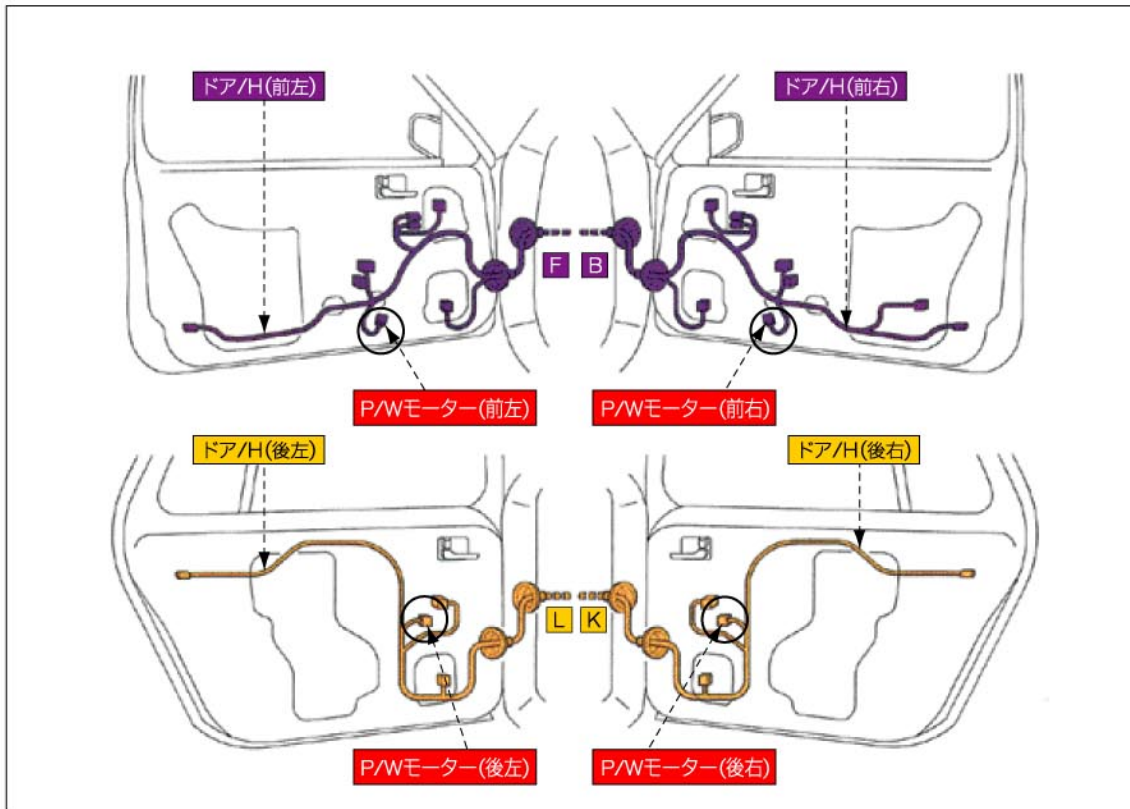
【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

【バックドアハーネス】

- バックドアを開き、ボディ側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		VO20	VO25		VO30
グレード		20 クルー ージ ング	25 クルー ージ ング	25 クルー ージ ング G	30 クルー ージ ング G
フ ロ ン ト シ ー ト	運転席	パワーシート (スライド、リクライニング、 リフター)		—	—
		—	—	●	●

●:標準 —:設定無し

運転席について各モーターの位置を図1～図3に示します。

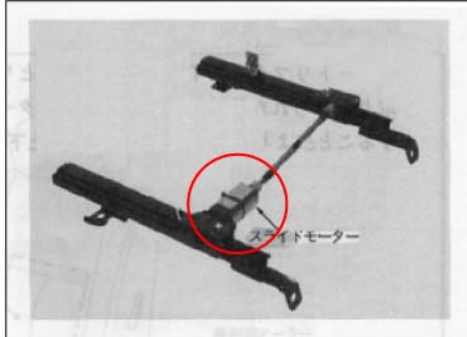


図1 スライドモーター

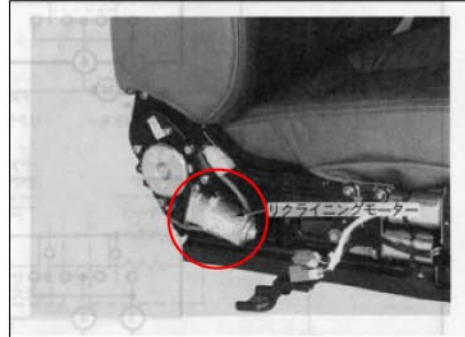


図2 リクライニングモーター

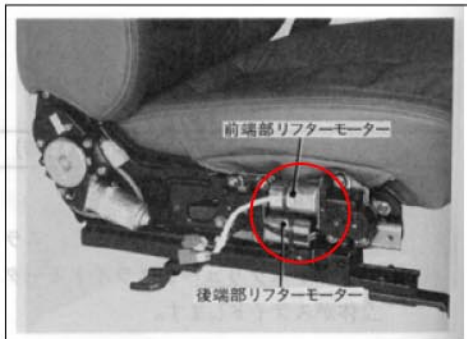


図3 リフターモーター

車種 セレナ

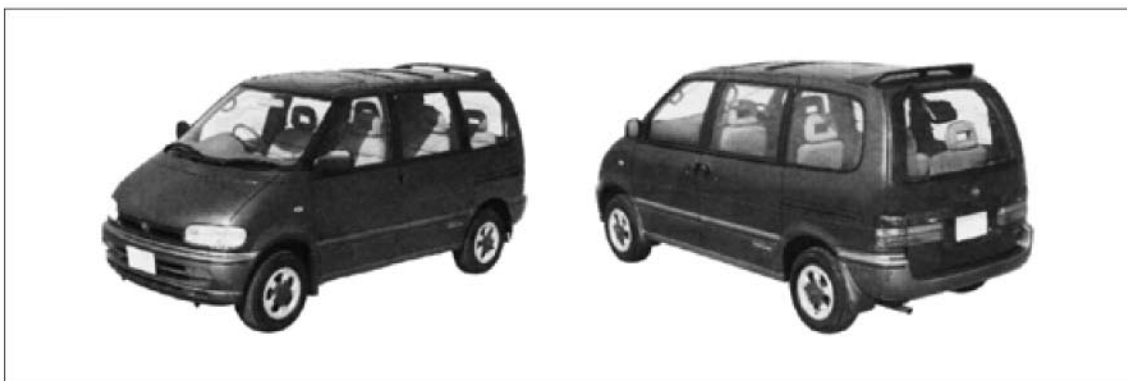
型式 C23

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	H-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	H-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	H-3
3-1. コンパートメントまわり	H-3
3-2. エンジンルーム	H-4,H-5
3-3. ダッシュまわり	H-6
3-4. ボディまわり	H-7
3-5. ルーフ・バックドアまわり	H-8
3-6. ドア	H-9

C23

情報を提供する車両の外観

セレナ外観



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

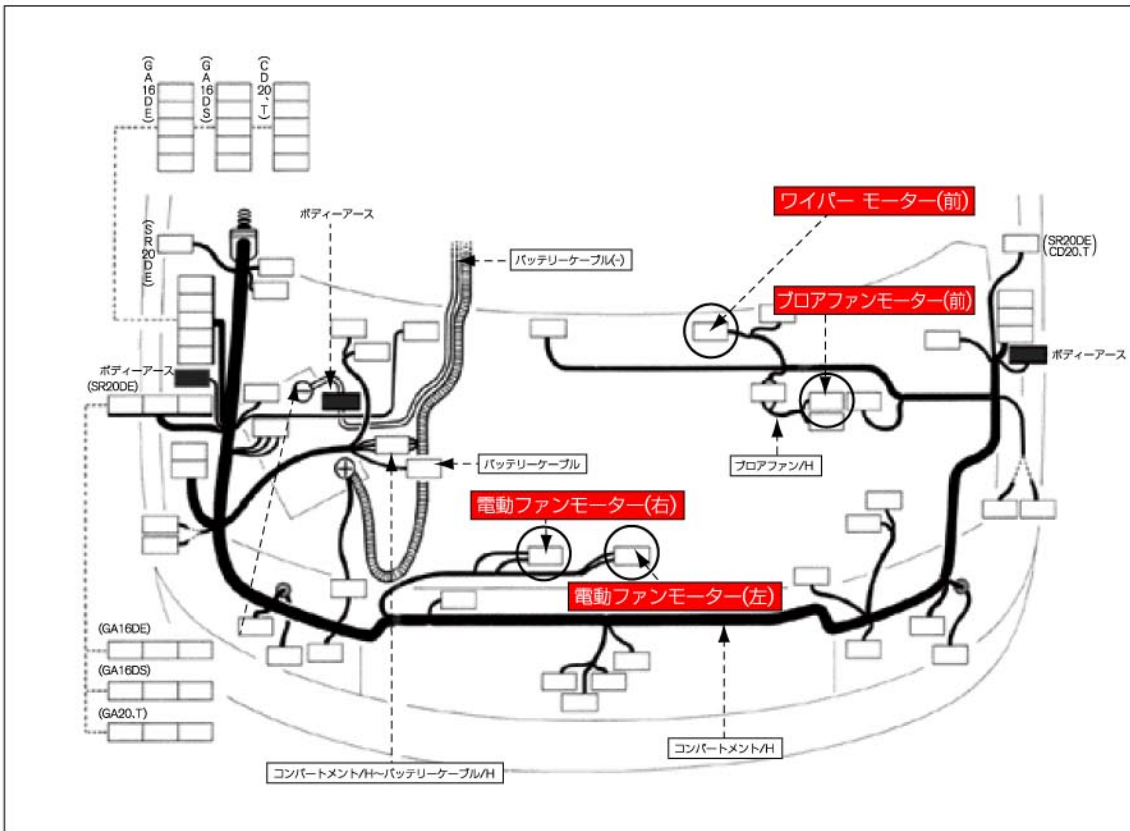
ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,786~3,095
	エンジンルームハーネス	1,620~1,800
	フロアハーネス	1,229~1,365
	ルーフハーネス	306~304
	ドアハーネス(運転席)	194~215
	ドアハーネス(助手席)	207~230
	ドアハーネス(後)	126~140
	バックドアハーネス	216~240
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130

注 P/W:パワーウインドウ

3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. コンパートメントまわり

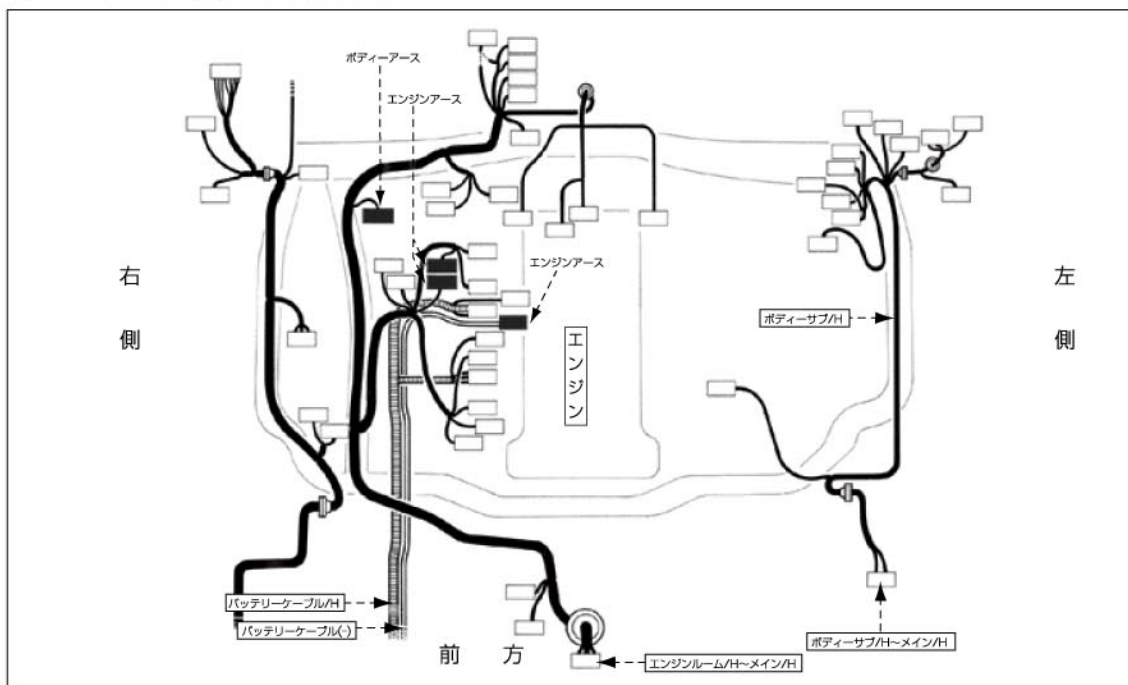


解体作業上のポイント

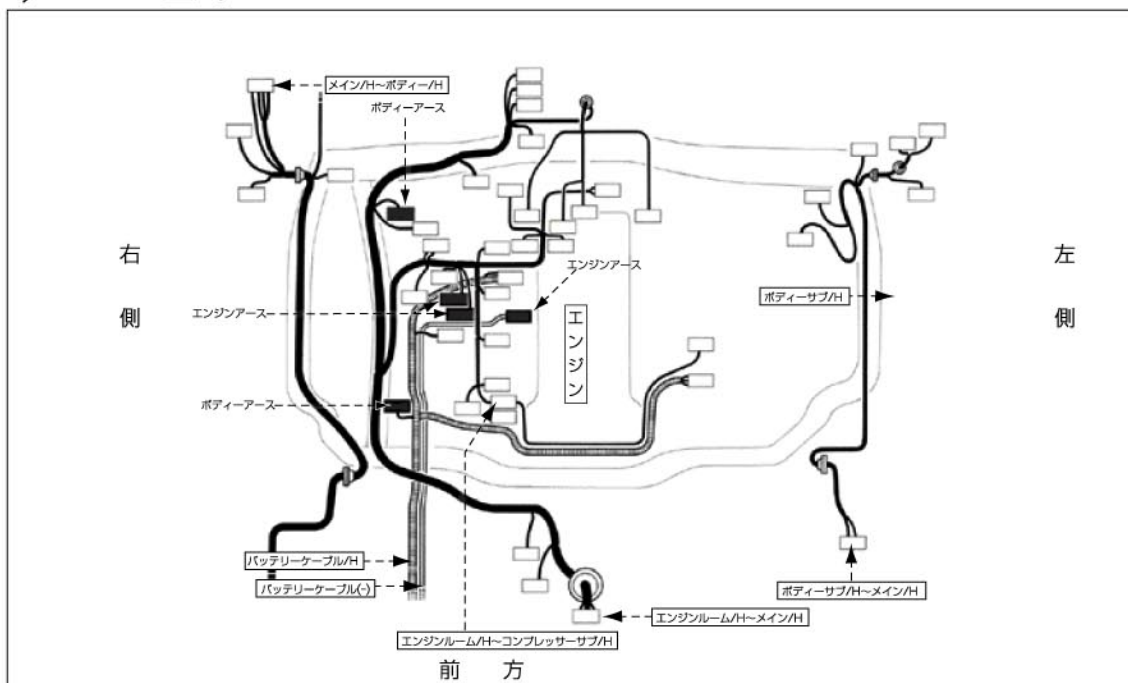
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを除去する解体は、ラジエーターを先に解体してください。
- ダッシュ側との貫通部はグロメットの付近で切断してください。

3-2. エンジンルーム

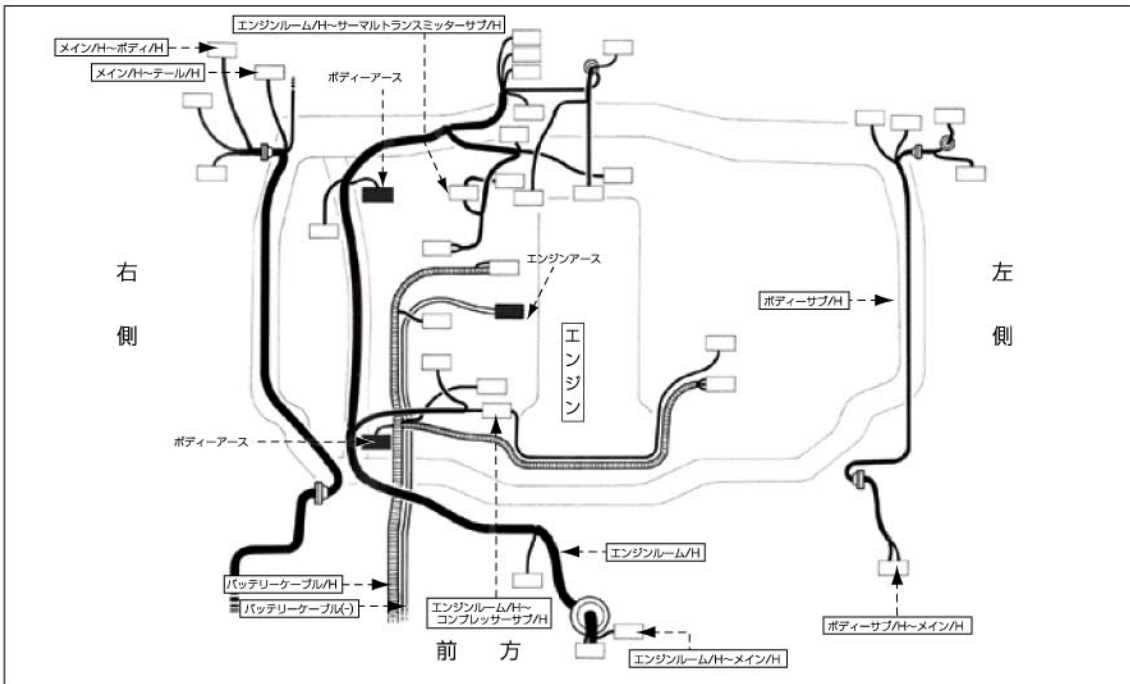
1)エンジン型式 SR20DE



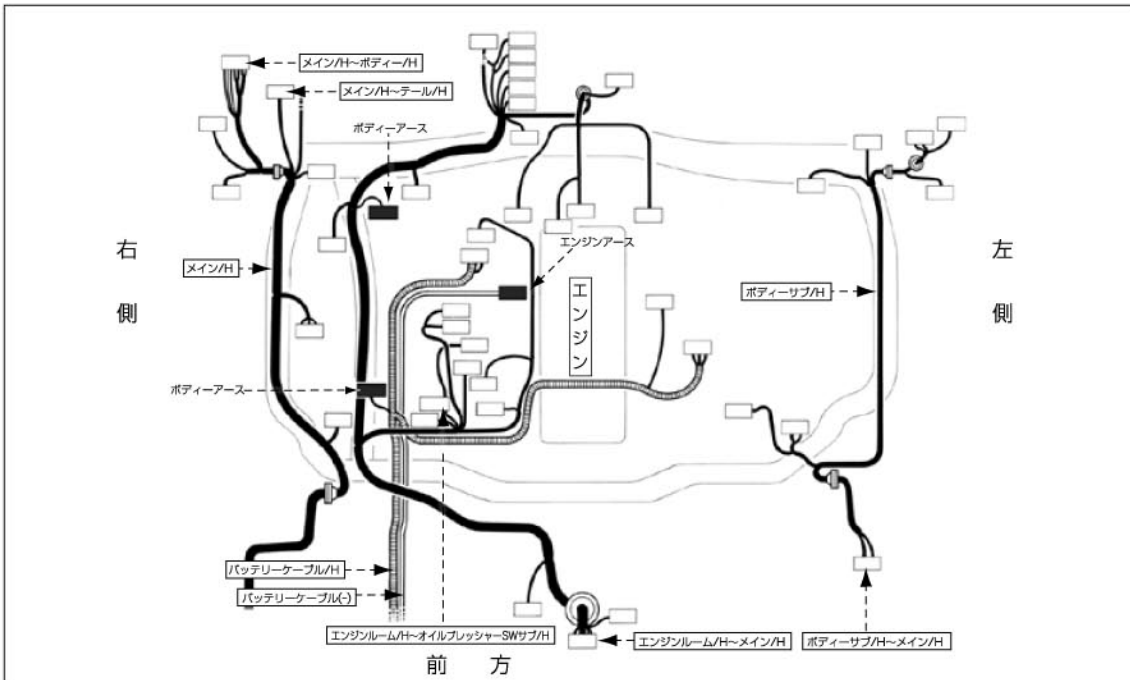
2)エンジン型式 GA16DE



3)エンジン型式 GA16DS



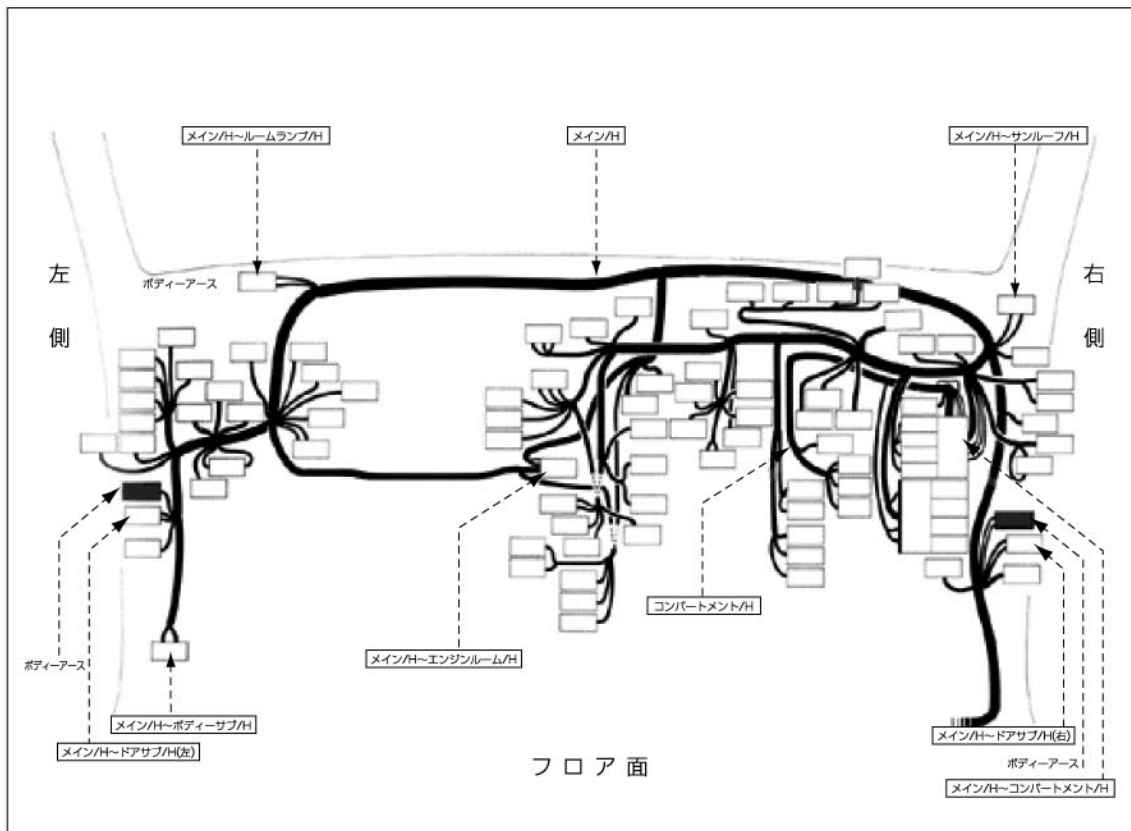
4)エンジン型式 CD20・T



解体作業上のポイント

○フロントシート下にエンジンがあるため、シートを解体して回収してください。

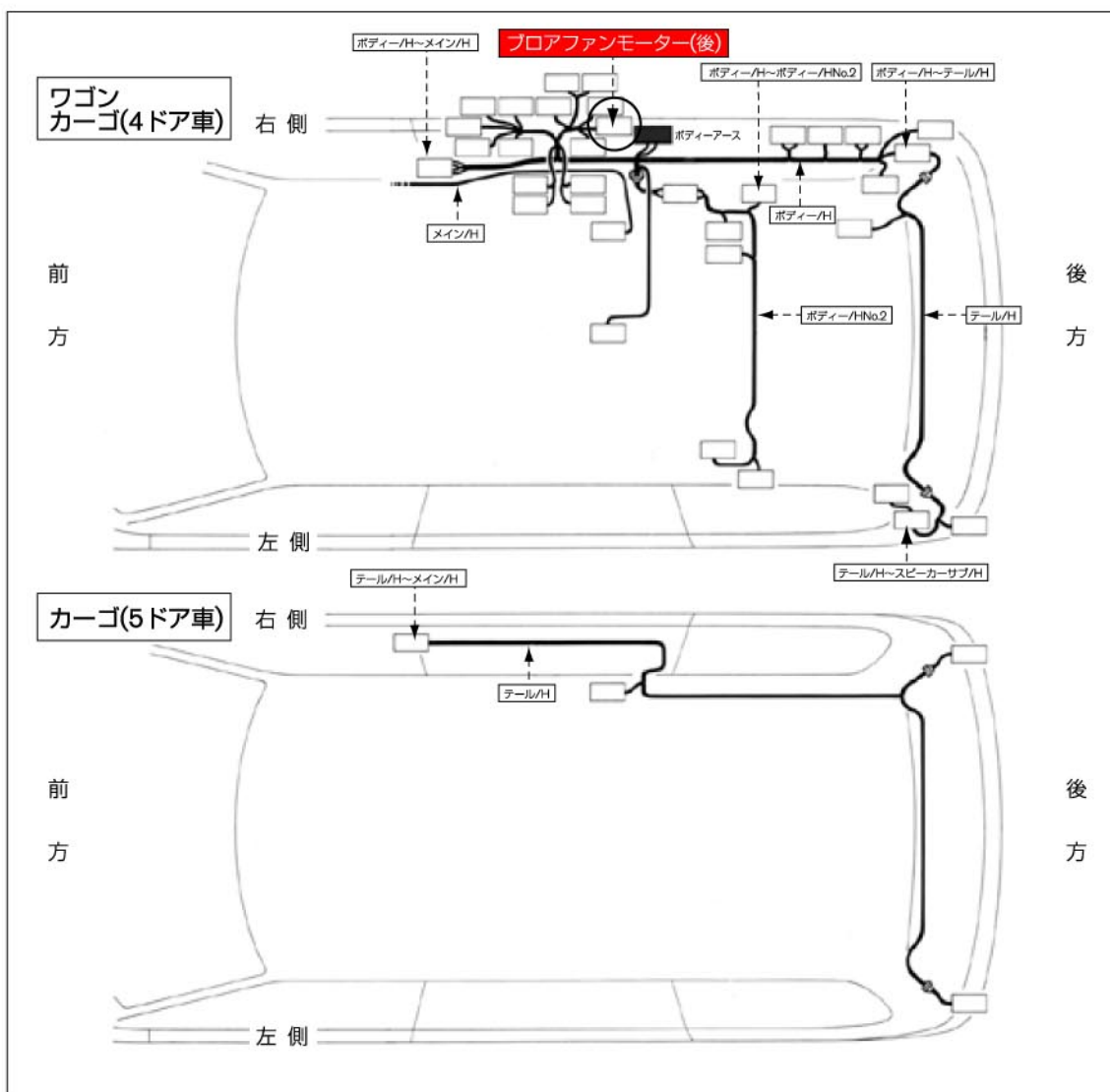
3-3. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

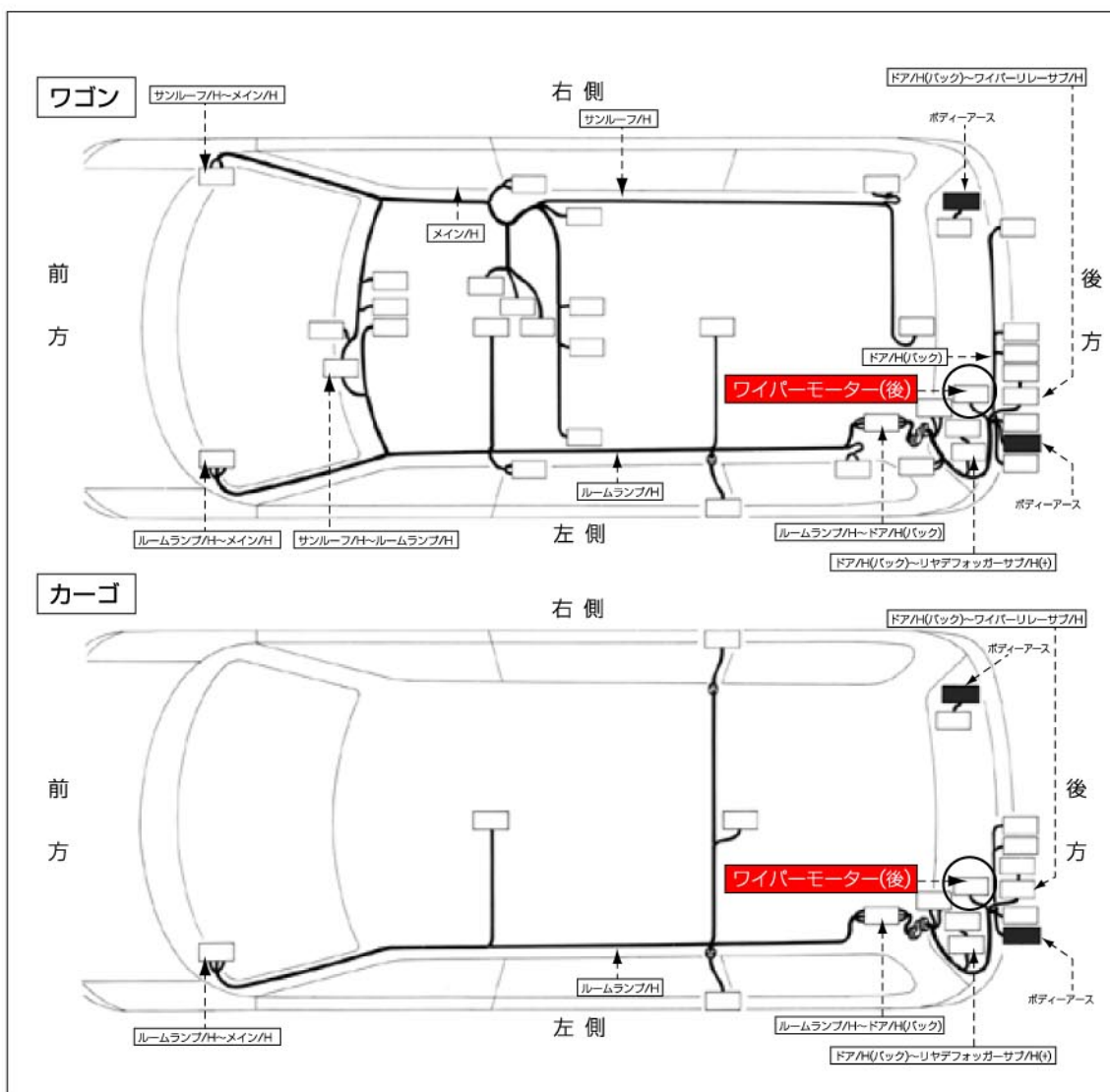
- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。
- メインハーネスとエンジンルームハーネス間は貫通部付近で切断してください。

3-4. ボディまわり



C23

3-5. ルーフ・バックドアまわり



解体作業上のポイント

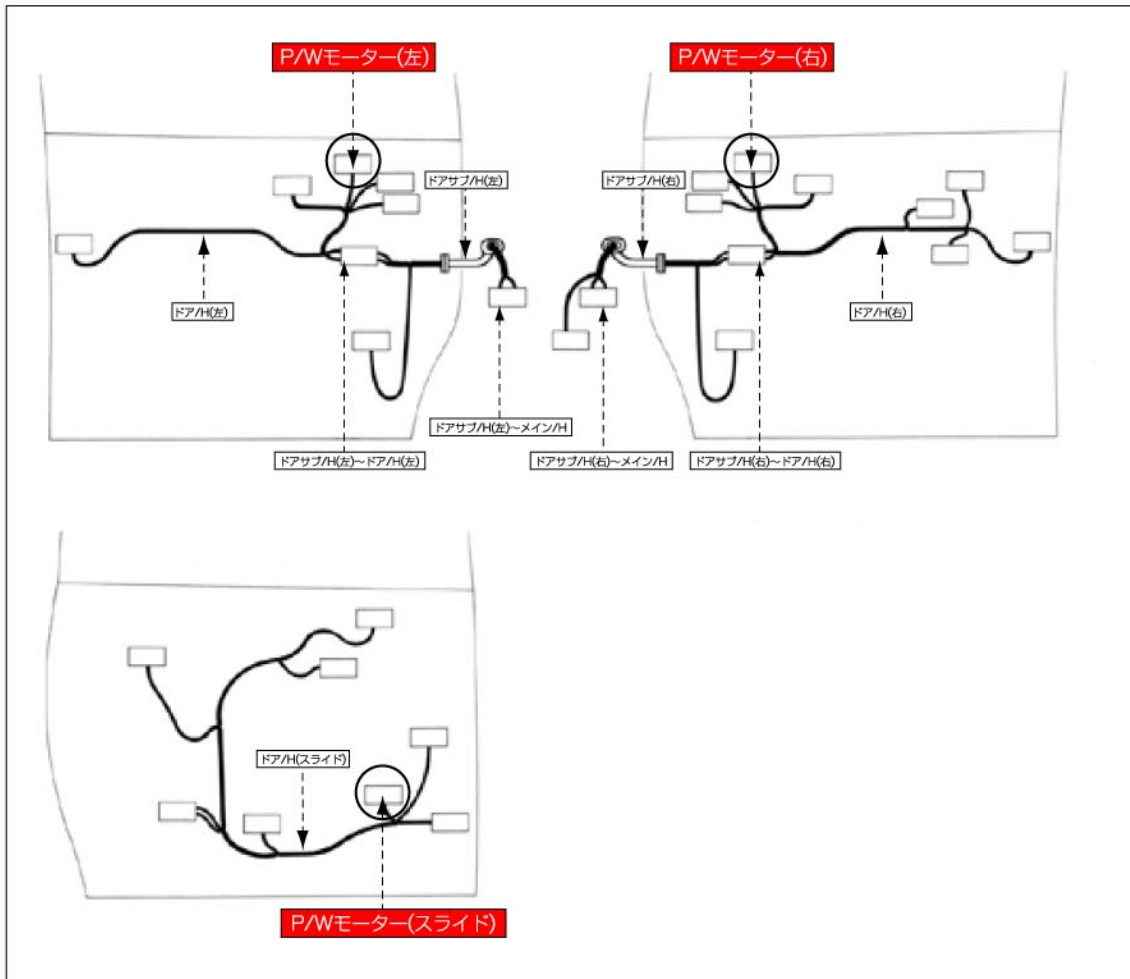
【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

【バックドアハーネス】

- バックドアを開き、ボディ側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

3-6. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

車種 | プレサージュ

型式 | U30

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	I-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	I-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	I-3
3-1. エンジンルーム	I-3,I-4
3-2. ダッシュまわり	I-5
3-3. ボディーまわり	I-6
3-4. ドア	I-7

1. 情報を提供する車両の外観

プレサージュ外観



U30

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

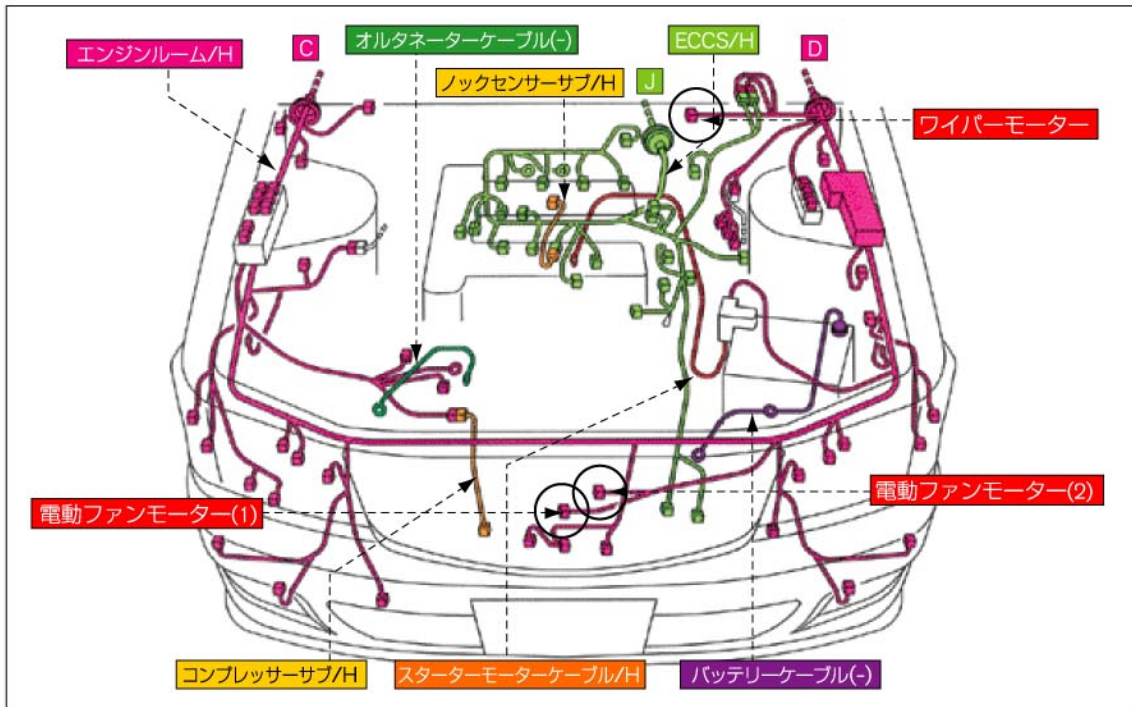
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	1,629~1,810
	エンジンルームハーネス	3,249~3,610
	フロアハーネス	1,766~1,963
	ルーフハーネス	171~190
	ドアハーネス(運転席)	203~225
	ドアハーネス(助手席)	180~200
	ドアハーネス(後)	146~163
	バックドアハーネス	220~245
モーター	ワイパーモーター(前)	50~70
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130

注 P/W:パワーウインドウ

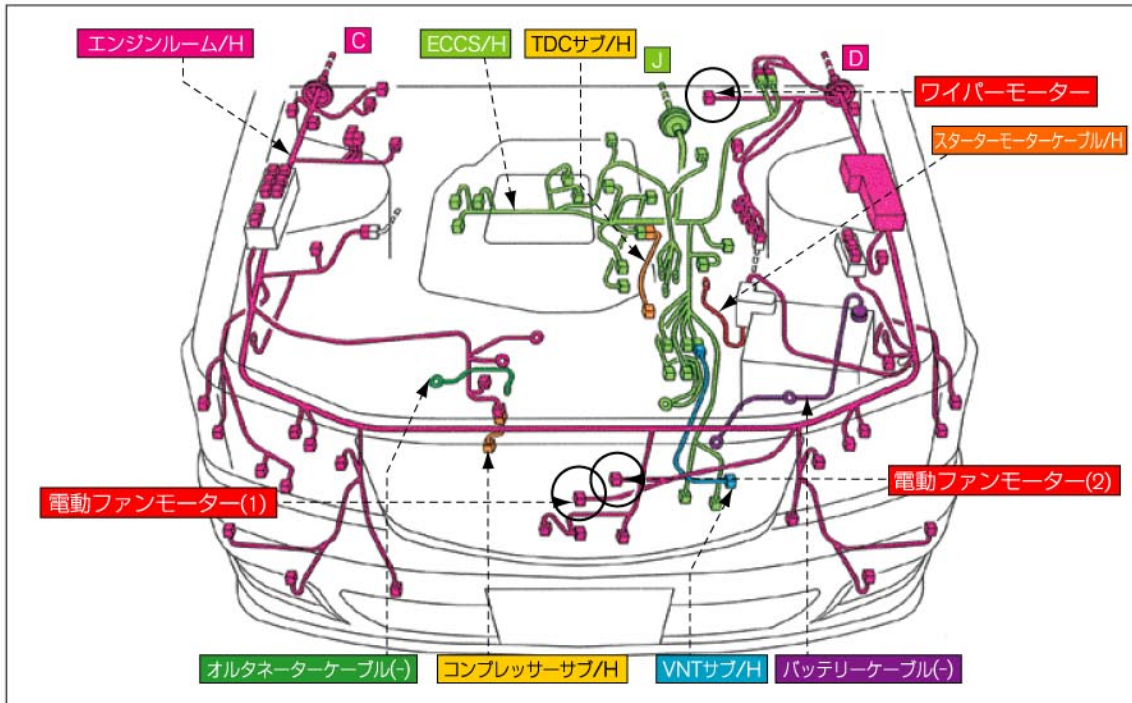
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 KA24DE

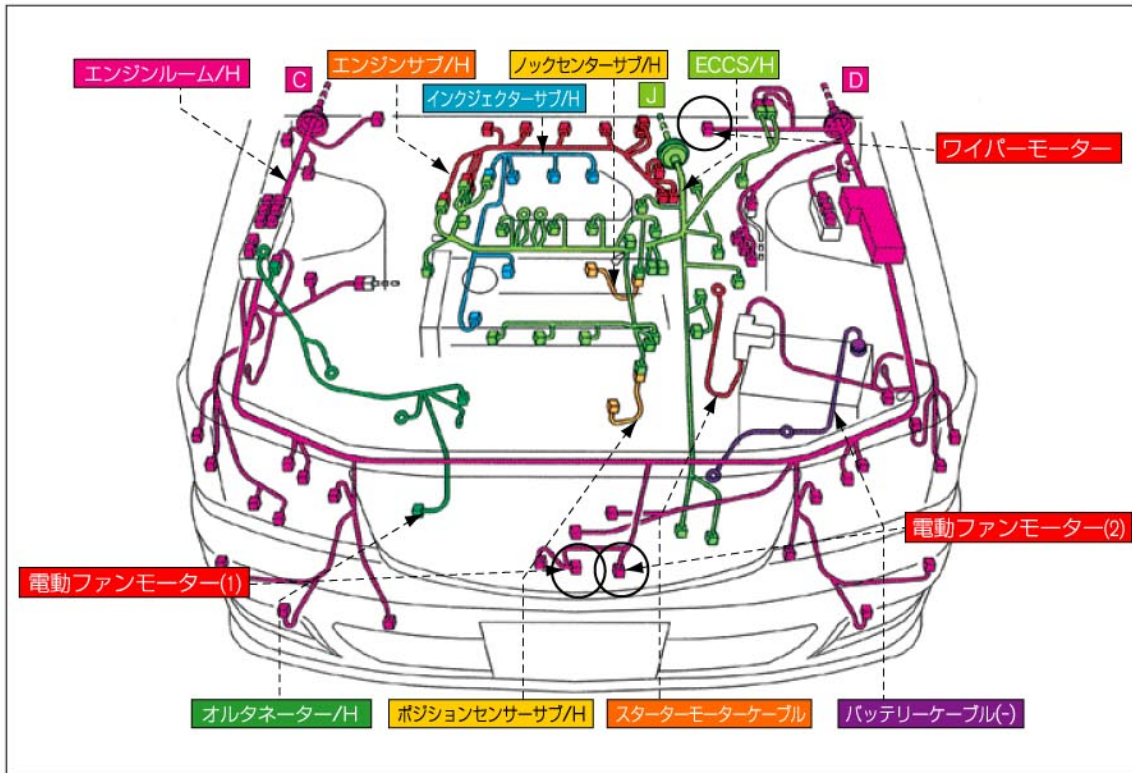


2)エンジン型式 YD25DDTi



U30

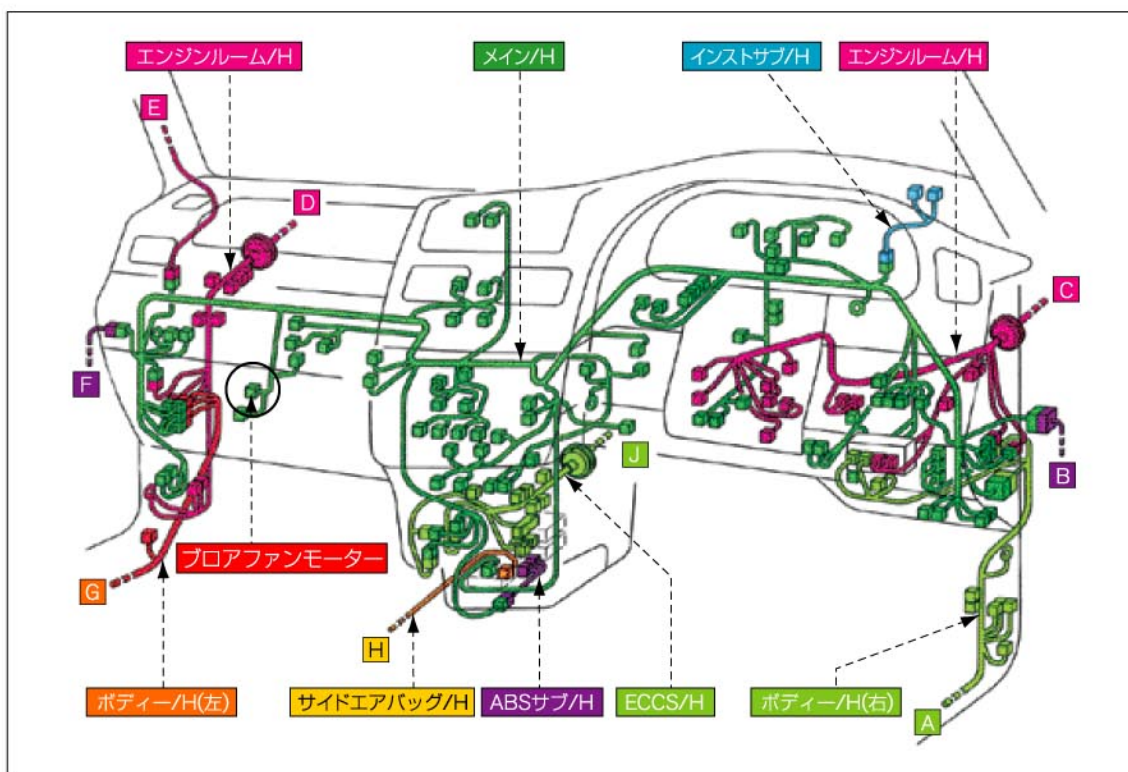
3)エンジン型式 VQ30DE



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアッパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

3-2. ダッシュまわり

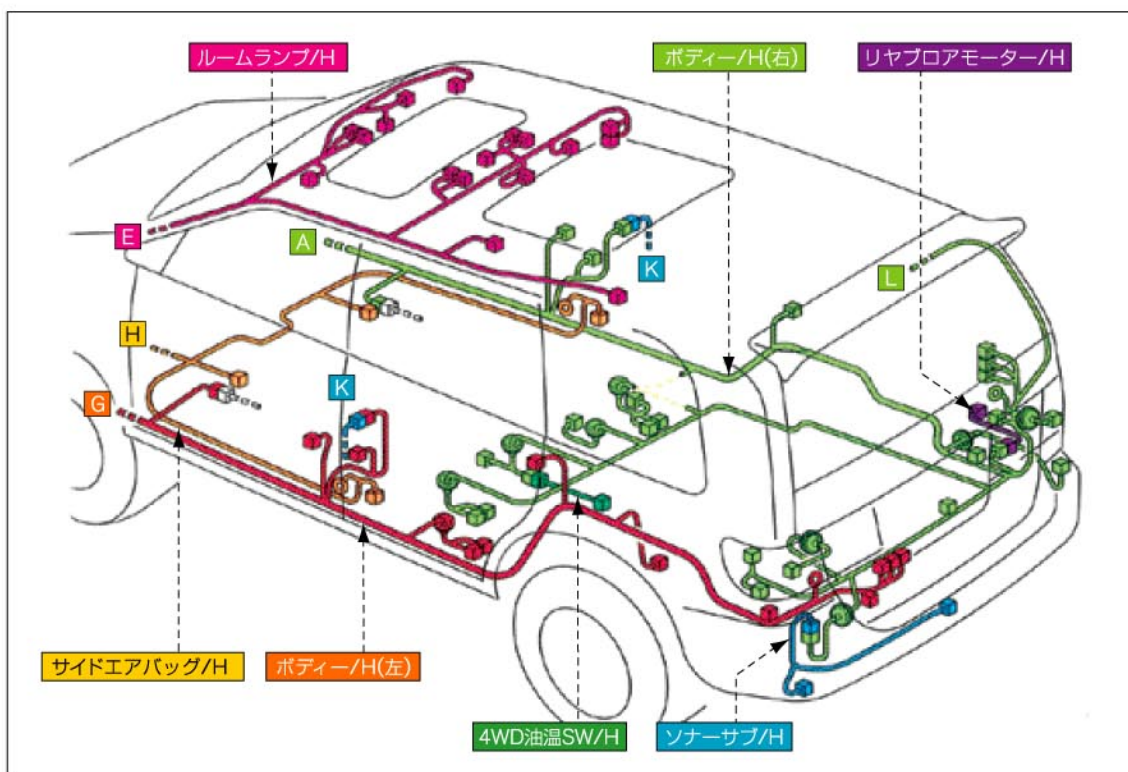


解体作業上のポイント

○インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

U30

3-3. ボディーまわり



解体作業上のポイント

【フロアハーネス】

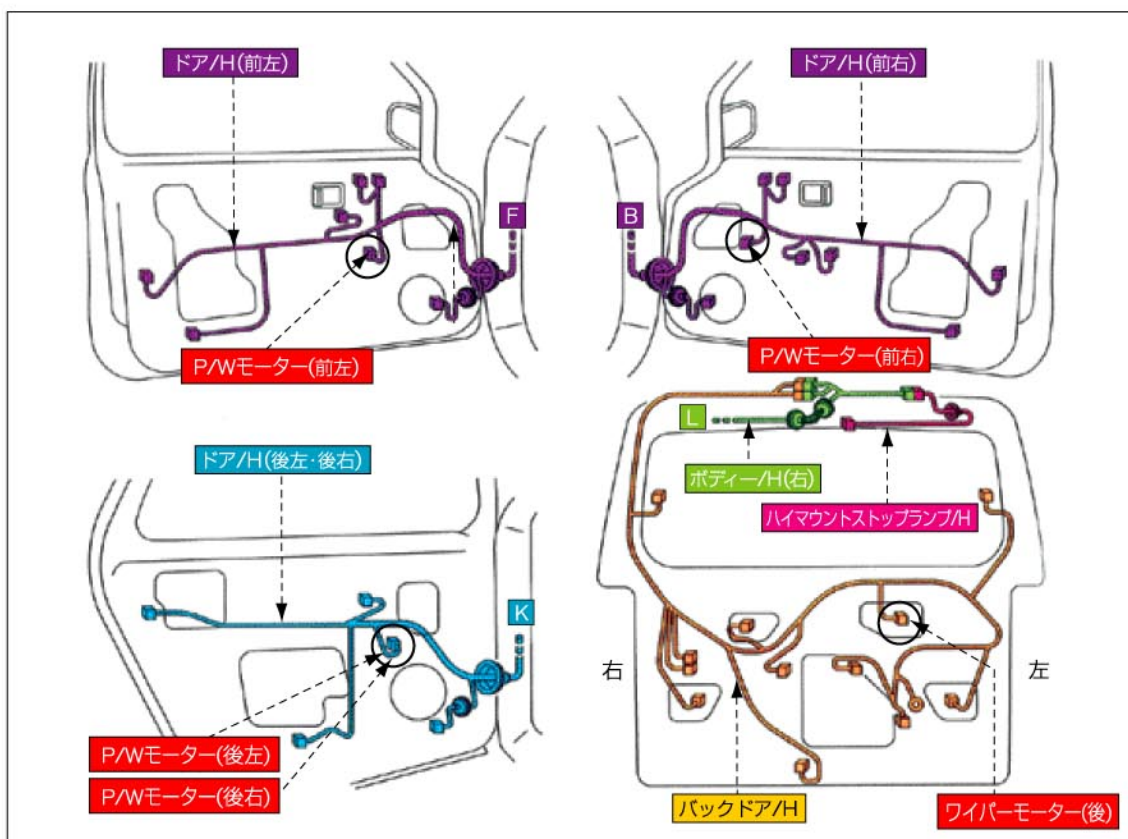
○フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。

【ルーフハーネス】

○ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。

○ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

【ドアハーネス】

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

【バックドアハーネス】

- バックドアを開き、ボディ側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

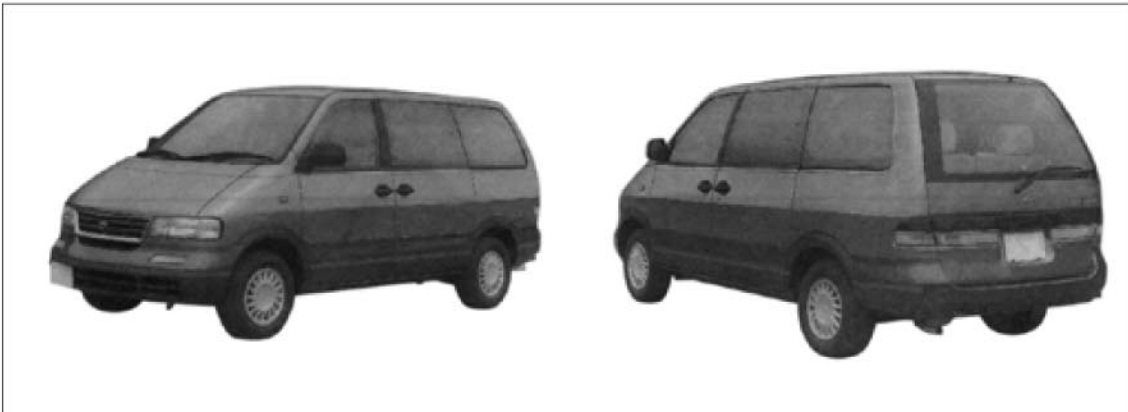
車種 | ラルゴ

型式 | W30

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	J-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	J-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	J-3
3-1. コンパートメントまわり	J-3
3-2. エンジンルーム	J-4
3-3. ダッシュまわり	J-5
3-4. ボディーまわり	J-6
3-5. ドア	J-7

1. 情報を提供する車両の外観

ラルゴ外観



W30

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

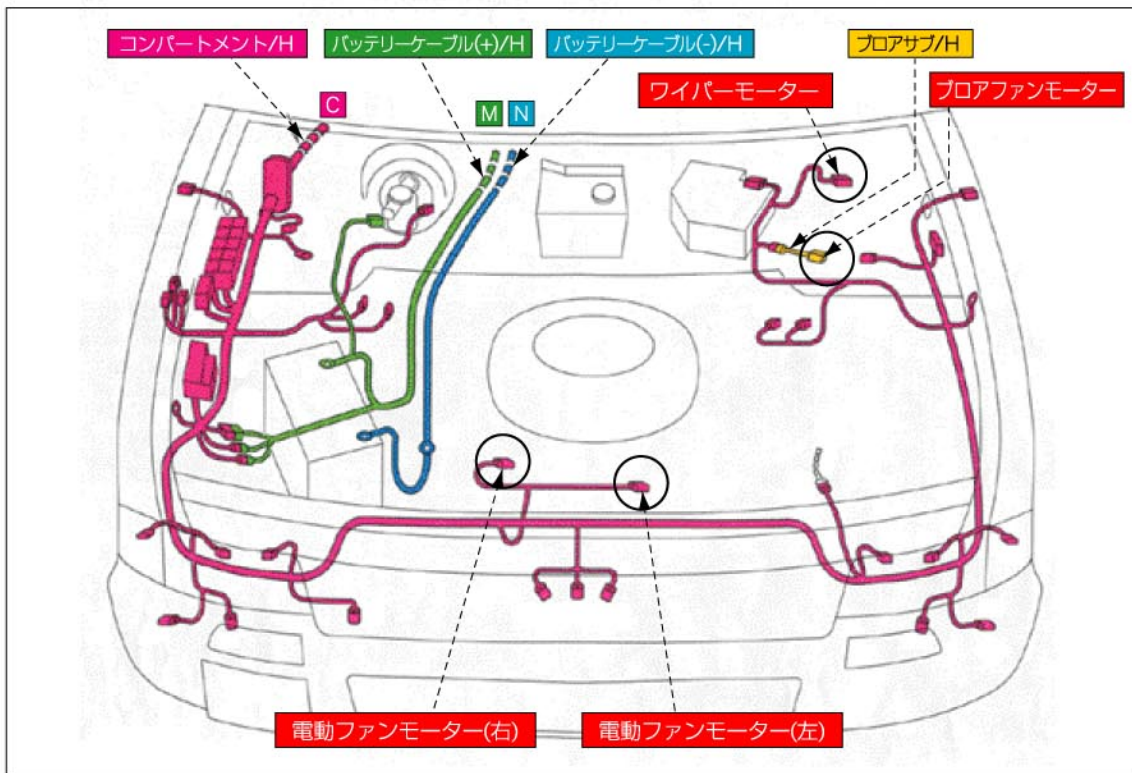
ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	3,729~4,144
	エンジンルームハーネス	3,240~3,600
	フロアハーネス	875~973
	ルーフハーネス	407~453
	ドアハーネス(運転席)	257~285
	ドアハーネス(助手席)	146~163
	ドアハーネス(後)	70~80
	バックドアハーネス	274~304
モーター	ワイパーモーター(前)	50~71
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130

注 P/W:パワーウインドウ

3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. コンパートメントまわり



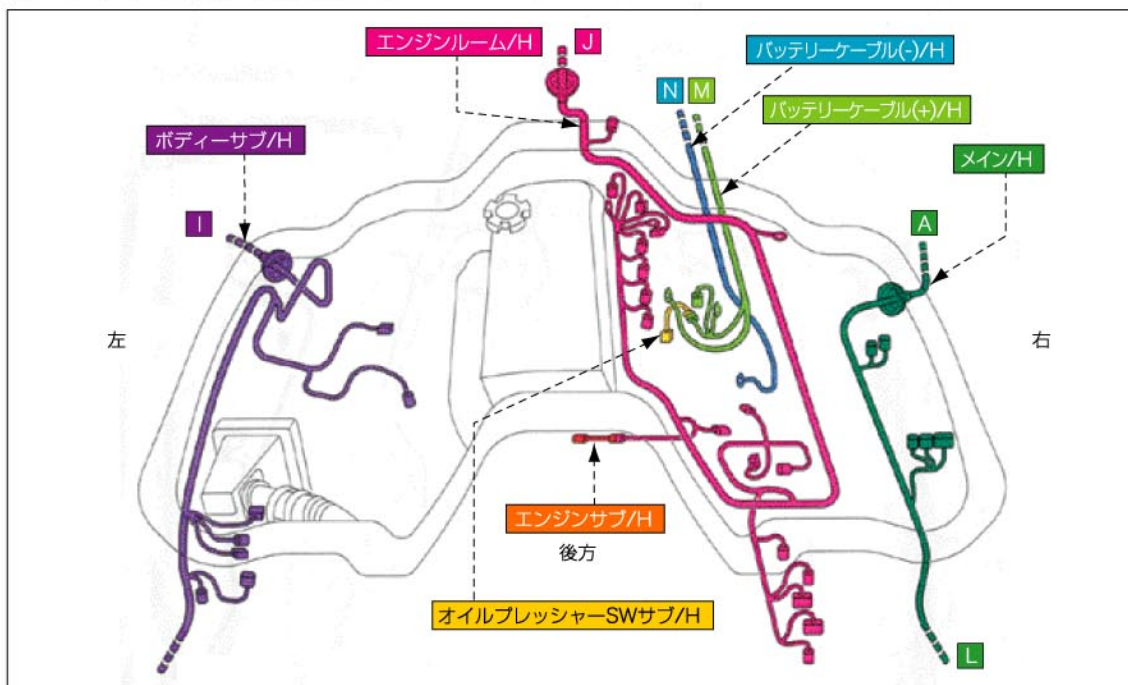
解体作業上のポイント

- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを除去する解体は、ラジエーターを先に解体してください。
- ダッシュ側との貫通部はグロメットの付近で切断してください。

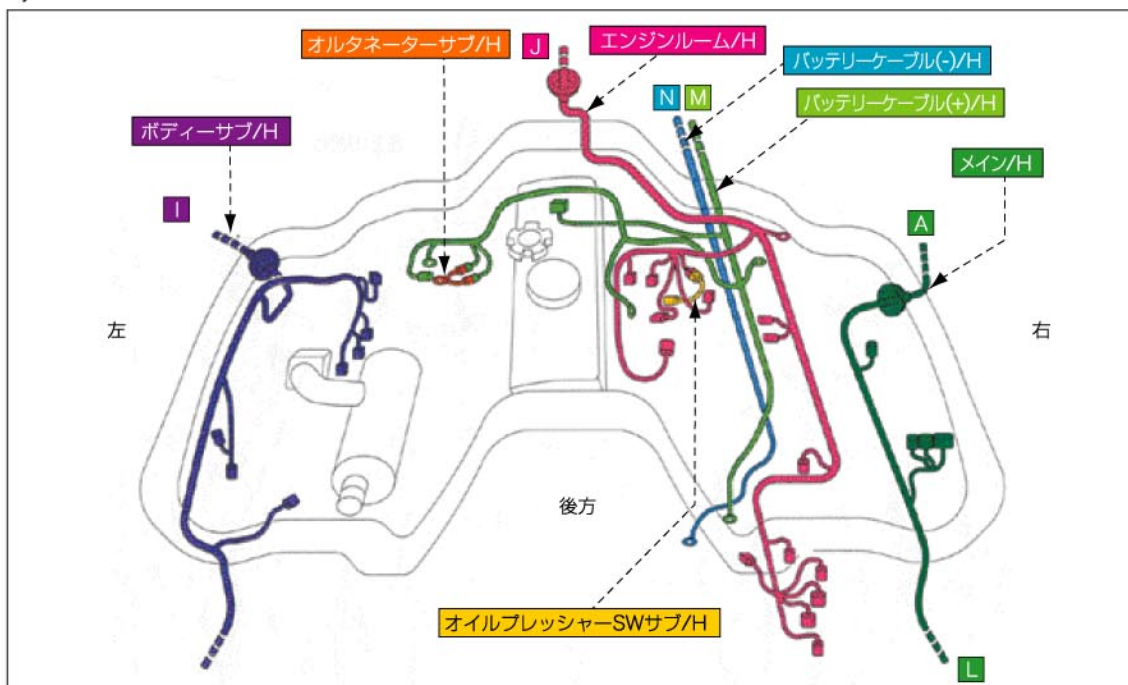
W30

3-2. エンジンルーム

1)エンジン型式 KA24DE



2)エンジン型式 CD20T

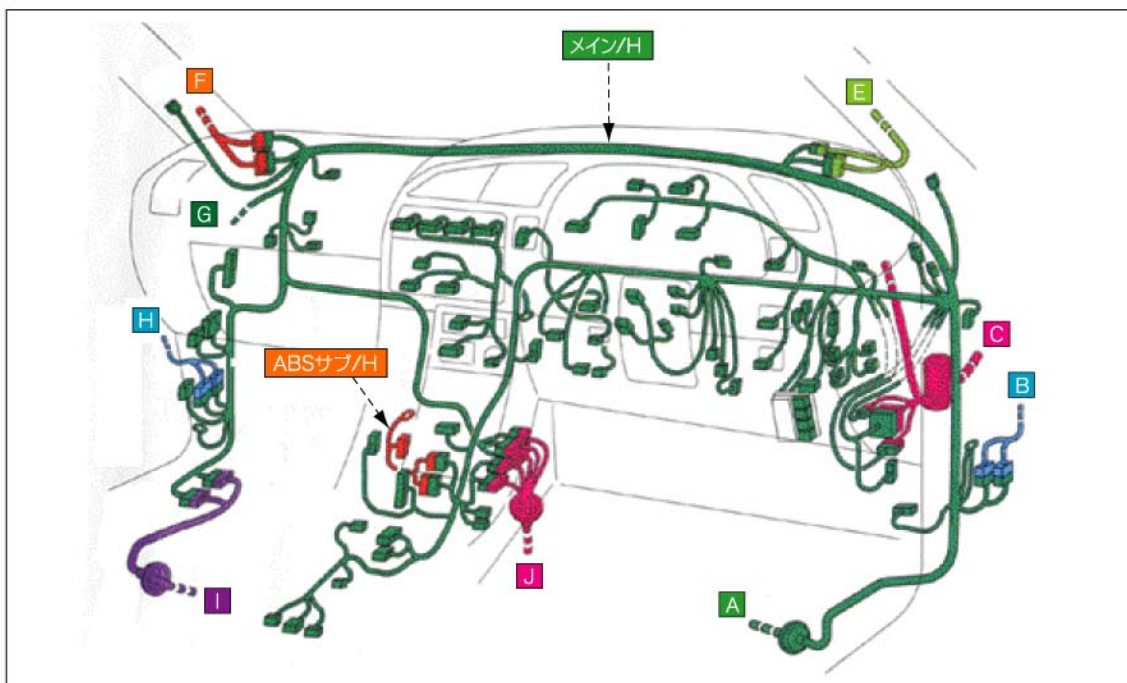


解体作業上のポイント

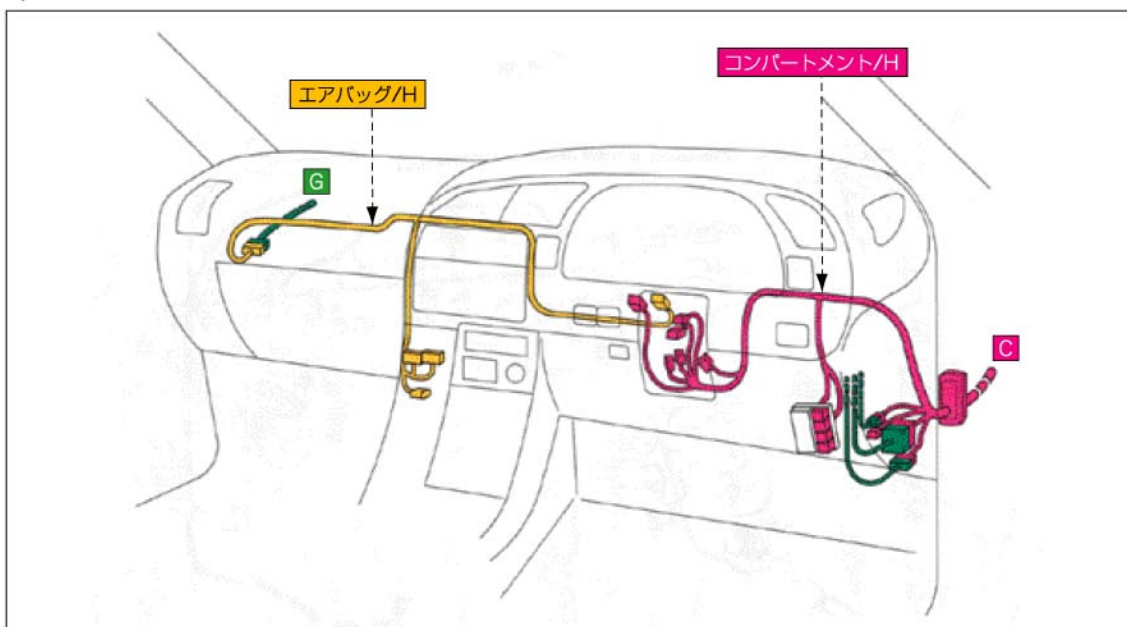
○フロントシート下にエンジンがあるため、シートを解体して回収してください。

3-3. ダッシュまわり

1)メインハーネス



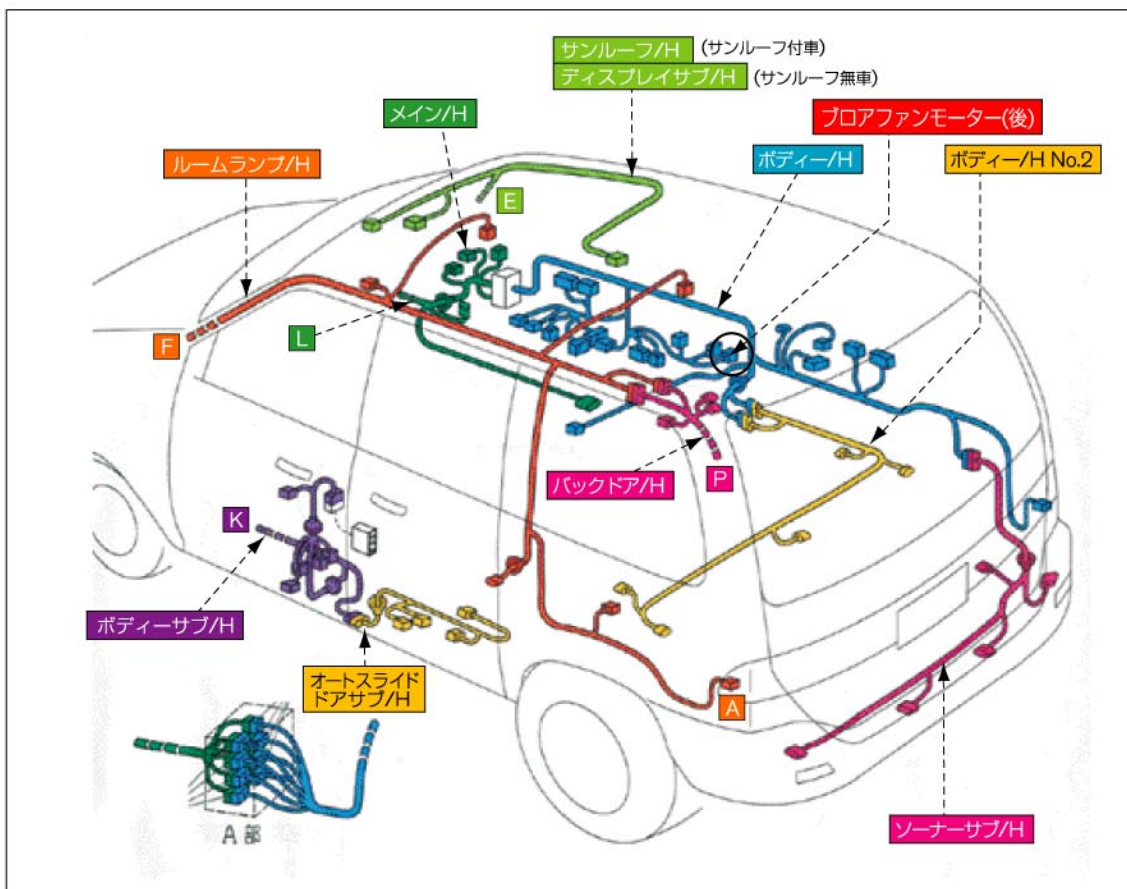
2)コンパートメント ハーネス、エアバッグハーネス



解体作業上のポイント

- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。
- メインハーネスとコンパートメントハーネス間は貫通部付近で切断してください。

3-4. ボディーまわり



解体作業上のポイント

【フロアハーネス】

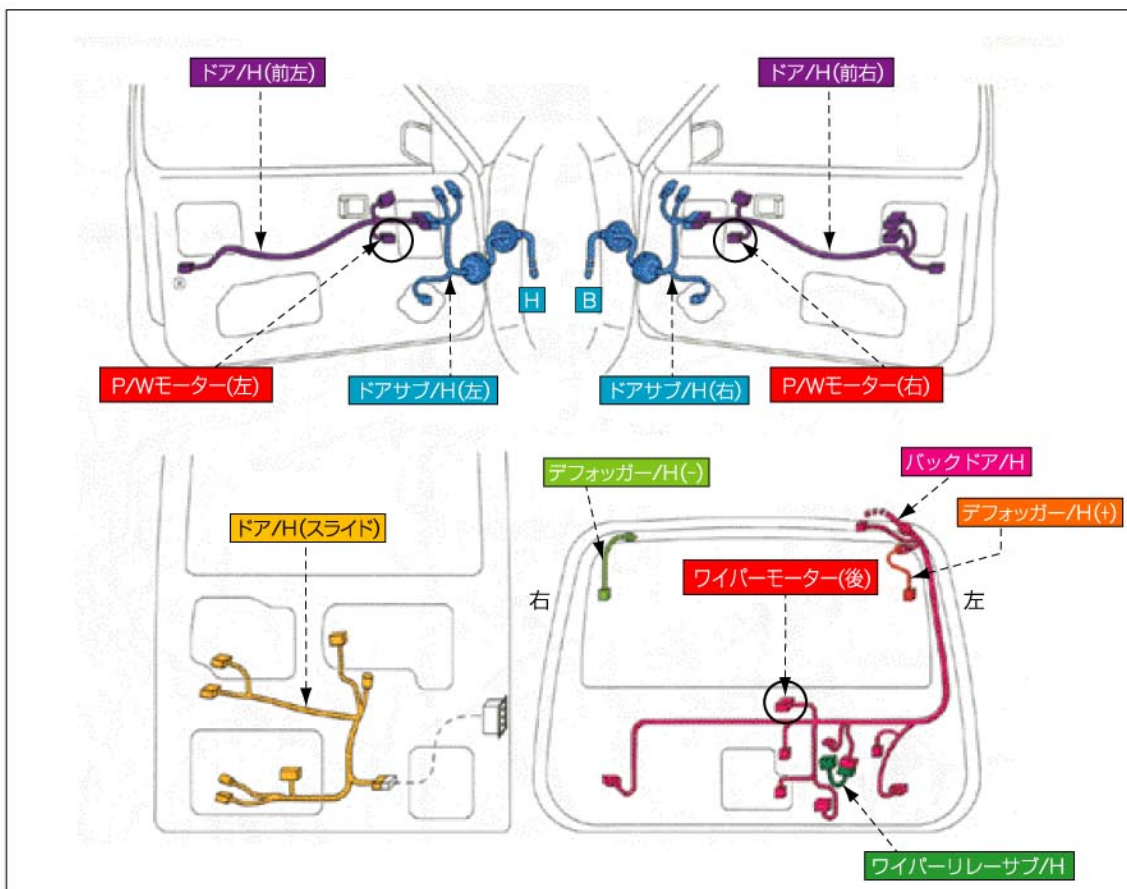
○フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。

【ルーフハーネス】

○ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。

○ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-5. ドア



解体作業上のポイント

【ドアハーネス】

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

【バックドアハーネス】

- バックドアを開き、ボディ側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

車種 | ルネッサ

型式 | N30

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	K-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	K-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	K-3
3-1. エンジンルーム	K-3,K-4
3-2. ダッシュまわり	K-5
3-3. ボディまわり	K-6
3-4. ドア	K-7

1. 情報を提供する車両の外観

ルネッサ外観



N30

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

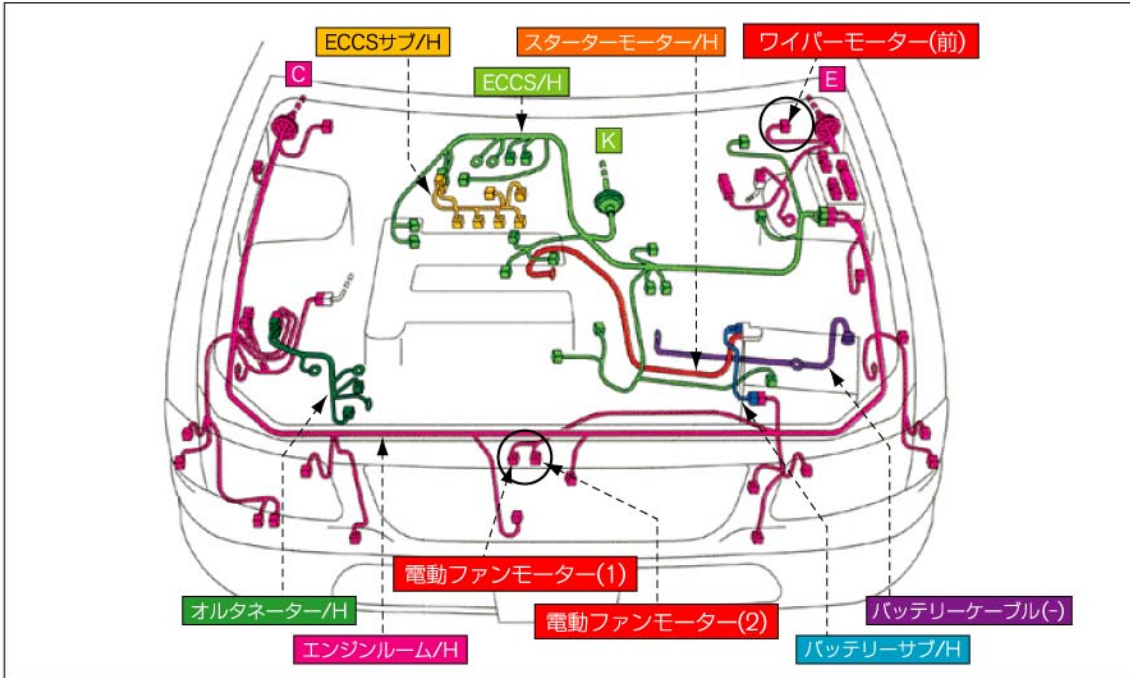
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	1,575~1,750
	エンジンルームハーネス	2,943~3,270
	フロアハーネス	1,566~1,740
	ルーフハーネス	157~175
	ドアハーネス(運転席)	214~238
	ドアハーネス(助手席)	180~200
	ドアハーネス(後)	270~300
	バックドアハーネス	180~200
モーター	ワイパーモーター(前)	50~72
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130

注 P/W:パワーウインドウ

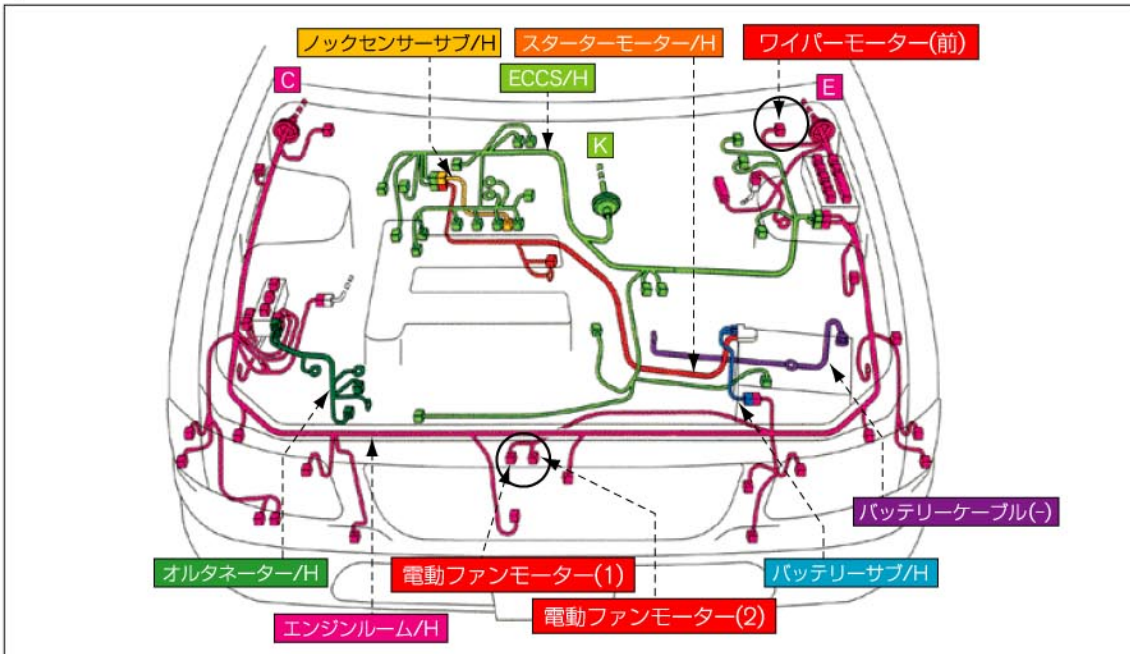
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 SR20DE

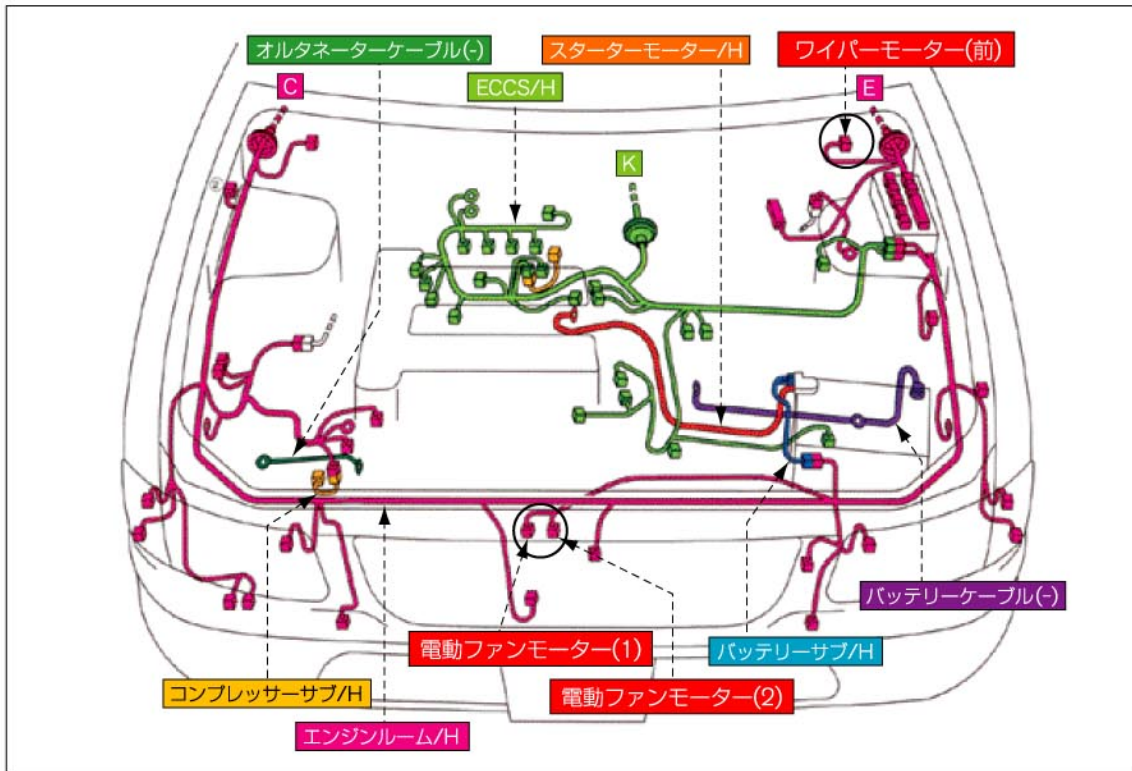


2)エンジン型式 SR20DET



N30

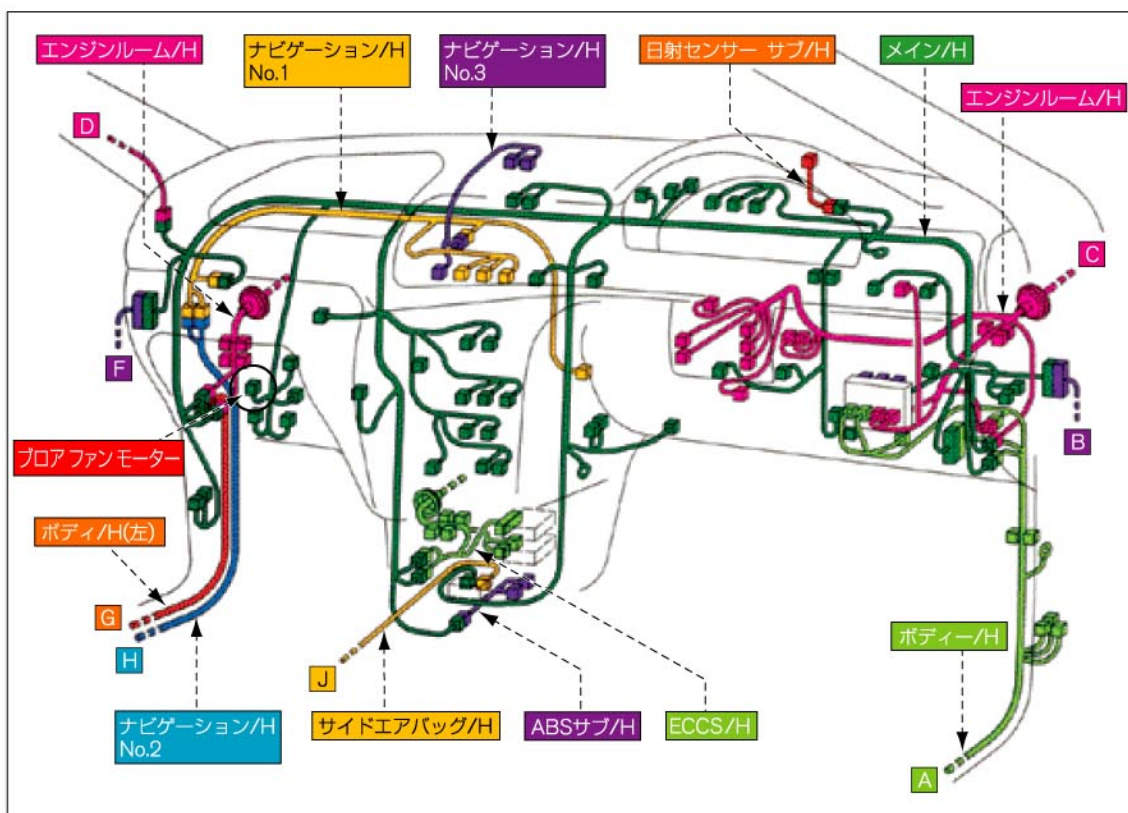
3)エンジン型式 KA24DE



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

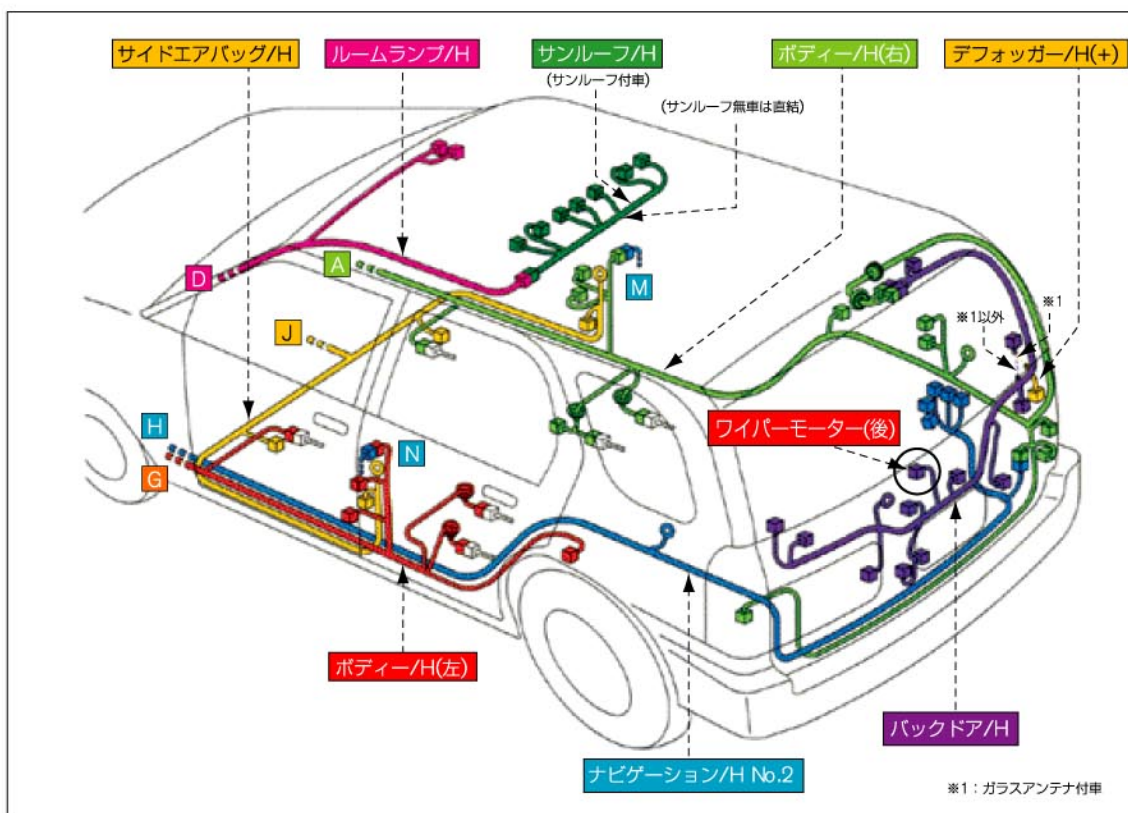
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

○インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



解体作業上のポイント

【フロアハーネス】

○フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。

【ルーフハーネス】

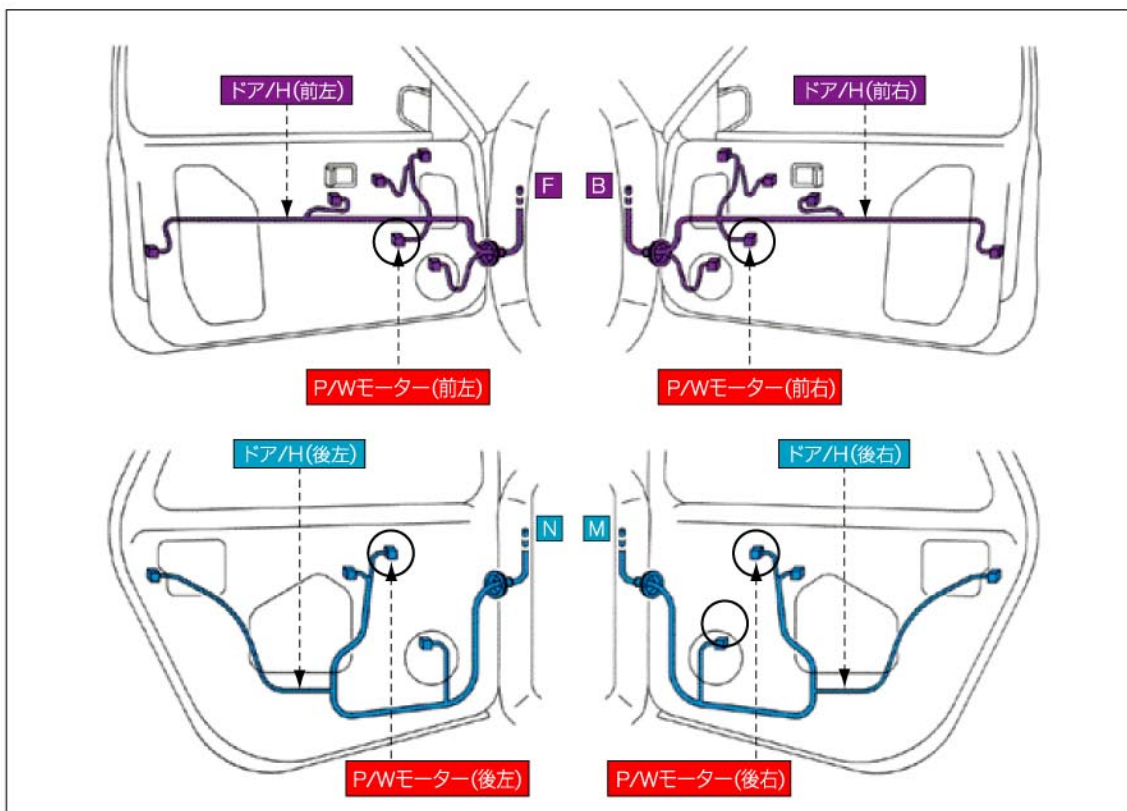
○ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。

○ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

【バックドアハーネス】

○バックドアを開き、ボディ側のハーネスとの連結部はピラー部で切断してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

N30

車種 | レパード

型式 | JY32

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	L-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	L-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	L-3
3-1. エンジンルーム	L-3
3-2. ダッシュまわり	L-4
3-3. ボディーまわり	L-5
3-4. ドア	L-6
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	L-7

1. 情報を提供する車両の外観

レパード外観



JY32

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

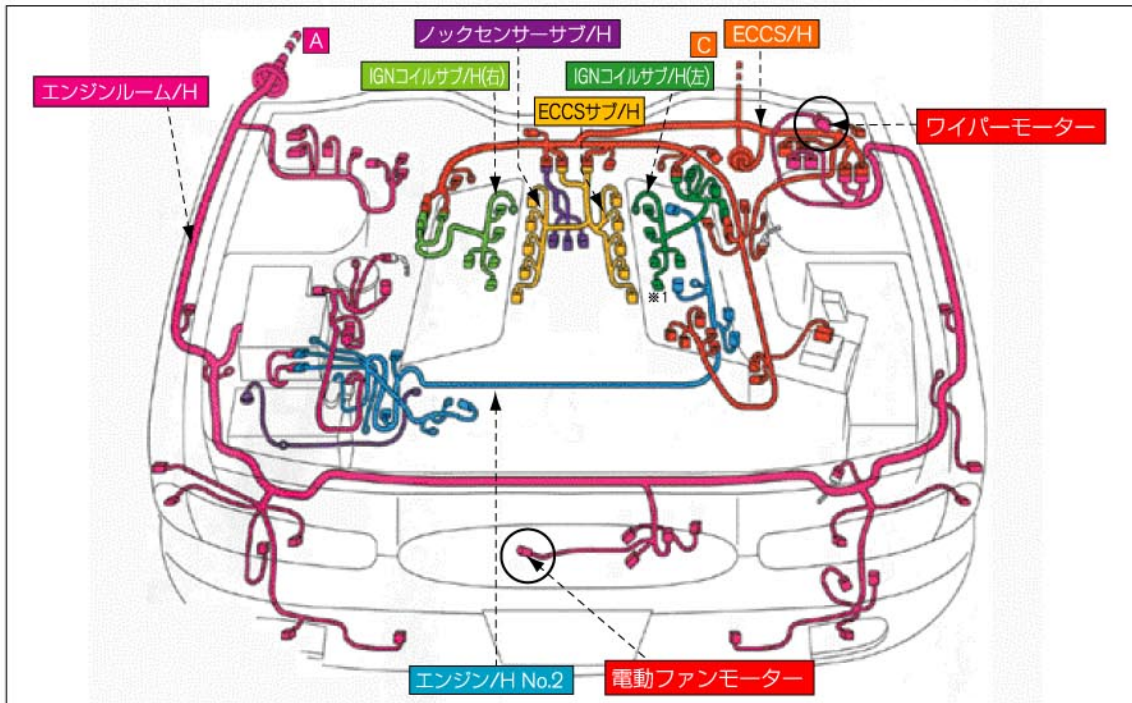
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,138~2,375
	エンジンルームハーネス	1,575~1,750
	フロアハーネス	2,565~2,850
	ルーフハーネス	45~50
	トランクハーネス	135~150
	ドアハーネス(運転席)	196~218
	ドアハーネス(助手席)	178~198
	ドアハーネス(後)	270~300
モーター	ワイパーモーター(前)	50~73
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

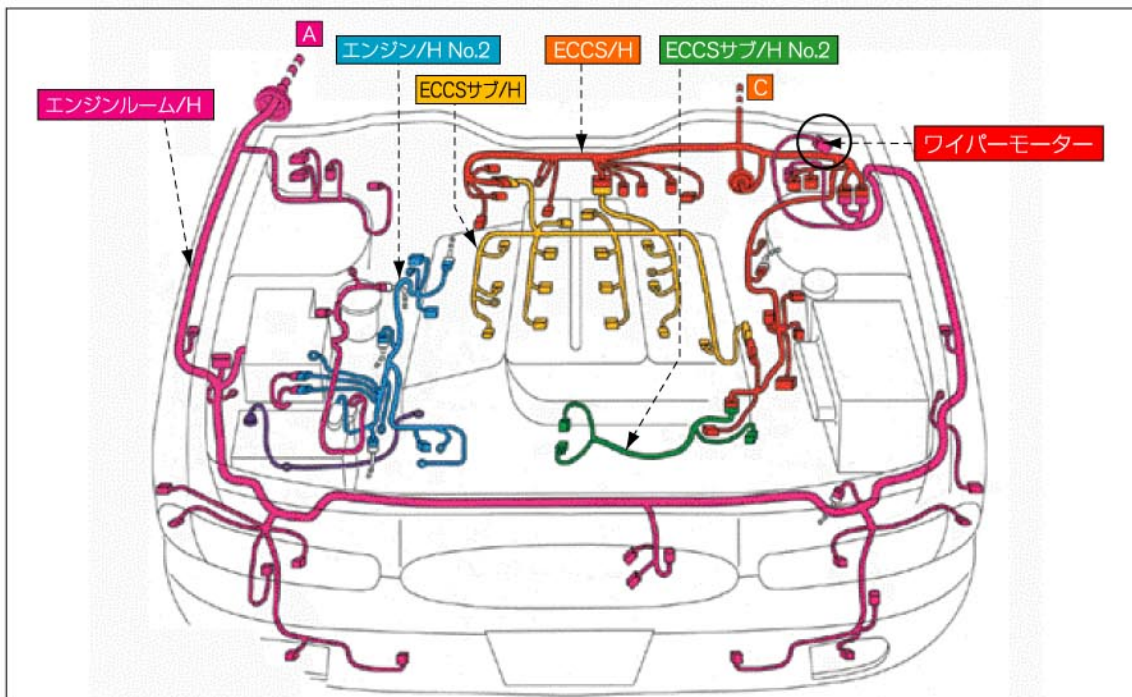
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 VH41DE



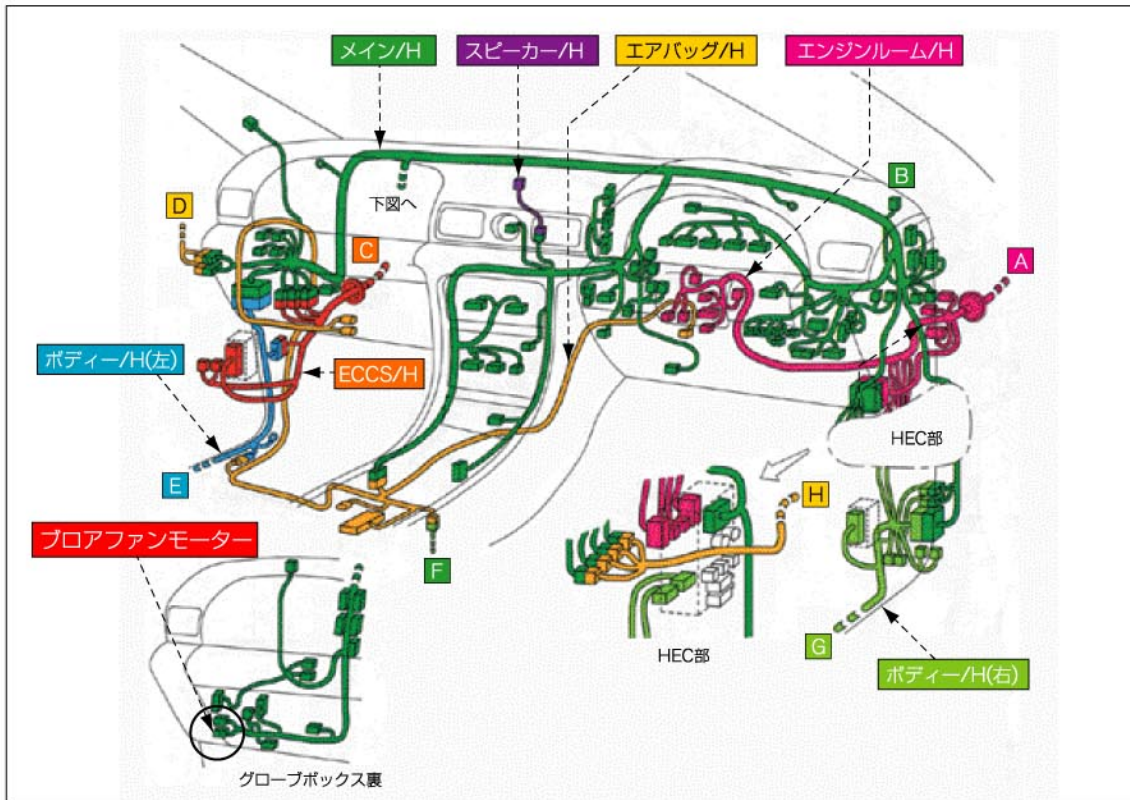
2)エンジン型式 VG30DE



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

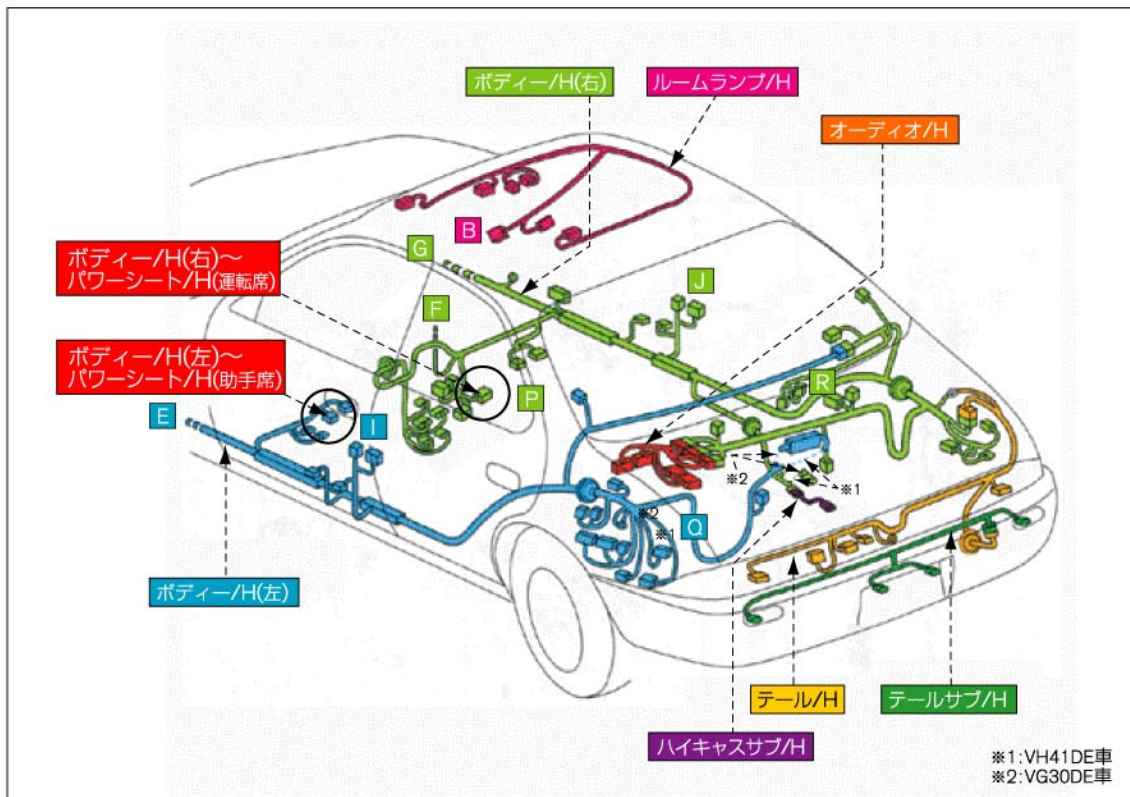
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



解体作業上のポイント

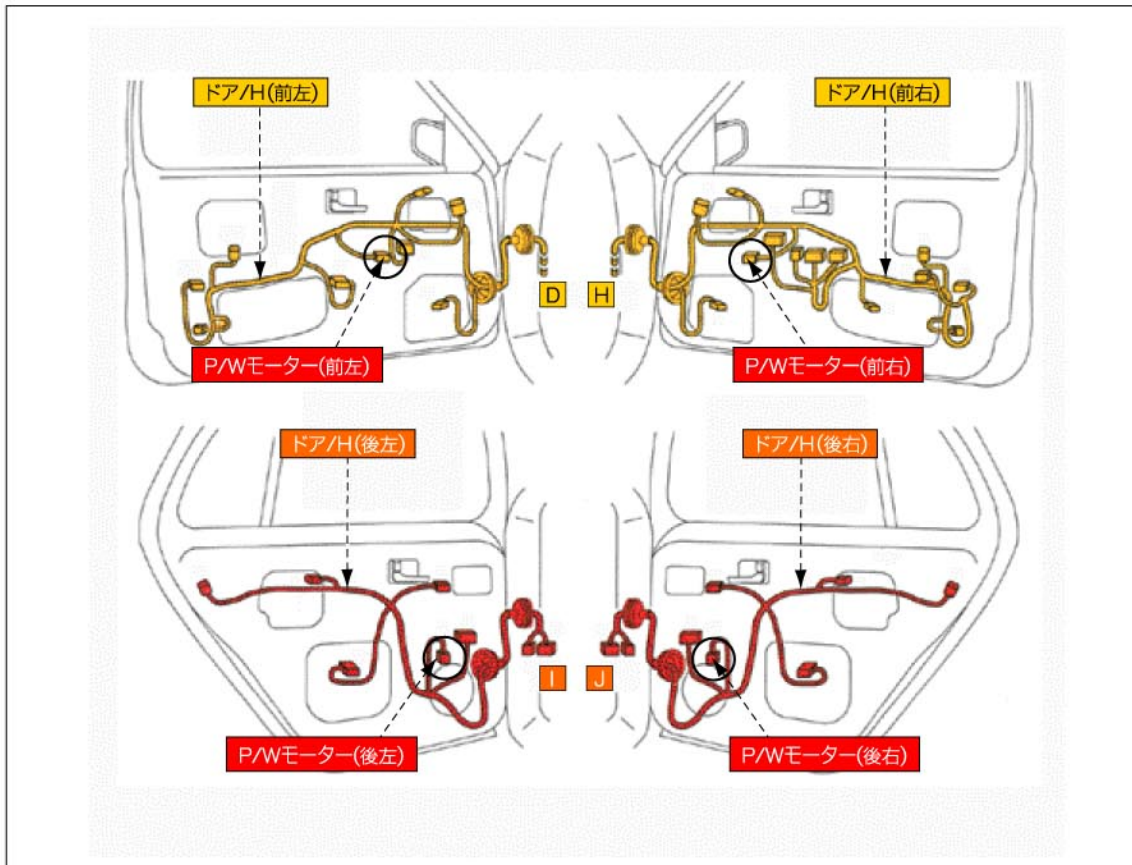
【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式			VG30DE	VH41DE	VH41DE
グレード			タイプF	タイプL	タイプX
フロントシート	運転席	パワーシート (リクライニング、スライド、前後独立式リフター)	●	●	●
	助手席	パワーシート (リクライニング・スライド)	—	△	●

●:標準 △:メーカーオプション —:設定無し

運転席について各モーターの位置を図1～図4に示します。

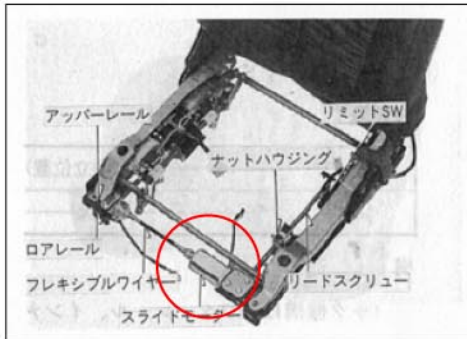


図1 スライドモーター

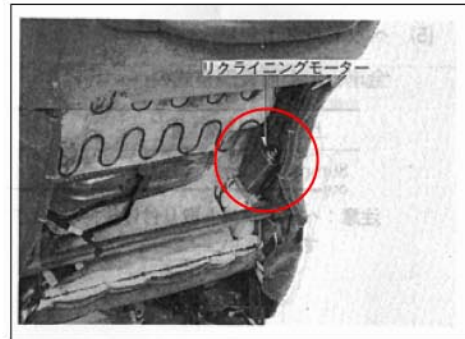


図2 リクライニングモーター

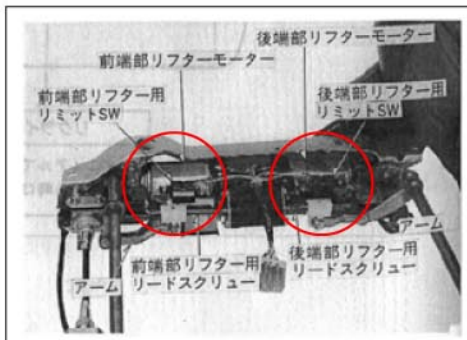


図3 リフターモーター

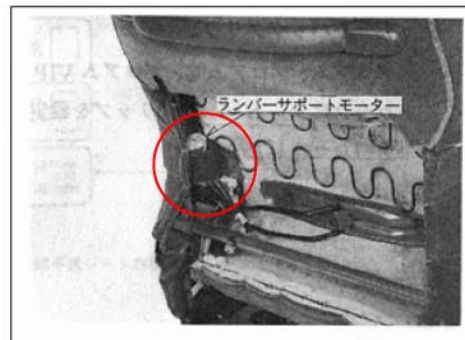


図4 ランバーサポートモーター

車種 | レパード

型式 | JY33

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	M-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	M-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	M-3
3-1. エンジンルーム	M-3
3-2. ダッシュまわり	M-4
3-3. ボディーまわり	M-5
3-4. ドア	M-6
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	M-7

1. 情報を提供する車両の外観

レパード外観



JY33

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

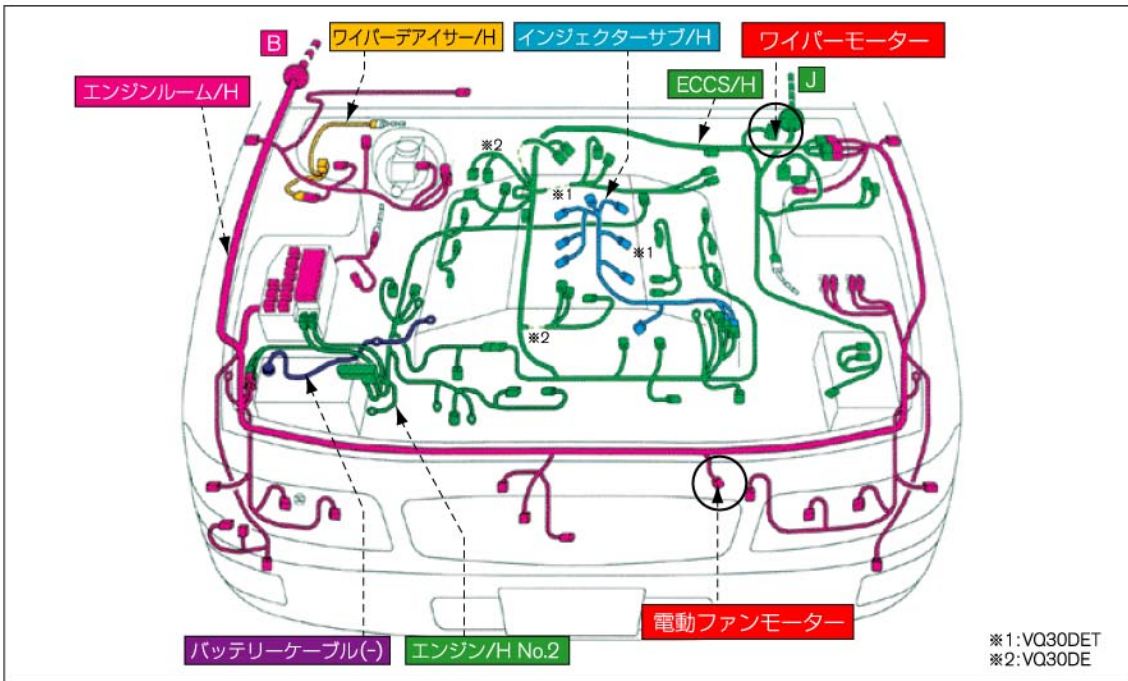
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,790~3,100
	エンジンルームハーネス	2,475~2,750
	フロアハーネス	3,195~3,550
	ルーフハーネス	135~150
	トランクハーネス	164~183
	ドアハーネス(運転席)	234~260
	ドアハーネス(助手席)	180~200
	ドアハーネス(後)	270~300
モーター	ワイパーモーター(前)	50~74
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

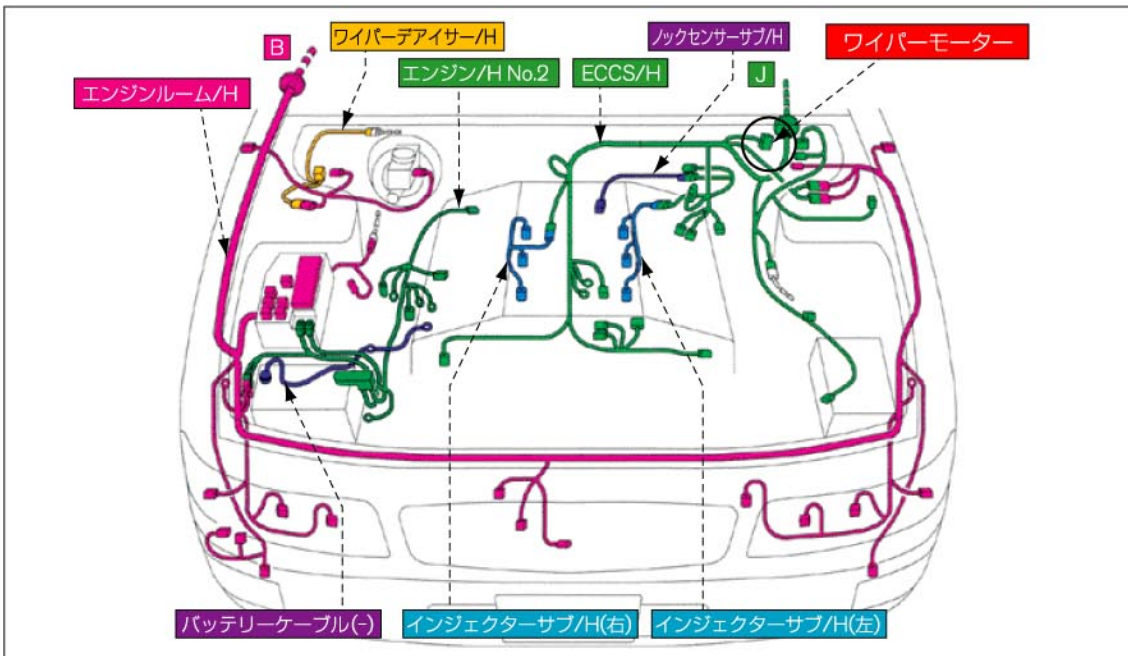
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 VQ30DE及びVQ30DET



2)エンジン型式 VQ30E

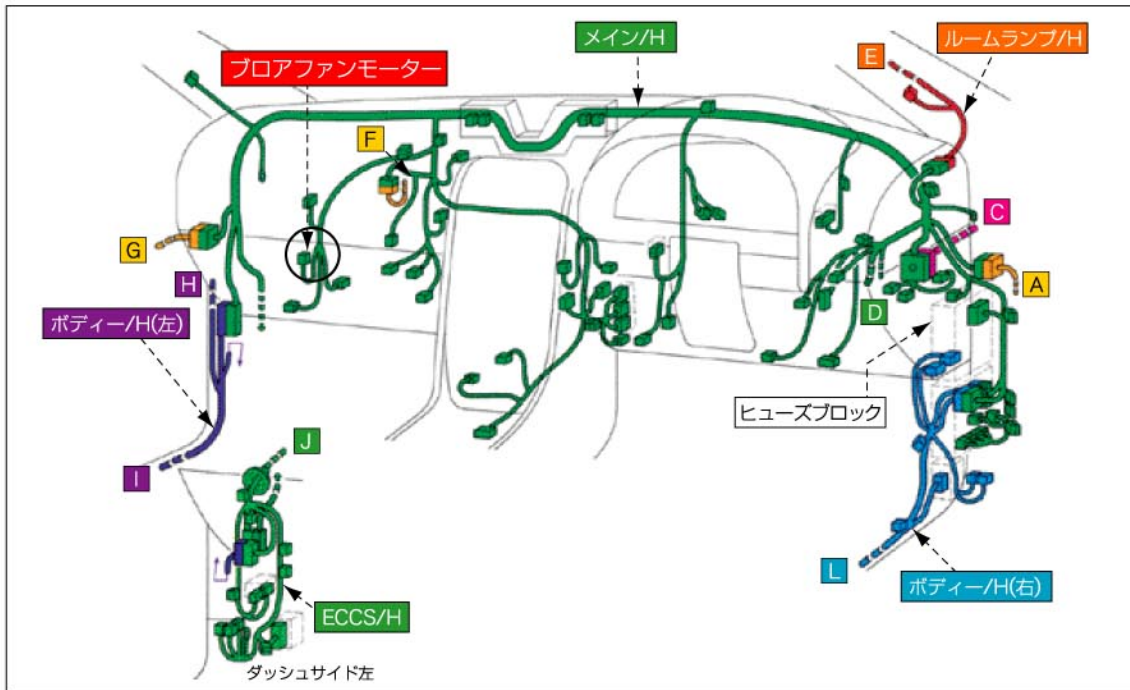


解体作業上のポイント

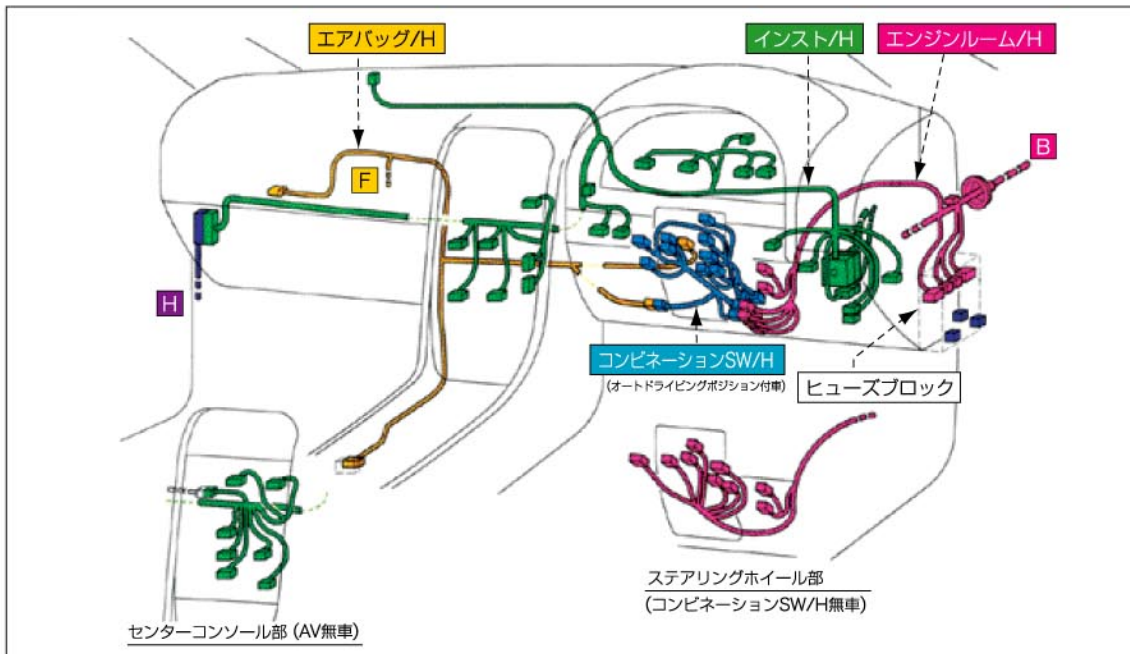
- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

3-2. ダッシュまわり

1)メインハーネス



2)インスト、エアバッグハーネス

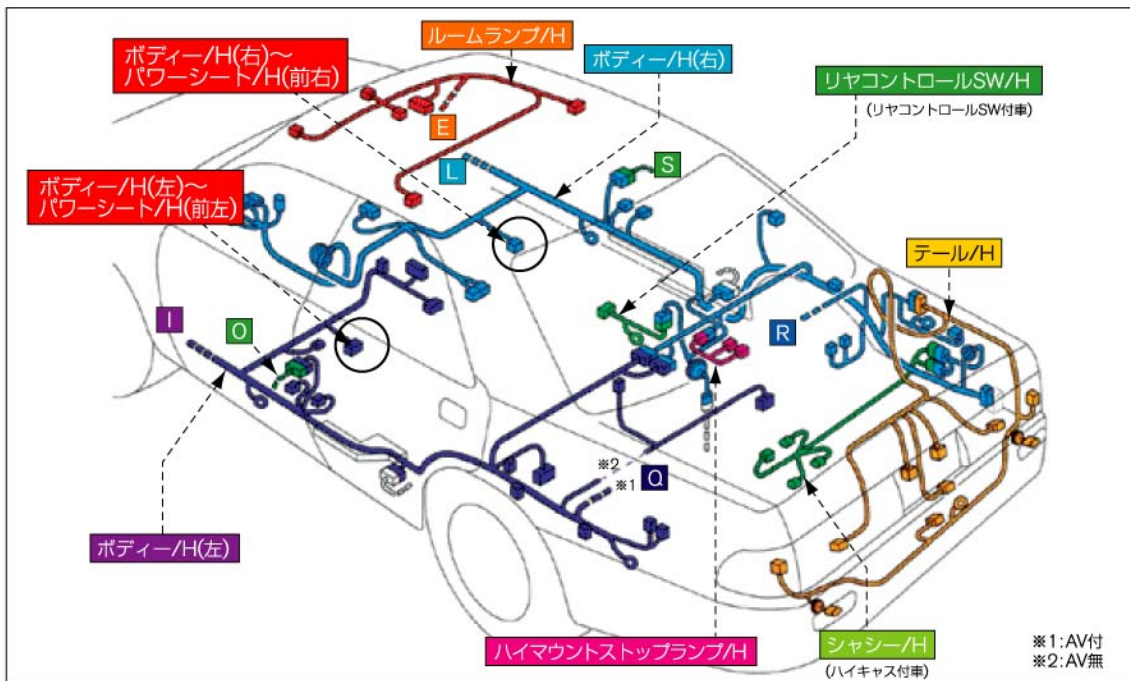


解体作業上のポイント

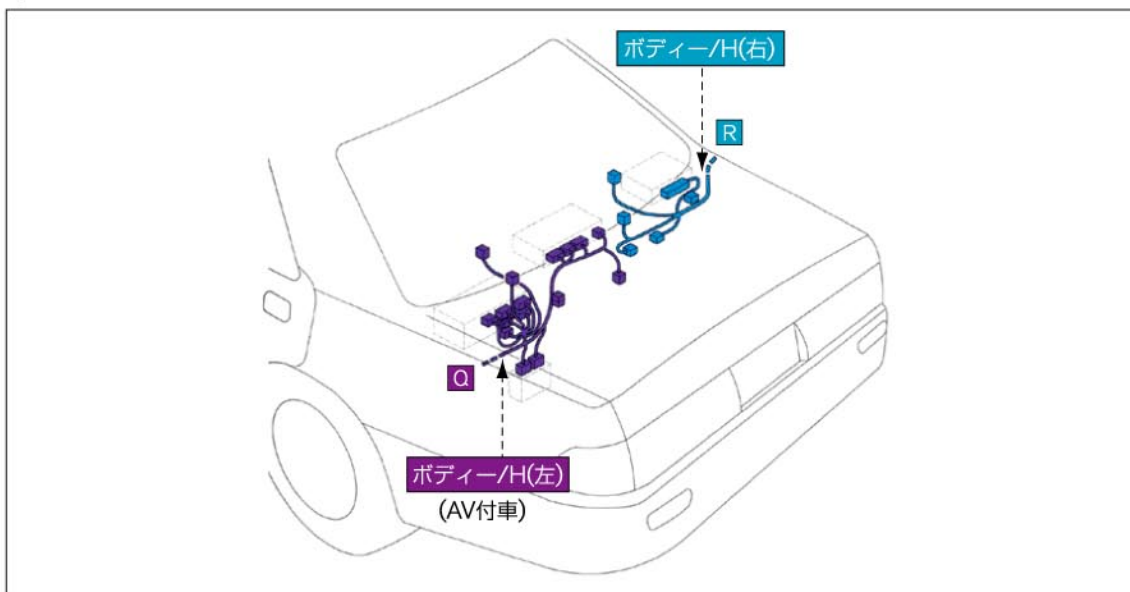
- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。
- インスト裏側にハーネスが締結されているため、インストパネル解体後にハーネス回収を忘れないようにしてください。

3-3. ボディーまわり

1) ボディー、ルームランプハーネス



2) トランクルーム前方部



解体作業上のポイント

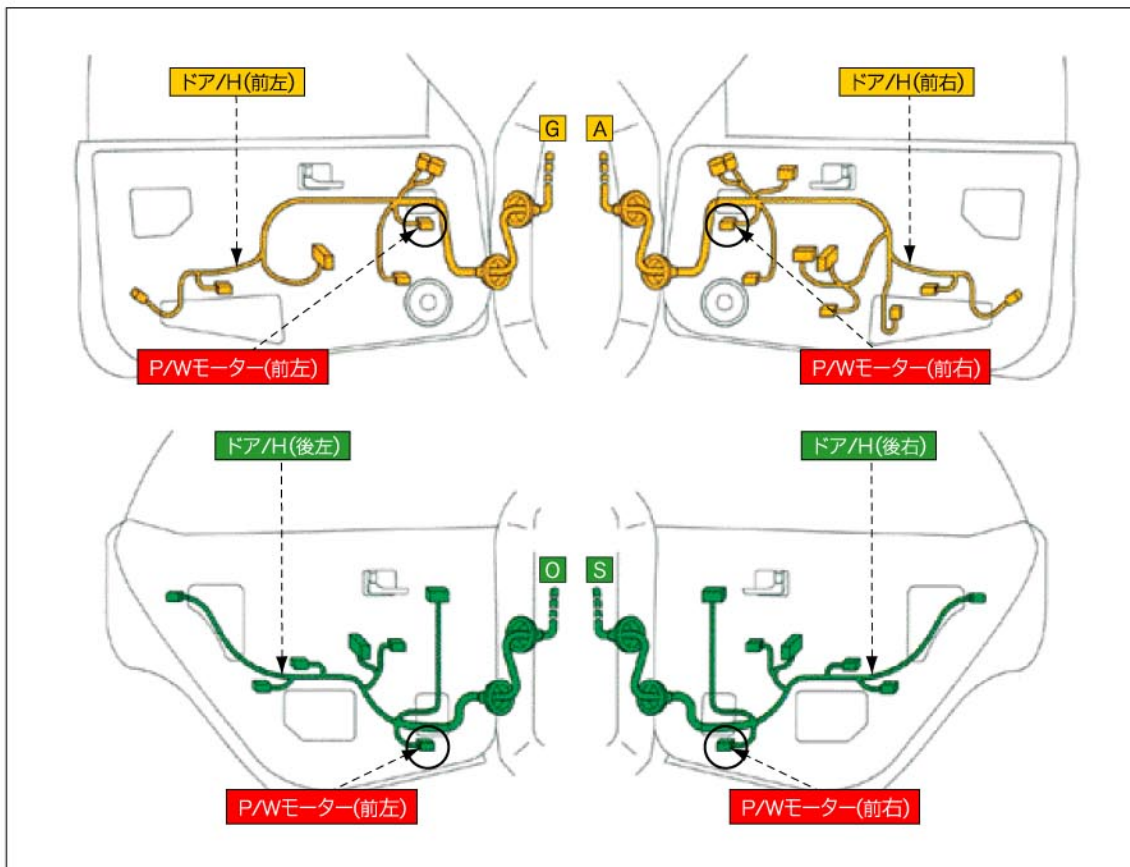
【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

			●:標準 △:メーカーオプション -:設定無し			
エンジン型式			VG30E	VQ30DE	VQ30DET	
グレード			X J	X R	X V	X V I G
フロントシート	パワーシート	運転席	●	●	●	●
		助手席	-	△	●	●

運転席について各モーターの位置を図1～図3に示します。

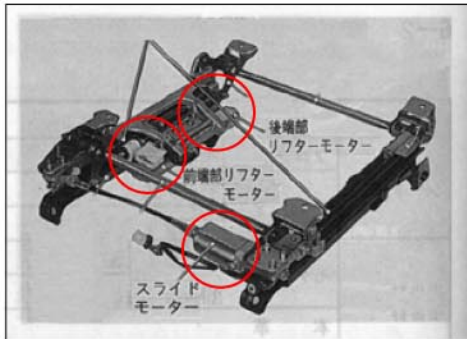


図1 スライドモーター、リフターモーター

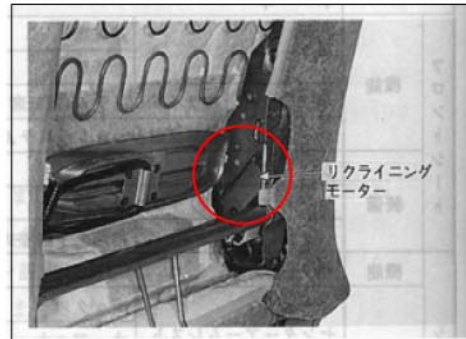


図2 リクライニングモーター

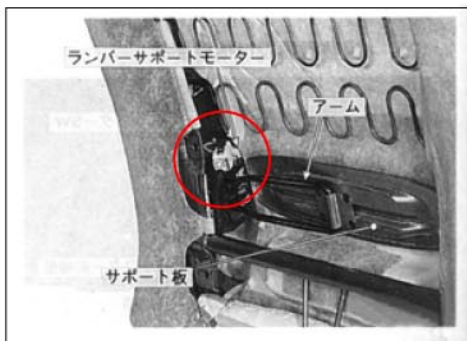


図3 ランバーサポートモーター

車種 | ローレル

型式 | C33

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	N-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	N-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	N-3
3-1. エンジンルーム	N-3,N-4
3-2. ダッシュまわり	N-5
3-3. ボディーまわり	N-6
3-4. ドア	N-7
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	N-8

1. 情報を提供する車両の外観

ローレル外観



C33

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

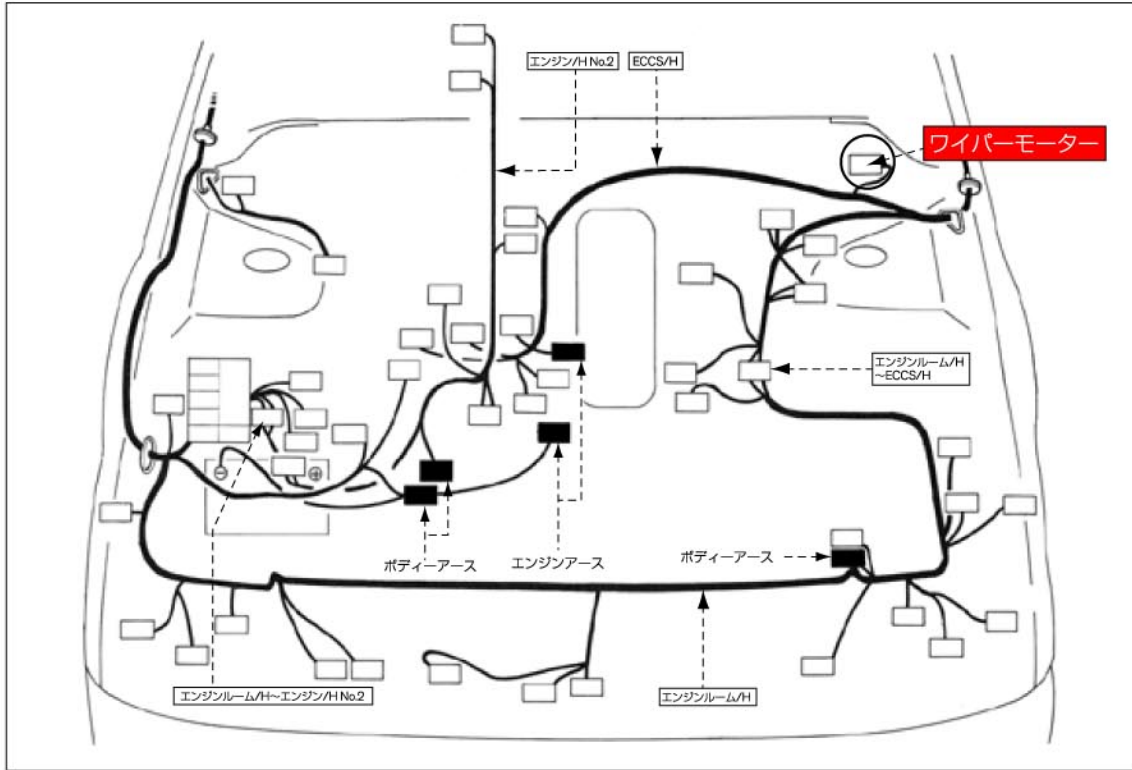
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	1,696~1,884
	エンジンルームハーネス	1,125~1,250
	フロアハーネス	1,130~1,256
	ルーフハーネス	52~58
	トランクハーネス	101~113
	ドアハーネス(運転席)	135~150
	ドアハーネス(助手席)	90~100
	ドアハーネス(後)	162~180
モーター	ワイパーモーター(前)	50~75
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

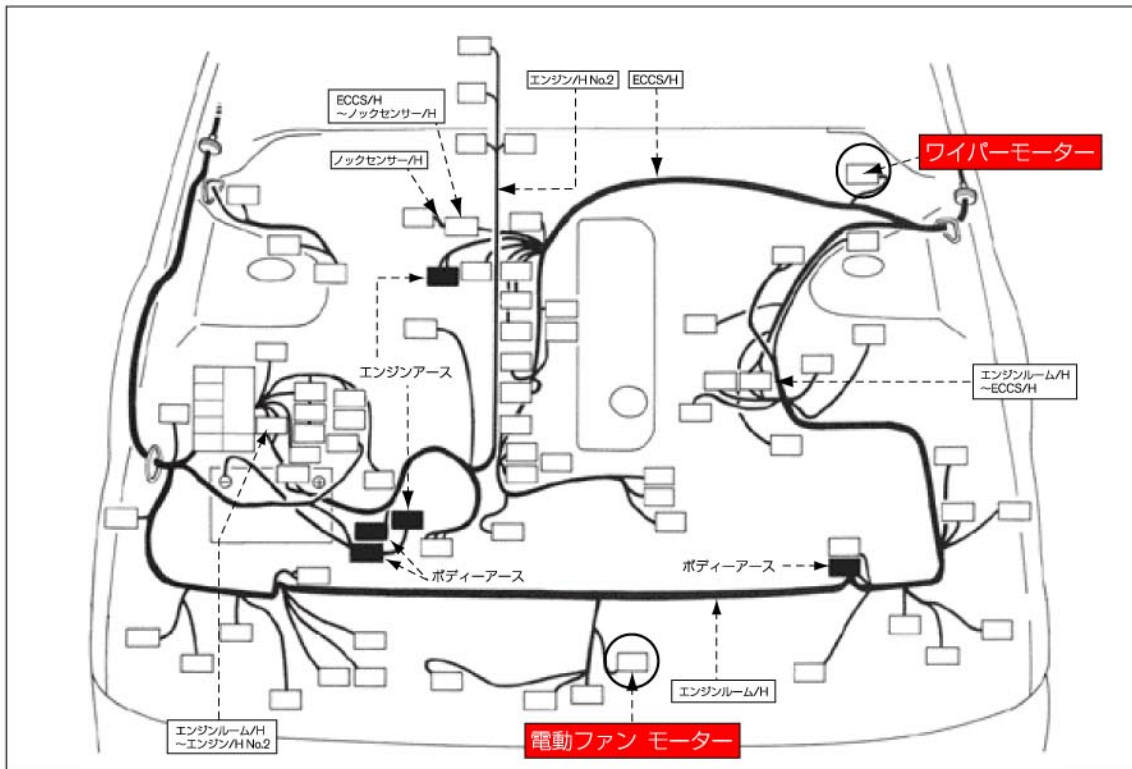
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

1)エンジン型式 CA18i

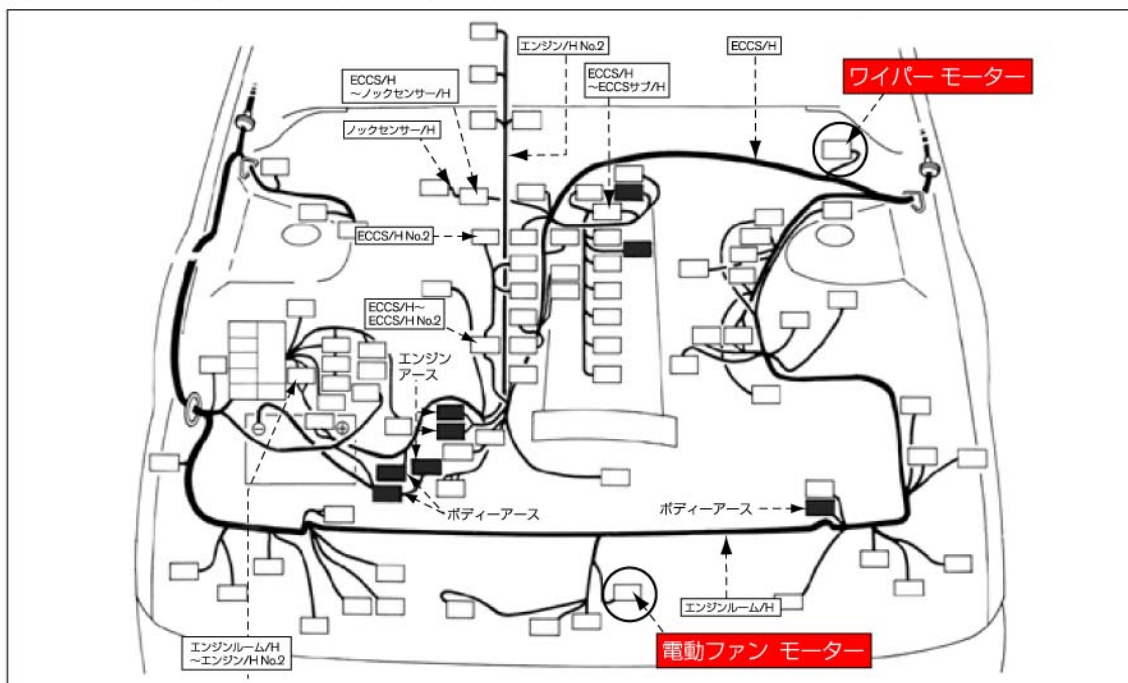


2)エンジン型式 RB20E

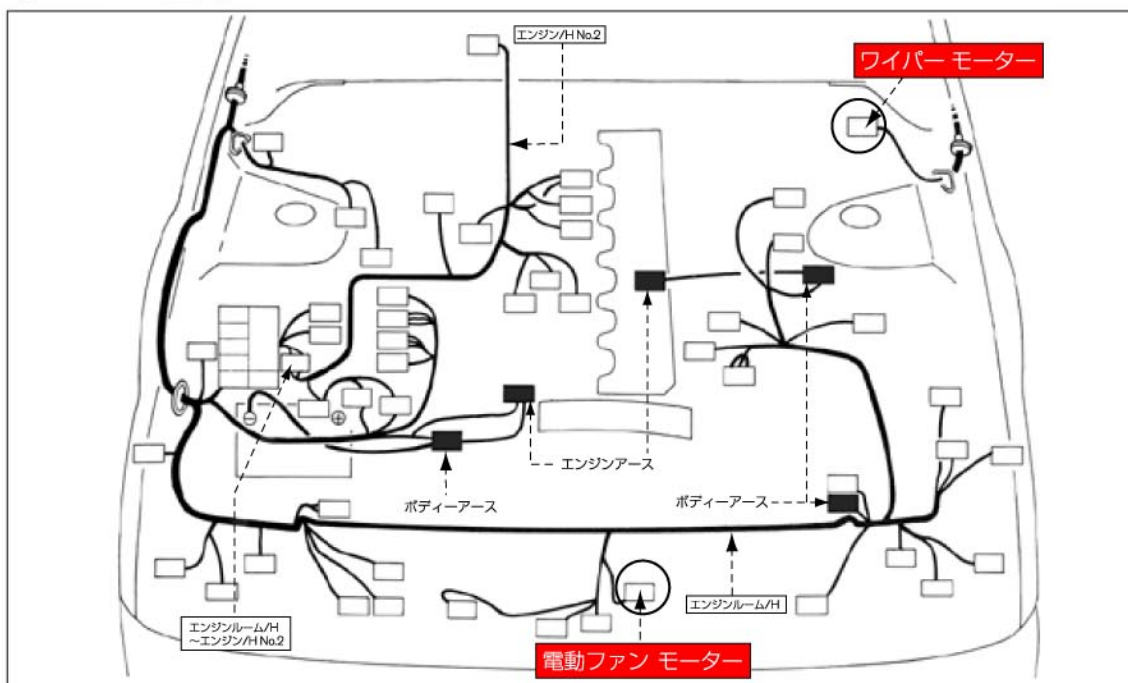


C33

3)エンジン型式 RB20DE、RB20DET



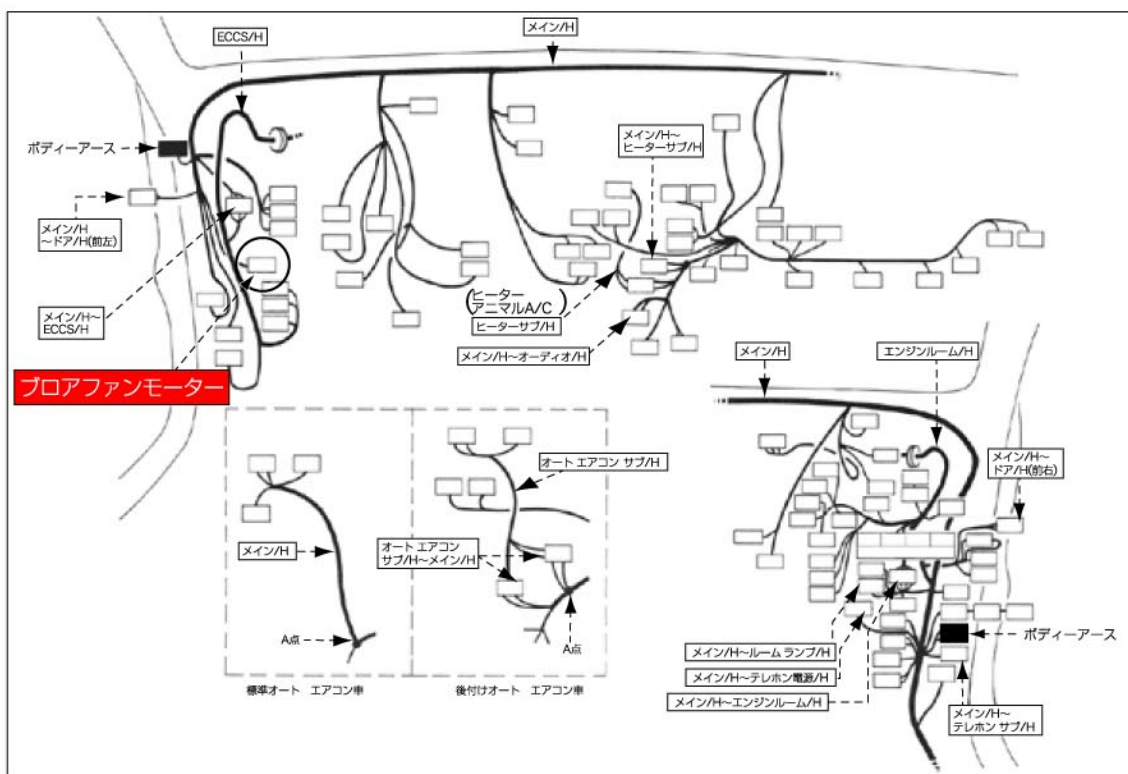
4)エンジン型式 RD28



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

3-2. ダッシュまわり

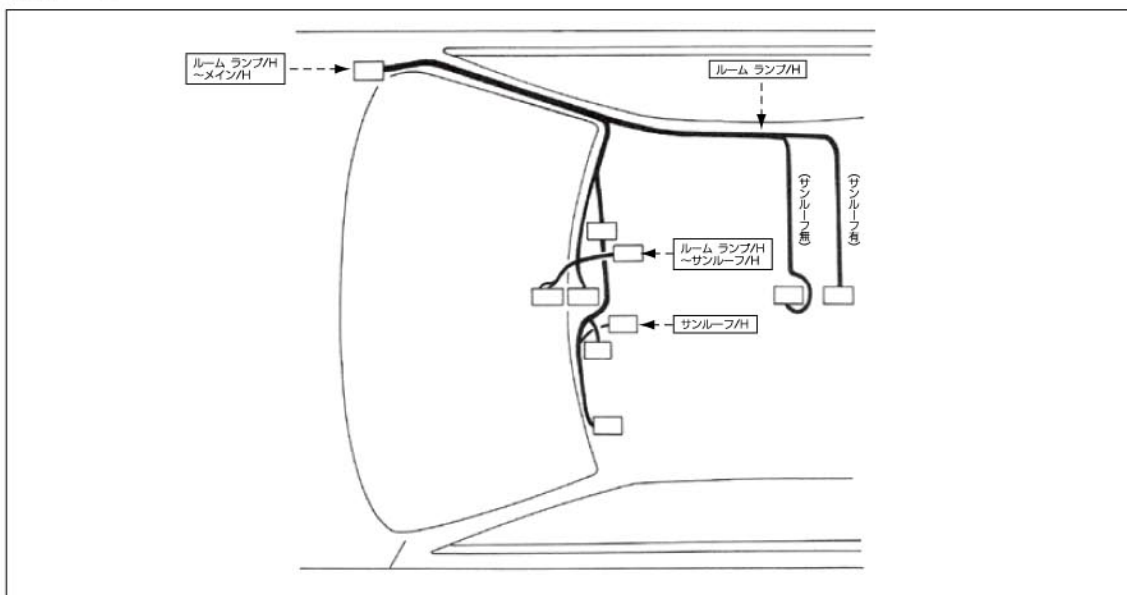


解体作業上のポイント

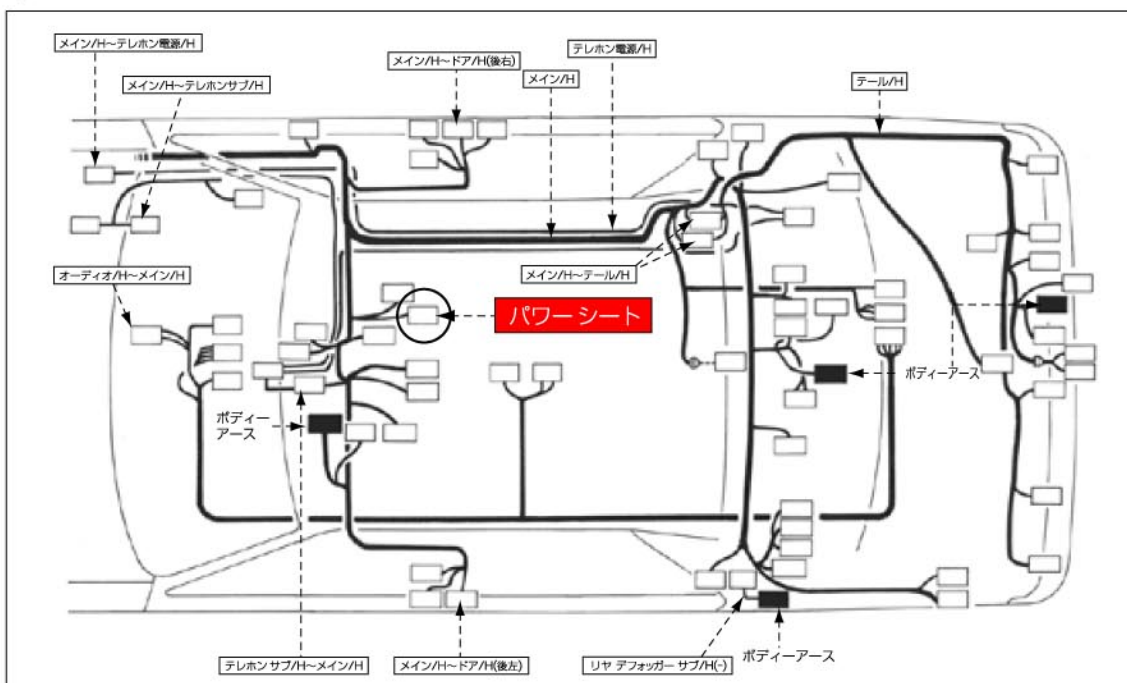
○インストールメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり

1) ルーフ



2) ボディー



解体作業上のポイント

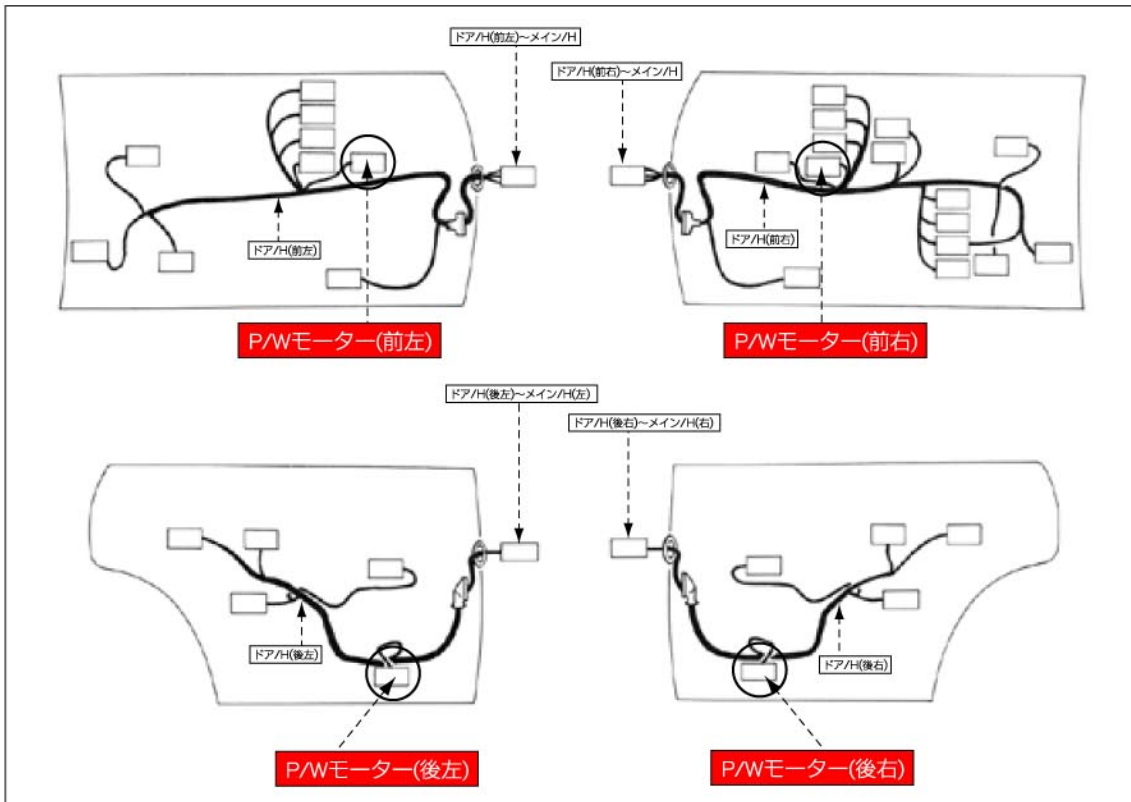
【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシートモーター有無

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		CL18i			RB20E		RB20DE		RB20DET		RD28								
グレード		エクストラ	グラウンドエクストラ	グラウンドサルーン	グラウンドクルーズ	メダリスト	メダリストセレクションS	メダリストセレクションL	メダリスト	メダリストクラブS	メダリストクラブL	メダリスト	メダリストクラブS	メダリストクラブL	エクストラ	グラウンドクルーズ	メダリスト	メダリストセレクションS	メダリストセレクションL
フロントシート	運転席 パワーシート (スライド、リフター、リクライニング)	-	-	-	-	△	△	●	△	△	●	△	△	●	-	-	△	△	●

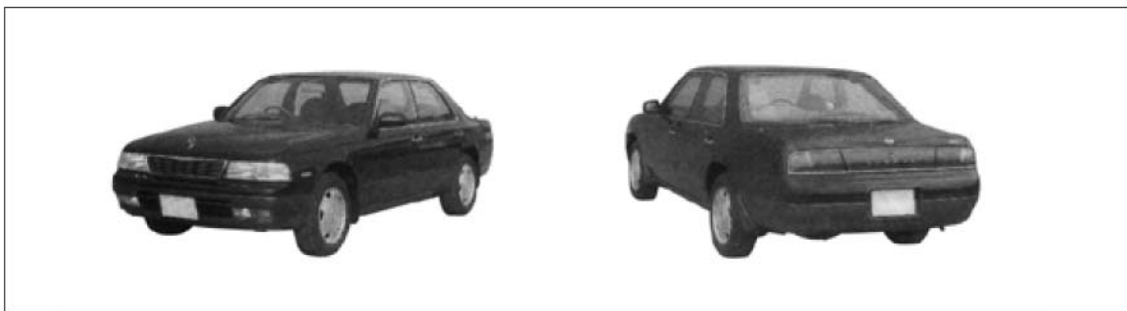
車種 | ローレル

型式 | C34

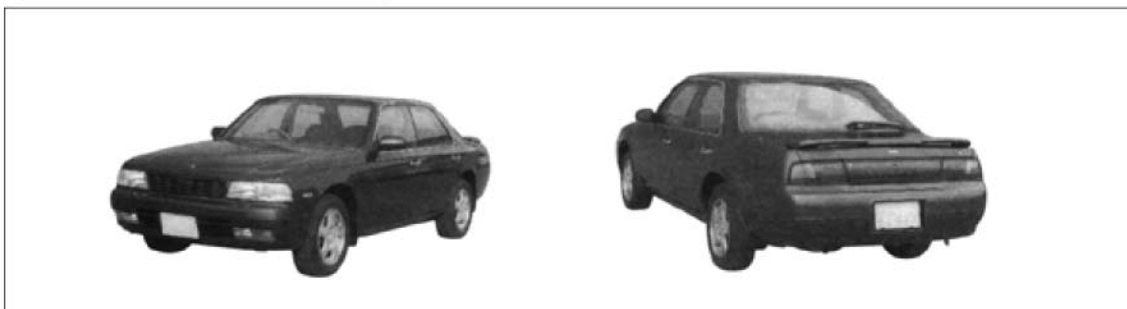
内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	0-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	0-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	0-3
3-1. エンジンルーム	0-3,0-4
3-2. ダッシュまわり	0-5
3-3. ボディーまわり	0-6
3-4. ドア	0-7
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	0-8

1. 情報を提供する車両の外観

ローレル外観(メダリスト系)



ローレル外観(クラブS系)



C34

2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

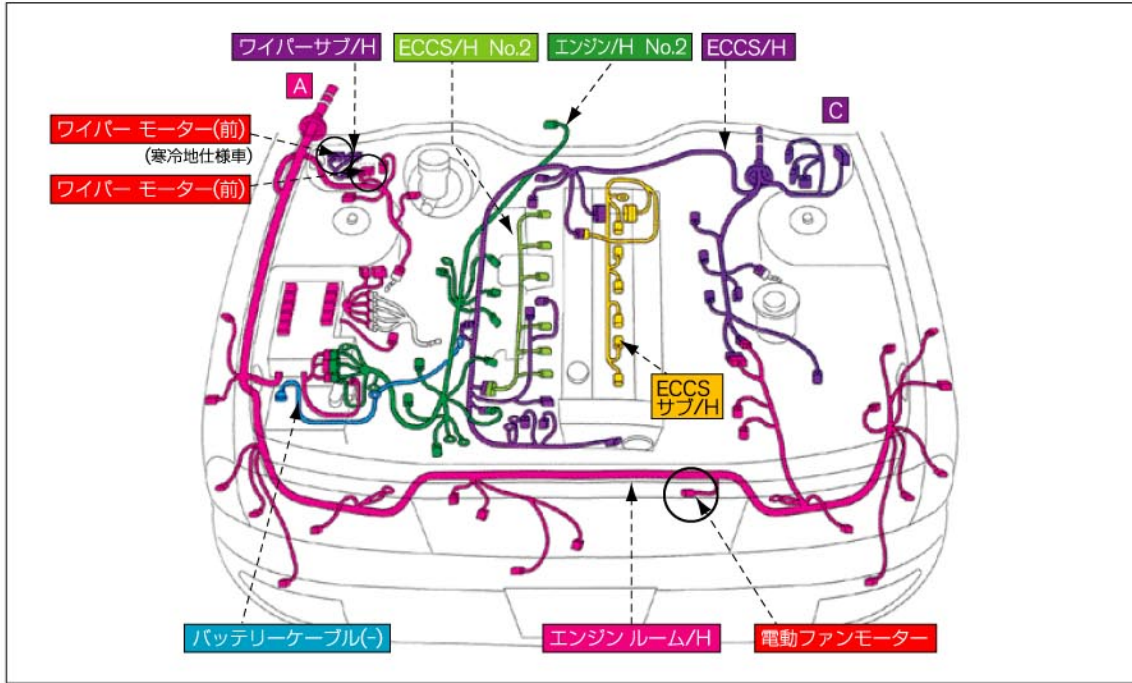
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,385~2,650
	エンジンルームハーネス	2,516~2,796
	フロアハーネス	1,283~1,425
	ルーフハーネス	117~130
	トランクハーネス	191~213
	ドアハーネス(運転席)	175~195
	ドアハーネス(助手席)	145~160
	ドアハーネス(後)	189~210
モーター	ワイパーモーター(前)	50~76
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

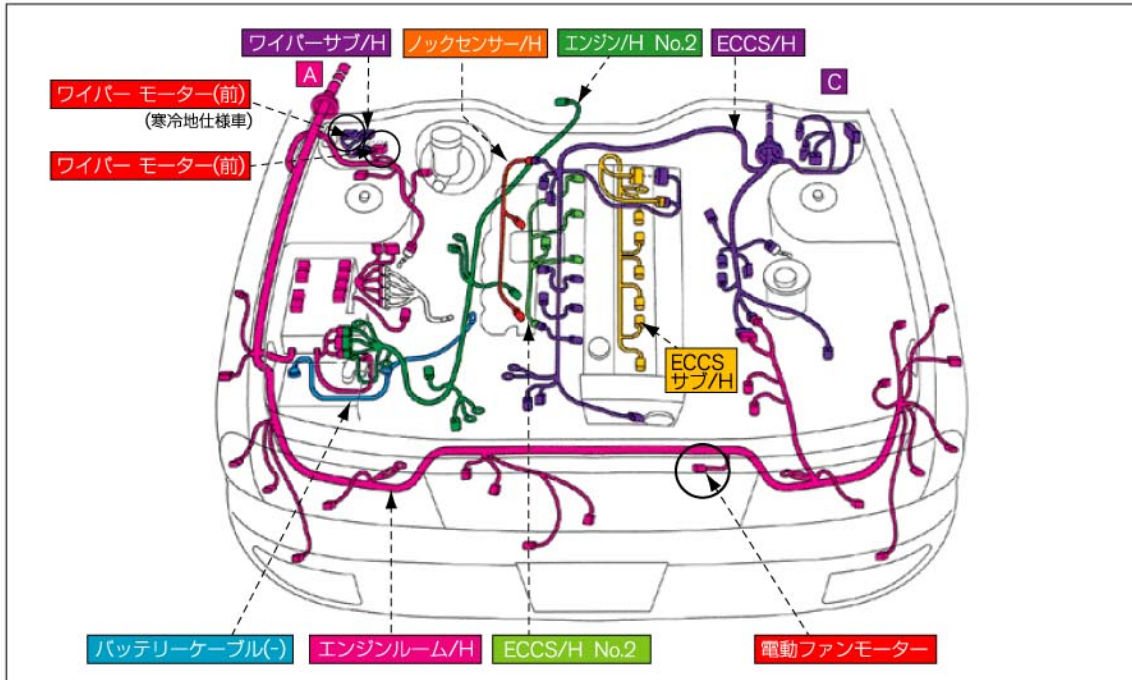
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

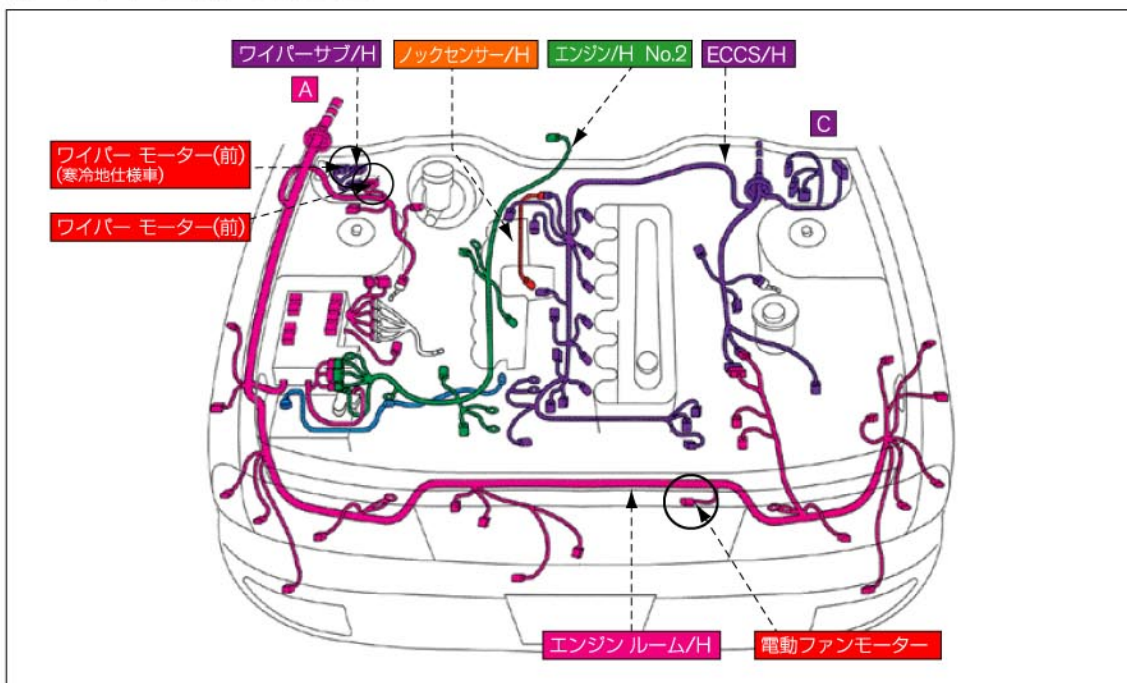
1)エンジン型式 RB25DE



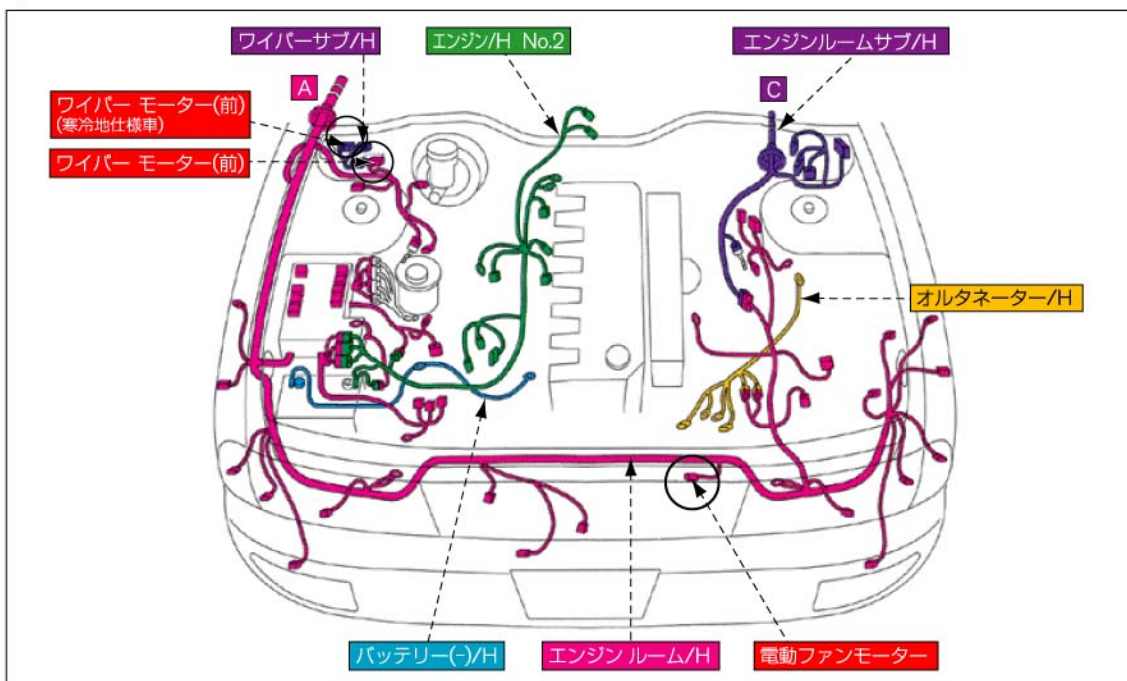
2)エンジン型式 RB20DE



3)エンジン型式 RB20E



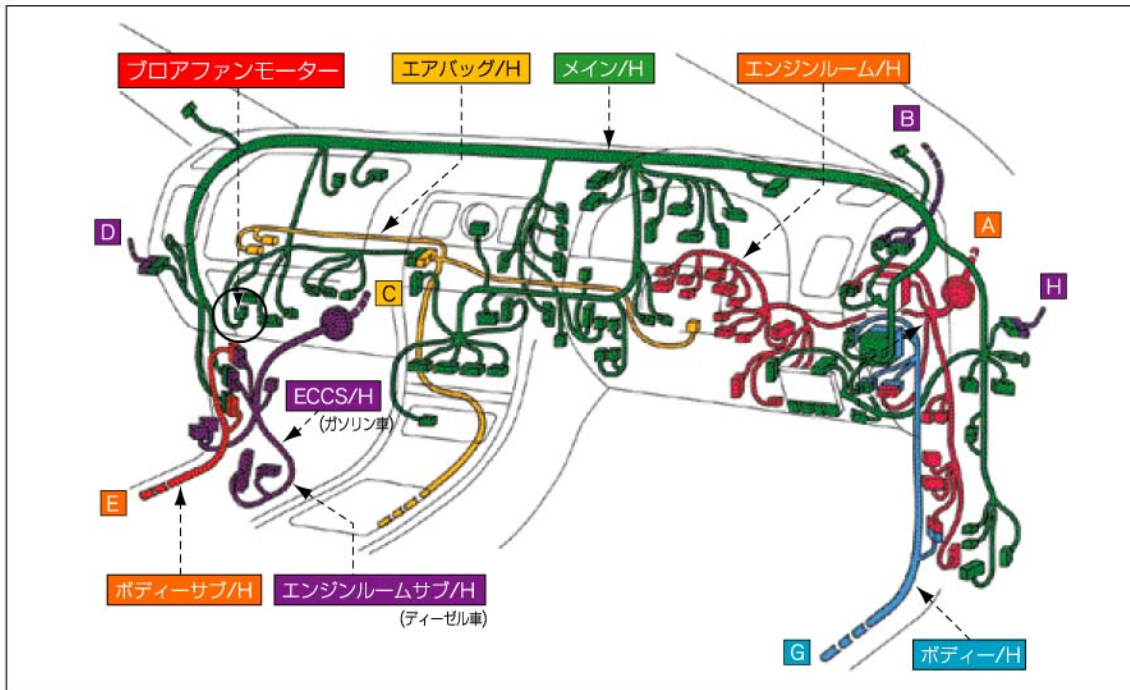
4)エンジン型式 RD28



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアッパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

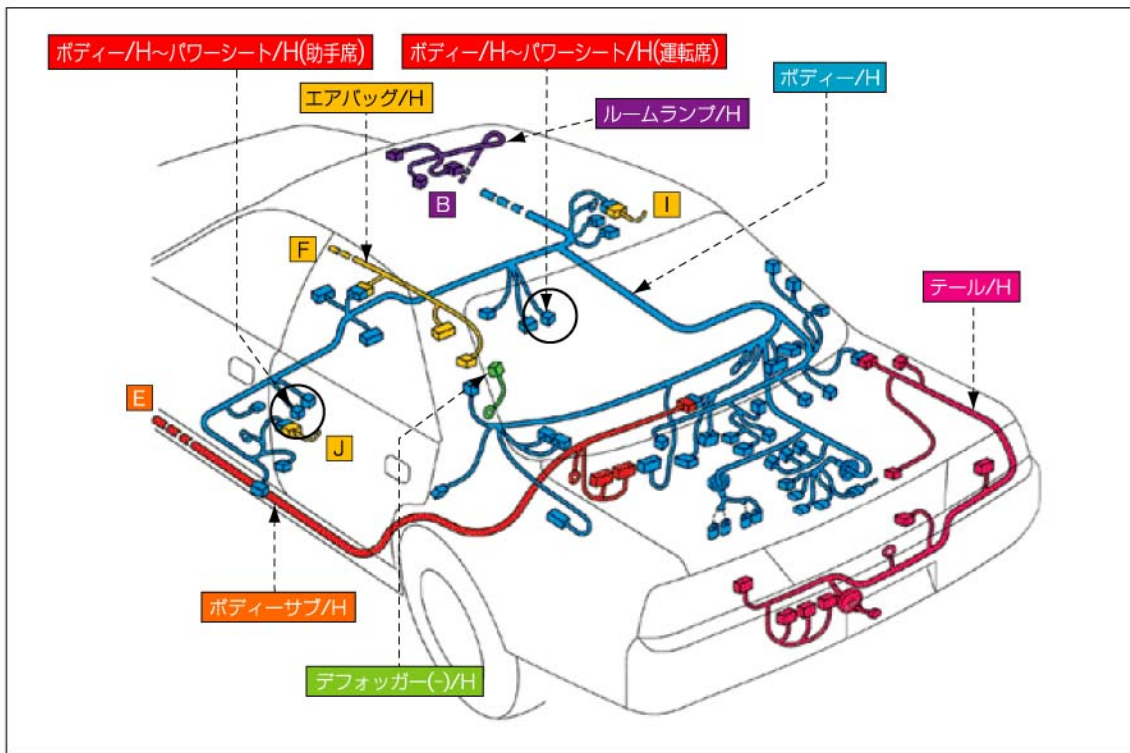
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



解体作業上のポイント

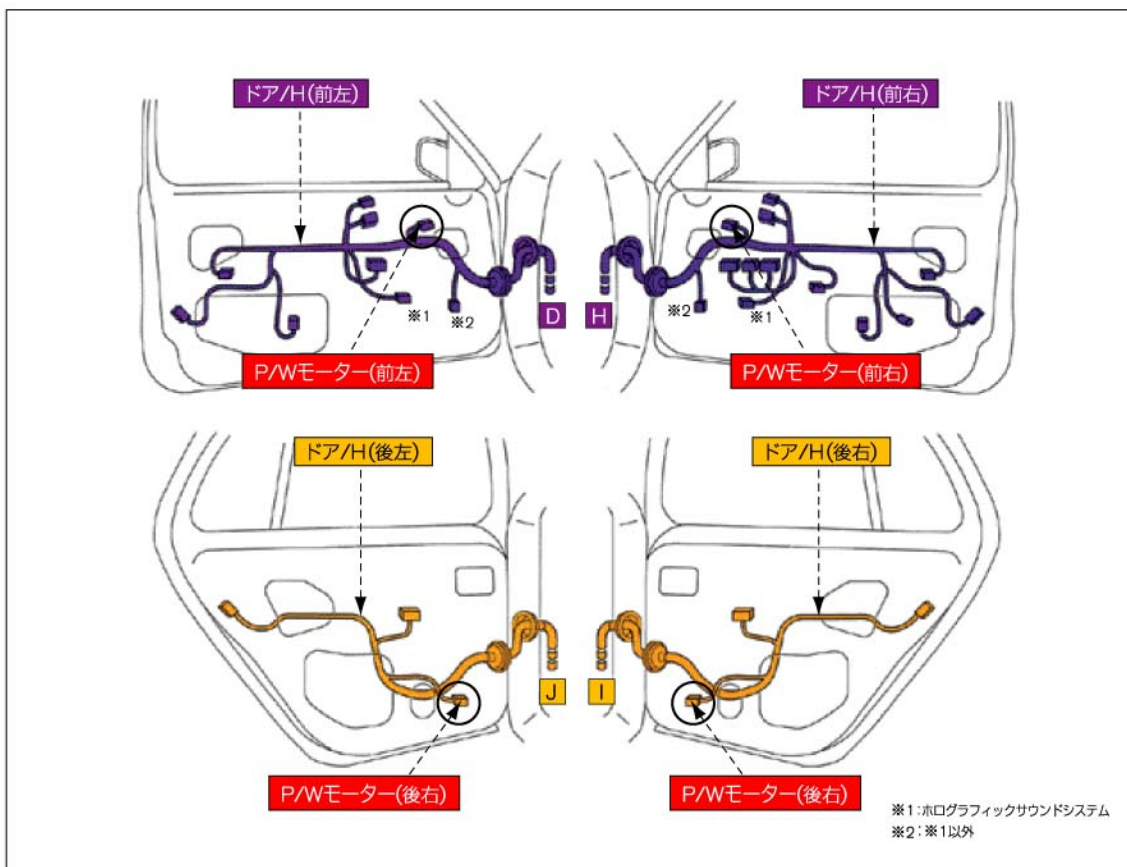
【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

エンジン型式		RB20E	RB20DE	RB25DE				RD28					
グレード		グラ ランド クルーズ	メ タリス ト	メ タリス ト	メ タリス ト	メ タリス トV	G セ レ ク シ ョ ン	ク ラ ブ S	ハ イ キ ャ ス A B S 付 車	グラ ランド クルーズ	メ タリス トJ	メ タリス ト	
フ ロ ン ト シ ー ト	運 転 席	パ ワ ー シ ー ト (ス ラ イ ド、リ ク ラ イ ニ ン グ、 前 後 独 立 式 リ フ タ ー)	-	△	△	△	●	●	△	△	-	-	注1 △
	助 手 席	パ ワ ー シ ー ト (ス ラ イ ド、リ ク ラ イ ニ ン グ)	-	-	-	-	●	●	△	△	-	-	-

注1: A/T車のみ設定

運転席について各モーターの位置を図1～図3に示します。

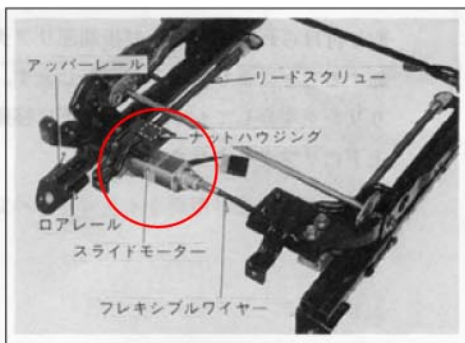


図1 スライドモーター

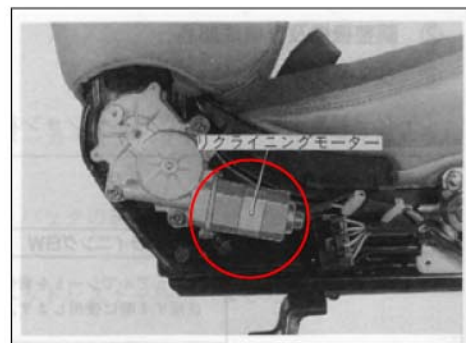


図2 リクライニングモーター

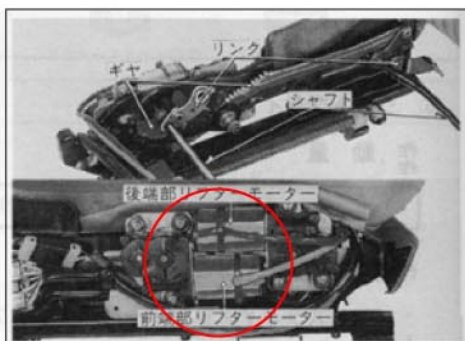


図3 リフターモーター

車種 | ローレル

型式 | C35

内 容	ページ
1. 情報を提供する車両の外観	P-1
2. 主なハーネス、モーターの銅重量	P-2
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置	P-3
3-1. エンジンルーム	P-3,P-4
3-2. ダッシュまわり	P-5
3-3. ボディーまわり	P-6
3-4. ドア	P-7
4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報	P-8

1. 情報を提供する車両の外観

ローレル外観(メダリスト系)



ローレル外観(クラブS系)



2. 主なハーネス、モーターの銅重量

ハーネス・モーターの銅重量を以下に示します。

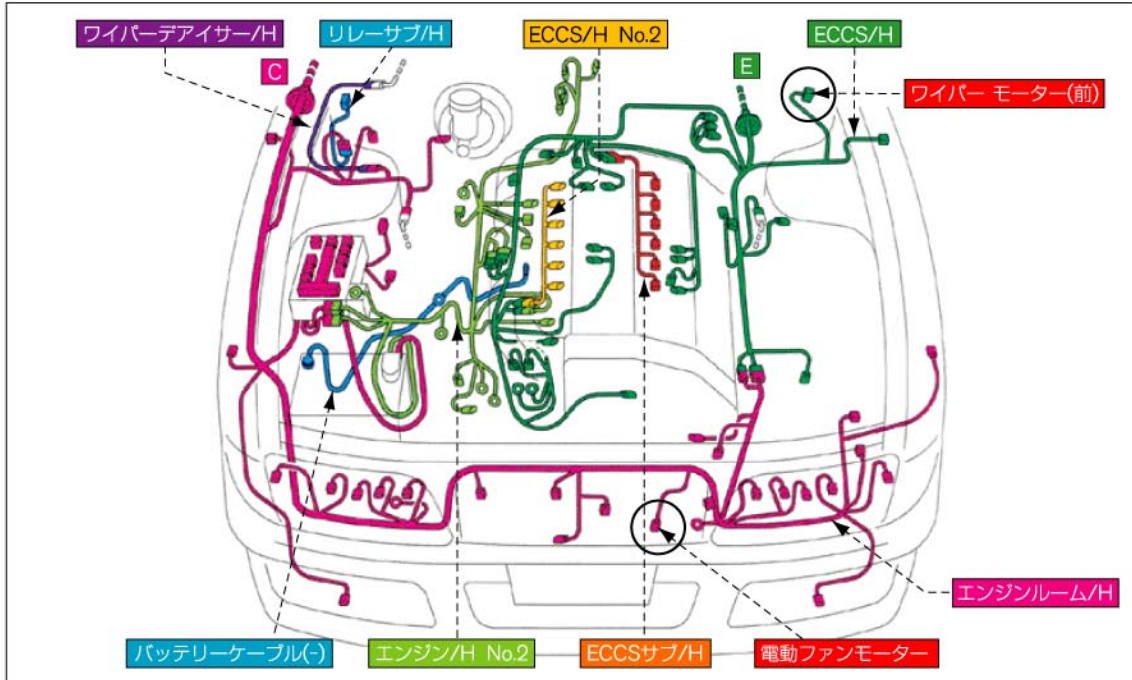
部品群	部品名称	銅重量(g)
ハーネス	メインハーネス	2,228~2,475
	エンジンルームハーネス	2,385~2,650
	フロアハーネス	2,003~2,225
	ルーフハーネス	54~60
	トランクハーネス	225~250
	ドアハーネス(運転席)	252~280
	ドアハーネス(助手席)	158~175
	ドアハーネス(後)	225~250
モーター	ワイパーモーター(前)	50~77
	P/Wモーター(前)	100~130
	P/Wモーター(後)	100~130
	ブローファンモーター(前)	100~130
	電動ファンモーター	100~130
	パワーシートモーター(運転席)	100~160
	パワーシートモーター(助手席)	50~70

注 P/W:パワーウインドウ

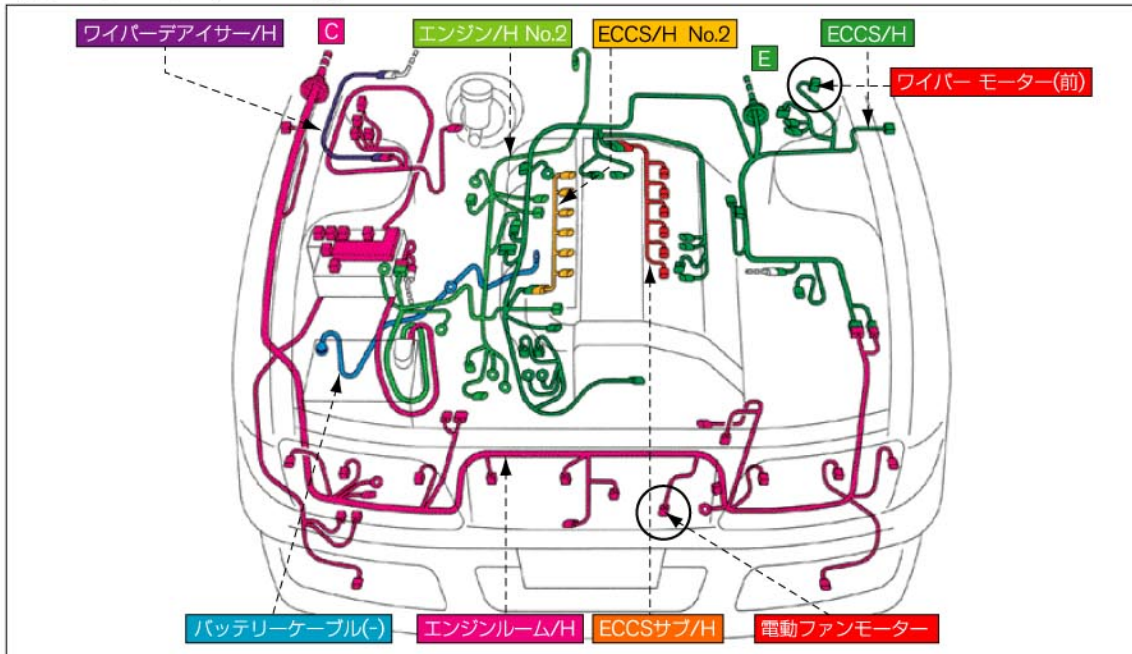
3. ハーネスレイアウト及びモーター位置

3-1. エンジンルーム

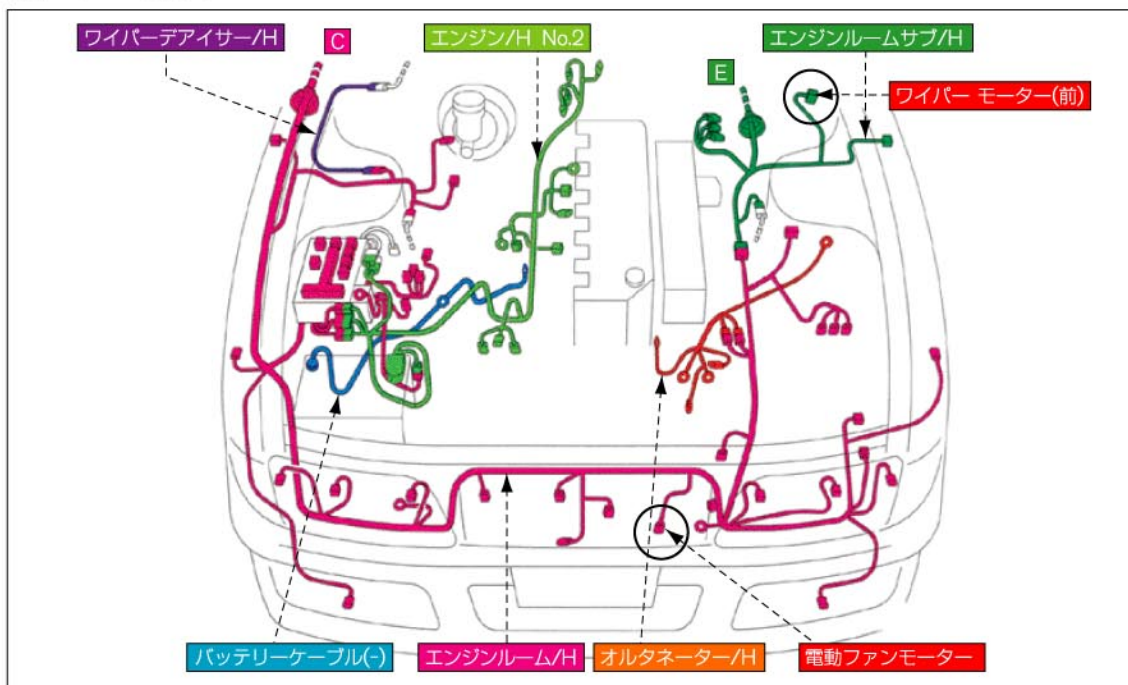
1) ガソリン車 (2WD車)



2) ガソリン車 (4WD車)



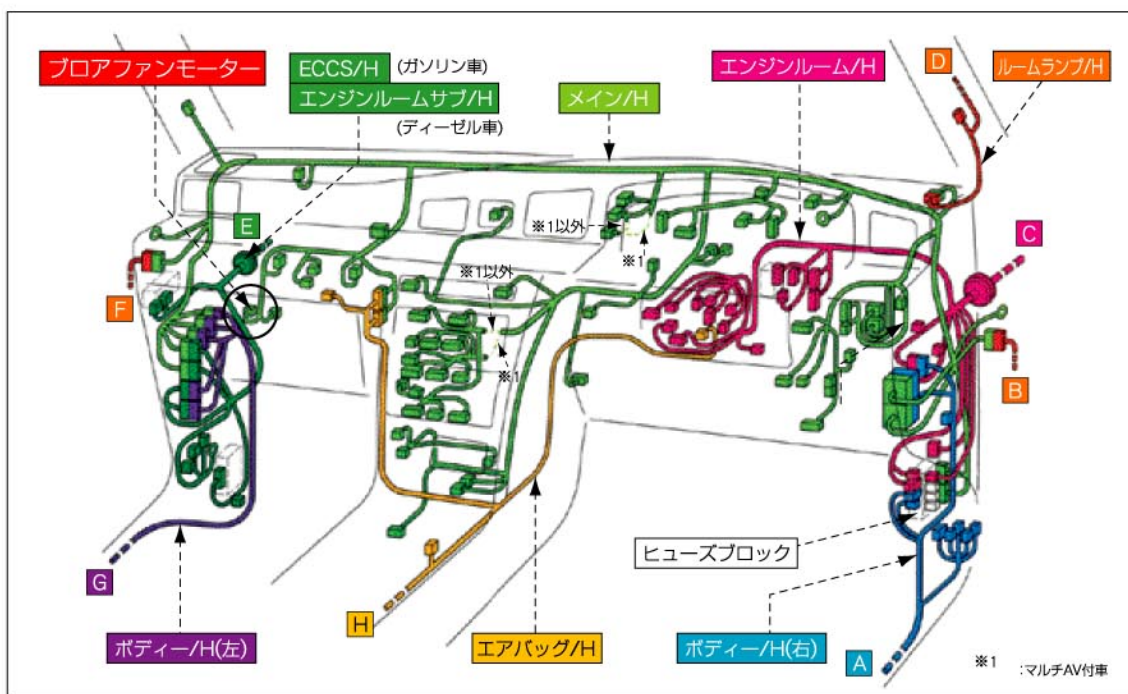
3)ディーゼル車



解体作業上のポイント

- フェンダー内からエンジンルームへの貫通部でハーネスを切断して回収してください。
- フェンダーを捲ってフェンダー内のハーネスを回収し、回収後は次の作業の邪魔になるので、フェンダーを元の状態に戻してください。
- ラジエーターコアサポートアップパー部のハーネスを回収する際、ラジエーターを先に解体してください。

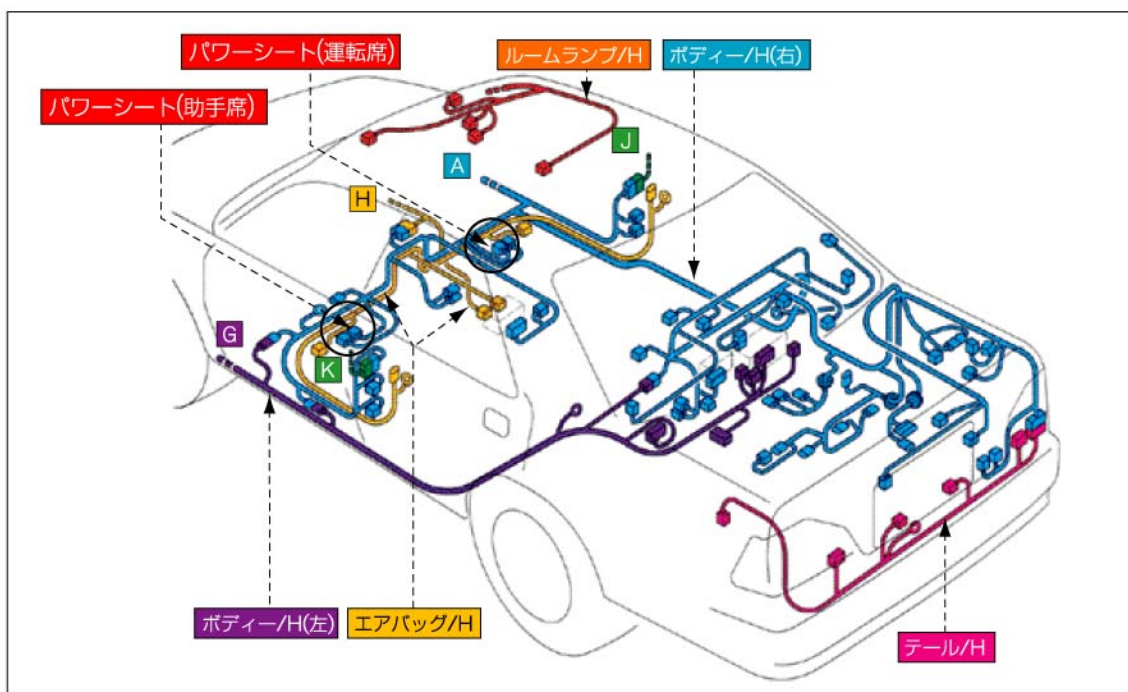
3-2. ダッシュまわり



解体作業上のポイント

- メインハーネス幹線はダッシュ側を配策されています。
- インストルメントパネルを解体する際は、ハンドルを外し、コラムシャフトのボルトを外し、コラムシャフトを下に下げ、作業スペースを確保して作業を行ってください。

3-3. ボディーまわり



解体作業上のポイント

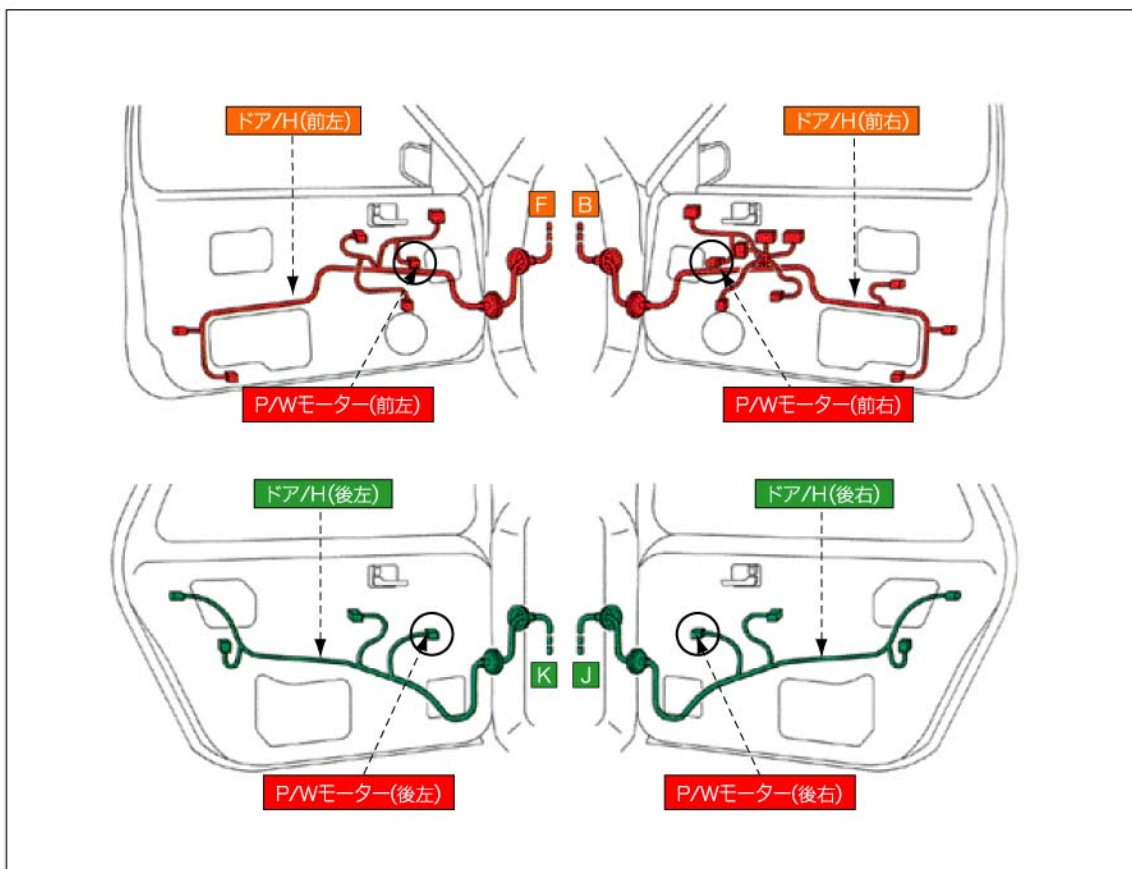
【フロアハーネス】

- フロアハーネスを回収する際には、シートを先に取り外してください。
- パワーシート装着車は、バッテリーを外す前にパワーシートを取り外せる状態にしておいてください。

【ルーフハーネス】

- ルーフハーネスを回収する際には、ヘッドライニングをハーネスに沿って切断してください。
- ヘッドライニングを切断する前に、アシストグリップを取り外してください。

3-4. ドア



解体作業上のポイント

- フロアハーネスとドアハーネス間は、ピラー部分で切断して回収してください。
- シーリングスクリーンは、カッターで切断してください。
- ドアミラーへと繋がっているハーネスは、コネクタを外さずに、ドアミラー近くで切断してください。

4. グレード別パワーシート有無及びモーター位置情報

シートを解体する際、またはシートのモーターを解体する際の参考情報として、表1にグレード別フロントパワーシート装備情報を示します。エンジン型式、グレードを確認して、作業を行ってください。

表1 グレード別フロントパワーシート装備情報

駆動方式		2WD										4WD				
エンジン型式		RB20DE		RB25DE			RB25DET		RD28			RB25DE				
グレード		グラ ランド サル ル ン	メ タ リ ス ト	ク ラ ブ S	25 メ タ リ ス ト	25 メ タ リ ス ト V	25 ク ラ ブ S	25 ク ラ ブ S T y p e X	25 メ タ リ ス ト V ター ボ	25 ク ラ ブ S ター ボ T y p e X	ス リ ヤ ス ホ イ ラ ー 装 着 車 ス ト ー パ ー ハ イ キ ャ ス	グラ ランド サル ル ン	メ タ リ ス ト	25 メ タ リ ス ト J F O U R	25 メ タ リ ス ト F O U R	
フ ロ ン ト シ ー ト	運転席	パ ワ ー シ ー ト (ス ラ イ ド、 リ ク ラ イ ン グ リ フ ター)	-	△	-	●	●	△	△	●	●	●	-	△	-	-
	助手席	パ ワ ー シ ー ト (ス ラ イ ド、リ ク ラ イ ン グ)	-	-	-	-	△	-	-	●	-	-	-	-	-	-

運転席について各モーターの位置を図1～図2に示します。

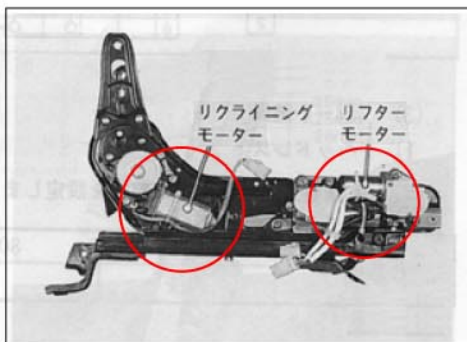


図1 リクライニングモーター、リフターモーター



図2 スライドモーター

不許複製

発行 **日産自動車株式会社**
©NISSAN MOTOR CO.,LTD.
発行年月 2005年11月
担当 車両生産技術部 リサイクル推進室
TEL 03-5565-2294

NISSAN